

大 分 市
「ごみ減量・リサイクル」及び「家庭ごみ
有料化制度」に関する市民意識調査
報 告 書

2020年5月

目 次

I 調査概要	1
II 調査結果	2
1 性別（問1）	2
2 年齢（問2）	2
3 家族人数（問3）	3
4 ごみの減量やリサイクルへの取り組みについて	4
（1）取り組み状況（問4）	4
（2）取り組み内容（問5）	6
（3）取り組んでいない理由（問6）	9
5 燃やせるごみの量について（問7）	12
6 燃やせるごみの量が増えたと感じる主な理由（問8）	14
7 食品ロスに対する認知度（問9-1）	16
8 食品ロスの発生状況について（問9-2）	18
9 フードバンク活動の認知度（問9-3）	21
10 食品ロス削減のためにできること（問9-4）	23
11 紙類の分別について（問10）	26
12 資源プラの分別について（問11）	29
13 ごみ減量やリサイクルについての意識の変化（問12）	32
14 家庭ごみ有料化の対象となるごみについて（問13）	34
15 指定ごみ袋について	36
（1）指定ごみ袋の値段（問14-1）	36
（2）指定ごみ袋の種類（大きさ）（問14-2）	38
16 負担軽減措置として指定ごみ袋の無料支給について（問15）	41
17 手数料収入の用途について	44
（1）一般廃棄物処理施設の整備に要する経費に充てるための基金積み立て（問16-1）	44
（2）ごみステーション設置等補助金（問16-2）	47
（3）クリーン推進員への報償金及びクリーン推進員校区連絡会議の運営補助金（問16-3）	51
（4）生ごみ処理機器の購入及びディスポーザーの設置に対する補助金（問16-4）	54
（5）有価物集団回収（廃品回収）運動実施団体に対する報償金（問16-5）	58
18 不法投棄に対する取り組みについて（問17）	62
19 不適正排出 に対する取り組みについて（問18）	65
20 家庭ごみ有料化制度について（問19）	68

I 調査概要

1 調査の目的

本調査は、今後のごみ減量・リサイクルの推進に係る施策の検討や家庭ごみ有料化制度の検証のための基礎資料とするために行うものです。

2 対象者と抽出方法

大分市内に居住する18歳以上の市民4,000人を、住民基本台帳から無作為に抽出しました。

3 調査方法

郵送調査法

4 調査時期

2020年3月26日～2020年4月30日

5 配布・回収状況

発送数 4,000票

有効発送数 3,976票（転居等で返送のあった24票を除く）

有効回収数 1,616票（無効回答票2票を除く）

有効回答率 40.6%（有効回収数÷有効発送数）

6 調査結果の処理

○回答比率は、百分比の小数点第2位を四捨五入していますので、合計は必ずしも100%にならないことがあります。

○2つ以上の回答を求めた（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は原則として100%を超えます。

○図に表示された「n」は、回答者数を示しています。

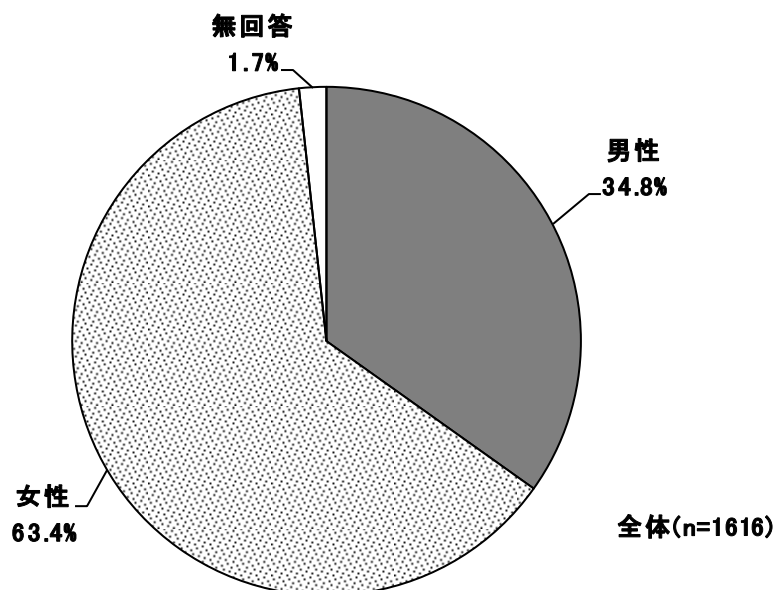
Ⅱ 調査結果

1 性別（問1）

性別をみると、「男性」が34.8%、「女性」が63.4%となっています。

問1 あなたの性別についてお答えください。

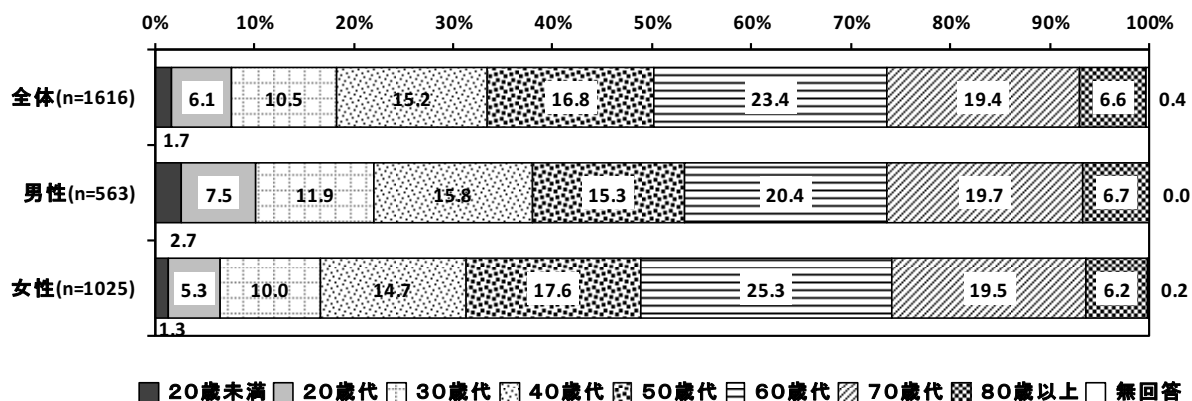
※性別について答えにくい場合は回答しなくても構いません。



2 年齢（問2）

年齢をみると、「20歳未満」が1.7%、「20歳代」が6.1%、「30歳代」が10.5%、「40歳代」が15.2%、「50歳代」が16.8%、「60歳代」が23.4%、「70歳代」が19.4%、「80歳以上」が6.6%となっています。

問2 あなたの年齢についてお答えください。



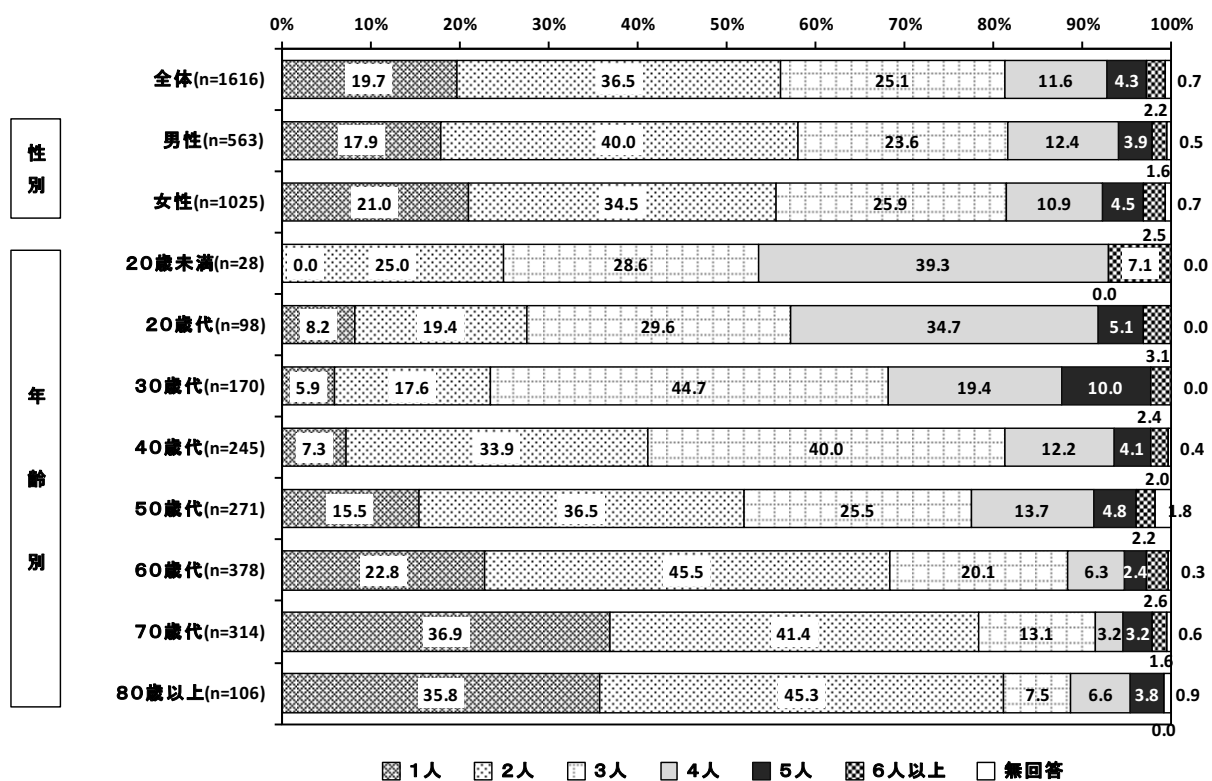
3 家族人数（問3）

家族人数をみると、「1人」が19.7%、「2人」が36.5%、「3人」が25.1%、「4人」が11.6%、「5人」が4.3%、「6人以上」が2.2%となっています。

【属性別特徴】

- 年齢別にみると、20歳未満、20歳代では「4人」、30歳代、40歳代では「3人」、50歳代以上では「2人」が最も多くなっています。また、70歳代、80歳以上では約3人に1人が「1人」となっています。

問3 あなたと同居している方の人数（あなたを含めて）についてお答えください。



4 ごみの減量やリサイクルへの取り組みについて

(1) 取り組み状況（問4）

日頃のごみの減量やリサイクルの取り組みをみると、「日々取り組んでいる」は43.6%、「自分たちに負担がかからない範囲で取り組んでいる」が50.7%、合計した取り組み率は94.3%となっています。「意識はしているが、あまり取り組んでいない」は4.4%、「取り組んでいない」は0.9%となっています。

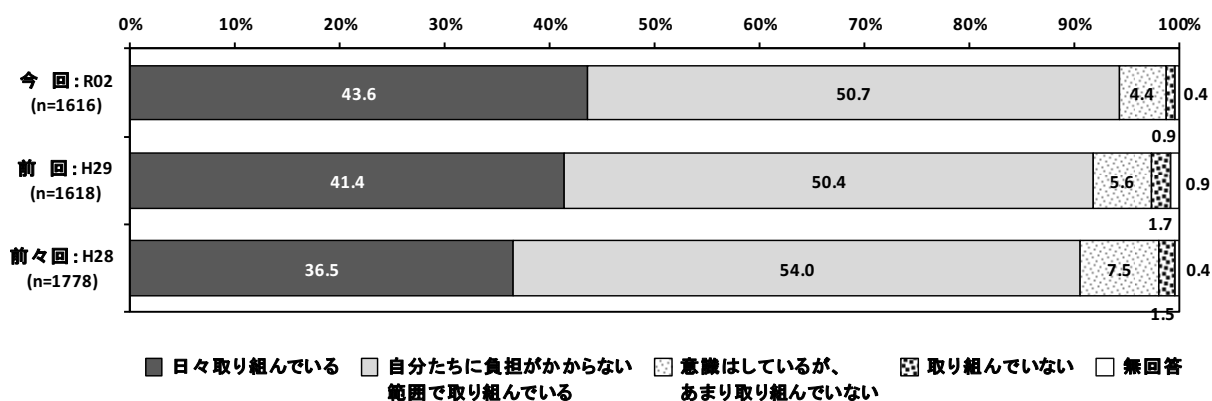
【経年比較】

- 「日々取り組んでいる」は36.5%→41.4%→43.6%と増加しています。さらに、「自分たちに負担がかからない範囲で取り組んでいる」まで含めた取り組み率も、90.5%→91.8%→94.3%と増加しています。

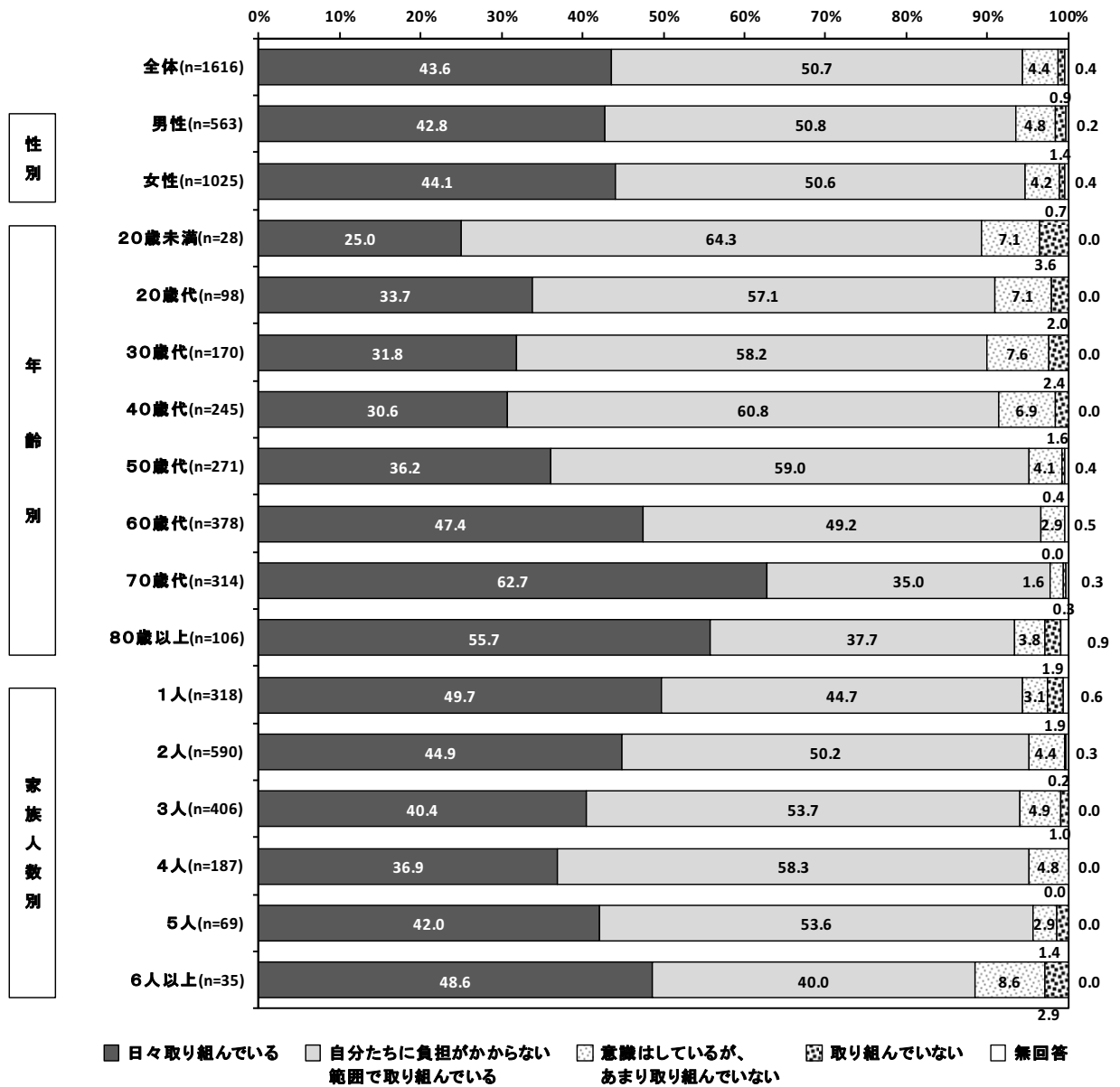
【属性別特徴】

- 年齢別にみると、「日々取り組んでいる」は20～50歳代にかけて20～30%台と少なく、70歳代の62.7%が最も多くなっています。

問4 あなたやあなたと同居している方は、日頃からごみの減量やリサイクルに取り組んでいますか。（○は1つ）



問4 あなたやあなたと同居している方は、日頃からごみの減量やりサイクルに取り組んでいますか。(〇は1つ)



(2) 取り組み内容 (問5)

ごみ減量・リサイクルへの取り組み内容をみると、「レジ袋の削減 (マイバッグの持参)」が 87.4%と最も多くなっています。次いで「資源物の分別」(78.5%)、「生ごみの水きり」(76.8%)、「料理を作りすぎず、作ったものは残さず食べる」(65.1%)、「食材は使い切れる分だけ購入し、使い切るまで適切に保管するなど、無駄にしない」(60.4%)となっています。

【経年比較】

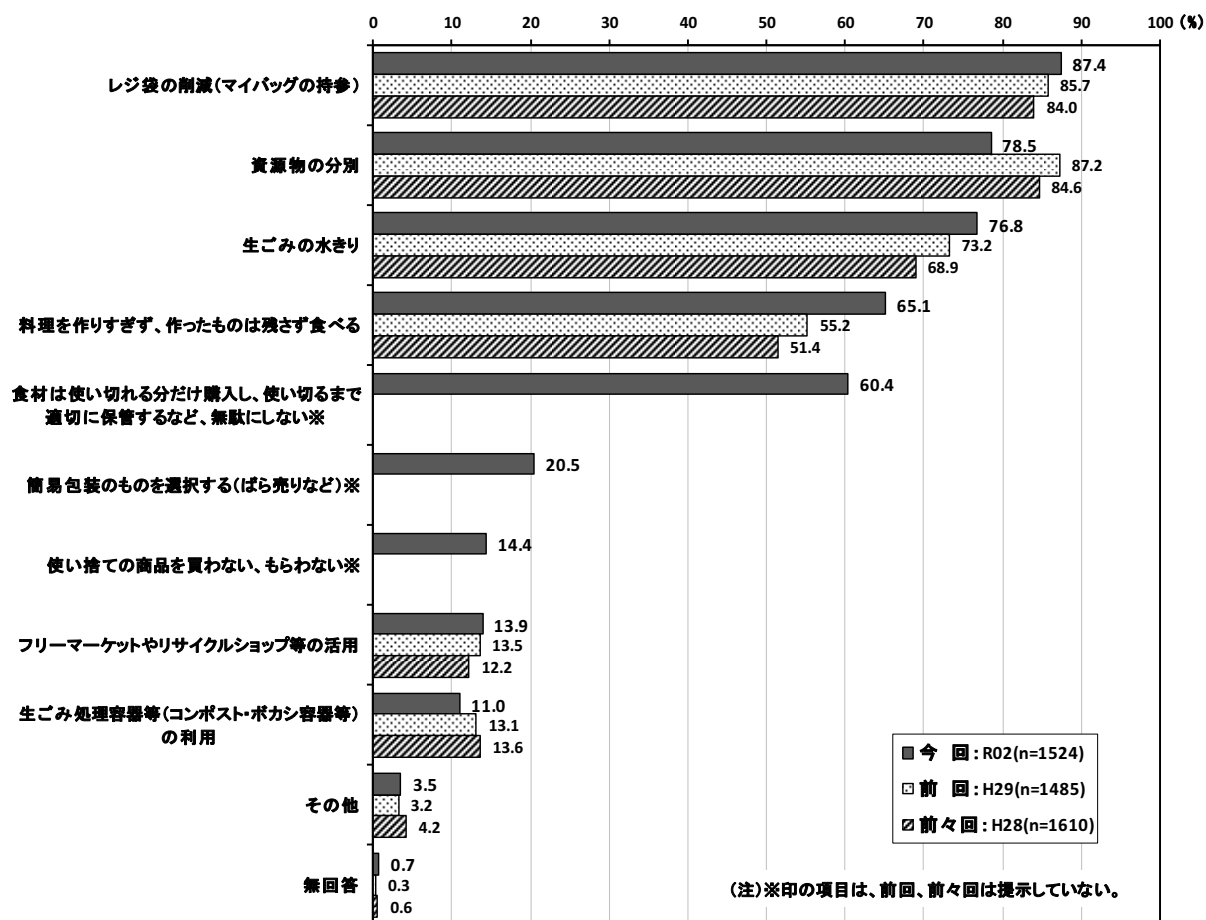
- 「レジ袋の削減 (マイバッグの持参)」、「生ごみの水きり」、「料理を作りすぎず、作ったものは残さず食べる」は増加傾向にあります、「資源物の分別」は前回よりも減少しています。

【属性別特徴】

- 性別にみると、いずれの取り組みも女性の方が多くなっていますが、中でも、「料理を作りすぎず、作ったものは残さず食べる」は女性 68.8%、男性 58.4%と、女性の方が 10.4 ポイントも上回り、差が大きくなっています。

問5 問4で①または②と答えた方にお聞きします。

あなたやあなたと同居している方が、ごみ減量・リサイクルについて取り組んでいることはどれですか。(〇はいくつでも)



「その他」の内容

- 生ごみは家庭菜園。庭等の土に埋める(13)
- キャベツ・白菜など汚れのある外葉、果物などの皮をできるだけ日光に当て乾燥させる。※常ではありません。晴天の日のみです。
- シャンプーなどは詰め替え用を買い、容器は繰り返し使っている。安い服を買わずできるだけ長く着れるものを買う。
- パック食品・袋入り食品等、ソースは洗い、分別ゴミ袋に入れる。
- プラごみは洗って乾かして資源プラへ。
- ペットボトルキャップはエコキャップ運動に持って行く。
- ペットボトルのふたを回収しているお店に持って行く。
- ペットボトルの蓋・周りのビニール・缶。
- マイボトルの利用(カフェ・コンビニなどでボトルに入れてもらう。家からお茶などを入れて持って行くなど)。プラスチックのものをもらわない、使わない(ストロー・はし・スプーンなど)。
- リサイクルBOXに持ち込みをしている。(雑誌・段ボール)
- リサイクルの物は洗って乾かして資源に出す。
- レジ袋を必要以上提供する店舗のサービスを断る。過剰のサービスで客足を確保している。
- 衣料品の寄付。
- 過剰包装などは断る。物をなるべく買わない。
- 空箱・空き瓶など利用しています。
- 古新聞はペットショップで使っていただく。
- 雑草や木の枝はまとめて木曜にゴミ置き場に出している。
- 使い捨てマスク、掃除シート(トイレ・畳・廊下)。
- 使い切れなかった野菜はネットかごに入れて干します。干すことによって栄養価がでます。ヘタなどを利用してスープを作ります。
- 使用しなくなったものは必要な人に譲る。
- 指定有料ゴミ袋の小袋でおさまるようにしている。
- 週に5日おかずのみを業者に配達してもらっている。他に2品位を自宅などで作る。
- 商品を求める時お店の方に切ってもらいます。
- 食器の洗い方の改革・指導。ティッシュで徹底的に拭く、小さな食べかすはふき取る、流さない。
- 食材(料理)を冷凍保存して使う。
- 食材は保存のために余分に買うことが多い。
- 身体が悪いのでヘルパーの買い物です。量は少しです。
- 暖炉の活用。
- 段ボールやカタログ・ダイレクトメール・着古したシャツ・タオルなどは切って拭き掃除などに使っている。ガスレンジ回りなど。
- 地区の回収(紙類)、ペットボトルキャップの回収(イオンさんポリオワクチン)、施設の方の缶回収。
- 庭の木の葉等、青い物は天気の良い日に干してかさを少なくして袋に入れる。
- 冬の間は1週間に1度だけにしていきます(ゴミ出し)。
- 買い物の時、会計の際プラスチックのスプーンなどは必要なければ断る。商品が小さくシールで済む場合はシールを貼ってもらう。
- 箱などを容器として利用する。
- 不要なものの断捨離と必要なものしか買わないようにする。
- 物によっては使い捨ての商品を買っているが、割り箸など自分でできる所はもらわないようにしています。
- 物を捨てる前に役割を変えて他の事で使えないかを考える。(古くなった味噌こしを花の吊り鉢に再利用等)
- 野菜作りに使う肥料はなるべく自分で作った肥料を使う。植木にも使用します。カシを剪定したら必ず残飯等と入れ肥料を作ります。
- 友人・親類間で融通しあう。
- 老人会の廃品回収に出す。

問5 問4で①または②と答えた方にお聞きします。

あなたやあなたと同居している方が、ごみ減量・リサイクルについて取り組んでいることはどれですか。(〇はいくつでも)

		サンプル数	生ごみの水きり	生ごみ処理容器等(コンボースト・ポカシ容器等)の利用	食材は使い切るまで適切に保管するなど、無駄にしない	料理を作りすぎず、作ったものは残さず食べる	レジ袋の削減(マイバッグの持参)	簡易包装のものを選択する(ばら売りなど)	使い捨ての商品を買わない、もらわない	フリッシュマーケットやリサイクルショップ等の活用	資源物の分別	その他	無回答
全体		1524 100.0	1171 76.8	167 11.0	920 60.4	992 65.1	1332 87.4	313 20.5	219 14.4	212 13.9	1196 78.5	53 3.5	10 0.7
性別	男性	527 100.0	376 71.3	73 13.9	303 57.5	308 58.4	432 82.0	80 15.2	55 10.4	50 9.5	395 75.0	12 2.3	3 0.6
	女性	971 100.0	777 80.0	92 9.5	602 62.0	668 68.8	877 90.3	225 23.2	162 16.7	159 16.4	782 80.5	39 4.0	6 0.6
年齢別	20歳未満	25 100.0	16 64.0	3 12.0	11 44.0	15 60.0	20 80.0	1 4.0	1 4.0	1 4.0	20 80.0	1 4.0	-
	20歳代	89 100.0	68 76.4	8 9.0	48 53.9	61 68.5	82 92.1	14 15.7	9 10.1	20 22.5	69 77.5	2 2.2	-
	30歳代	153 100.0	109 71.2	15 9.8	84 54.9	99 64.7	134 87.6	30 19.6	17 11.1	30 19.6	109 71.2	5 3.3	-
	40歳代	224 100.0	157 70.1	22 9.8	131 58.5	133 59.4	186 83.0	43 19.2	19 8.5	42 18.8	173 77.2	6 2.7	-
	50歳代	258 100.0	196 76.0	19 7.4	148 57.4	172 66.7	228 88.4	60 23.3	39 15.1	36 14.0	209 81.0	7 2.7	1 0.4
	60歳代	365 100.0	290 79.5	39 10.7	221 60.5	250 68.5	322 88.2	76 20.8	45 12.3	50 13.7	295 80.8	11 3.0	4 1.1
	70歳代	307 100.0	248 80.8	45 14.7	207 67.4	202 65.8	271 88.3	69 22.5	63 20.5	25 8.1	243 79.2	12 3.9	3 1.0
	80歳以上	99 100.0	83 83.8	16 16.2	67 67.7	58 58.6	85 85.9	16 16.2	25 25.3	7 7.1	75 75.8	8 8.1	2 2.0
家族人数別	1人	300 100.0	219 73.0	23 7.7	201 67.0	198 66.0	245 81.7	69 23.0	59 19.7	26 8.7	218 72.7	12 4.0	5 1.7
	2人	561 100.0	450 80.2	61 10.9	355 63.3	374 66.7	493 87.9	113 20.1	86 15.3	75 13.4	463 82.5	24 4.3	1 0.2
	3人	382 100.0	295 77.2	45 11.8	211 55.2	244 63.9	345 90.3	83 21.7	50 13.1	70 18.3	300 78.5	8 2.1	2 0.5
	4人	178 100.0	125 70.2	20 11.2	94 52.8	110 61.8	157 88.2	30 16.9	17 9.6	28 15.7	130 73.0	7 3.9	1 0.6
	5人	66 100.0	52 78.8	11 16.7	39 59.1	42 63.6	58 87.9	11 16.7	4 6.1	7 10.6	57 86.4	-	-
	6人以上	31 100.0	24 77.4	6 19.4	20 64.5	20 64.5	28 90.3	7 22.6	2 6.5	5 16.1	24 77.4	2 6.5	1 3.2

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

(3) 取り組んでいない理由（問6）

ごみ減量・リサイクルに取り組んでいない理由としては、「分別の仕方が複雑すぎるから」が45.3%と最も多くなっています。次いで「ごみを減らす努力・工夫やリサイクルへの協力は面倒だから」（20.9%）、「今までのライフスタイルを変えたくないから」（18.6%）、「自分一人が努力しても影響がないと思うから」（10.5%）となっています。「企業や行政が取り組むべきことで、自分には関係がないと思うから」は1.2%と少なくなっています。

【経年比較】

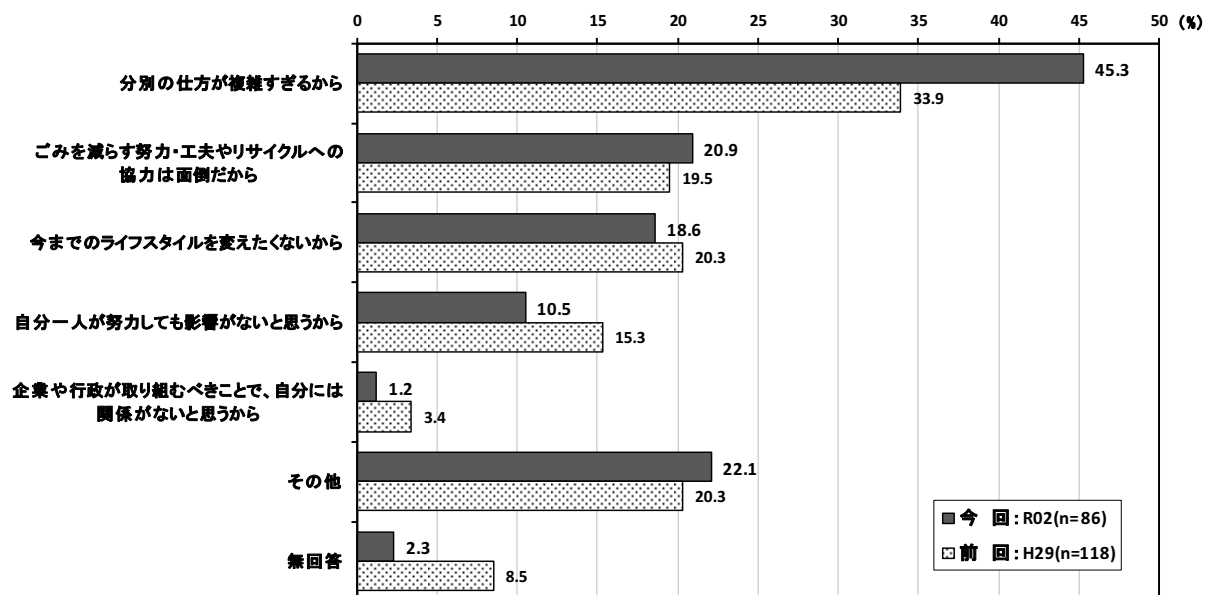
- 「分別の仕方が複雑すぎるから」が33.9%から45.3%に、11.4ポイント増加しています。一方、「自分一人が努力しても影響がないと思うから」は15.3%から10.5%に、4.8ポイント減少しています。

【属性別特徴】

- 性別にみると、男女とも「分別の仕方が複雑すぎるから」が最も多くなっていますが、それに加えて、男性では約4人に1人が「ごみを減らす努力・工夫やリサイクルへの協力は面倒だから」や「今までのライフスタイルを変えたくないから」をあげています。

問6 問4で③または④と答えた方にお聞きします。

あなたやあなたと同居している方が、ごみ減量・リサイクルについて取り組んでいないとした理由は何ですか。（〇はいくつでも）



「その他」の内容

- 家族など他の人がしているの(4)
- 特に意識していない(2)
- ゴミを減らす気持ちは常にあります。大変と思います。今後少しでも減らすように努力したいです。
- シールはがしや洗浄が面倒だと思う。
- つい忙しさにかまけて、今後気を付けようと思っています。
- プラスチックごみが多すぎて週1回の収集では片付かないため燃えるゴミとして出しています。
- 意識はしているが取り組んでいる自信がない。
- 一人暮らしの老人なので自分でできるだけことはしています。
- 慣れたらよい。
- 気持ちはあるが行動に移せずにいる。
- 今までと変わらない生活をしているため。
- 子どもの時から身に付ける(学校)。教育する。家庭でもやる。
- 自治会に入っていないのでゴミステーションを利用できない。佐野まで捨てに行くため分別不要。
- 自分なりに考えて出している。
- 生活時間(退社時間)が狂うと廃棄となる。
- 同居人が分別する気がない(年寄り)。
- 物の購入、プレゼントなど、過剰な包装も多く好まれる。
- 分別するのをすぐ忘れてしまう。
- 分別の分からない時は分別事典を見ます。
- 包装の状態で買い物をしないので、簡易包装は気にしてない。レジ袋も一応持っているが必要に迫られないのでレジ袋有料のお店でしか使用してない。
- 面倒くさい。

問6 問4で③または④と答えた方にお聞きします。

あなたやあなたと同居している方が、ごみ減量・リサイクルについて取り組んでいないとした理由はどれですか。(〇はいくつでも)

		サンプル数	らサ ご イ ク ル へ の 協 力 は 面 倒 だ か り	え 今 ま で の ラ イ フ ス タ イ ル を 変	思 う か ら 自 分 に は 関 係 が な い と	企 業 や 行 政 が 取 り 組 む べ き こ と で、	自 分 一 人 が 努 力 し て も 影 響 が な い と 思 う か ら	分 別 の 仕 方 が 複 雑 す ぎ る か ら	そ の 他	無 回 答
全体		86 100.0	18 20.9	16 18.6	1 1.2	9 10.5	39 45.3	19 22.1	2 2.3	
性別	男性	35 100.0	9 25.7	9 25.7	- -	5 14.3	19 54.3	4 11.4	- -	
	女性	50 100.0	8 16.0	7 14.0	1 2.0	4 8.0	20 40.0	15 30.0	2 4.0	
年齢別	20歳未満	3 100.0	3 100.0	- -	- -	1 33.3	- -	- -	- -	
	20歳代	9 100.0	- -	3 33.3	1 11.1	- -	3 33.3	1 11.1	1 11.1	
	30歳代	17 100.0	3 17.6	2 11.8	- -	2 11.8	6 35.3	7 41.2	- -	
	40歳代	21 100.0	6 28.6	5 23.8	- -	1 4.8	11 52.4	4 19.0	- -	
	50歳代	12 100.0	2 16.7	3 25.0	- -	1 8.3	6 50.0	2 16.7	- -	
	60歳代	11 100.0	2 18.2	2 18.2	- -	2 18.2	5 45.5	3 27.3	1 9.1	
	70歳代	6 100.0	- -	1 16.7	- -	2 33.3	5 83.3	- -	- -	
	80歳以上	6 100.0	1 16.7	- -	- -	- -	3 50.0	2 33.3	- -	
家族人数別	1人	16 100.0	- -	1 6.3	- -	3 18.8	11 68.8	3 18.8	1 6.3	
	2人	27 100.0	8 29.6	5 18.5	- -	3 11.1	14 51.9	6 22.2	- -	
	3人	24 100.0	6 25.0	8 33.3	- -	- -	5 20.8	8 33.3	- -	
	4人	9 100.0	3 33.3	- -	1 11.1	1 11.1	5 55.6	- -	1 11.1	
	5人	3 100.0	1 33.3	- -	- -	1 33.3	2 66.7	- -	- -	
	6人以上	4 100.0	- -	1 25.0	- -	- -	1 25.0	2 50.0	- -	

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

5 燃やせるごみの量について（問7）

昨年度と比較した、今年度に出した燃やせるごみの量についてみると、「増えた」が4.6%、「どちらかといえば増えた」が13.2%、合計した増加率は17.8%、逆に、「減った」が15.6%、「どちらかといえば減った」が19.9%、合計した減少率は35.5%となっており、減少率が増加率を17.7ポイント上回っています。

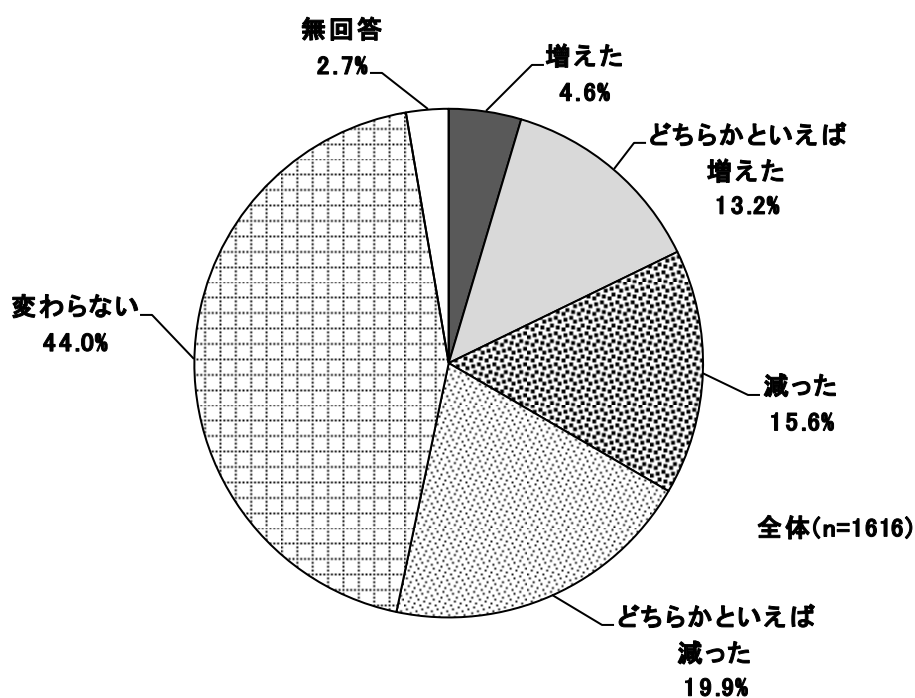
なお、割合としては、「変わらない」が44.0%と最も多くなっています。

【属性別特徴】

- 年齢別にみると、50～70歳代で減少率が20%を超えています。20歳未満、30歳代では、増加率が減少率を上回っています。
- 家族人数別にみると、人数が多くなるとともに減少率が少なくなり、6人以上では増加率が減少率を上回るようになっています。
- 減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、日々取り組み層、負担なし取り組み層では、減少率が増加率を上回っていますが、取り組みなし層では増加率が減少率を上回っています。

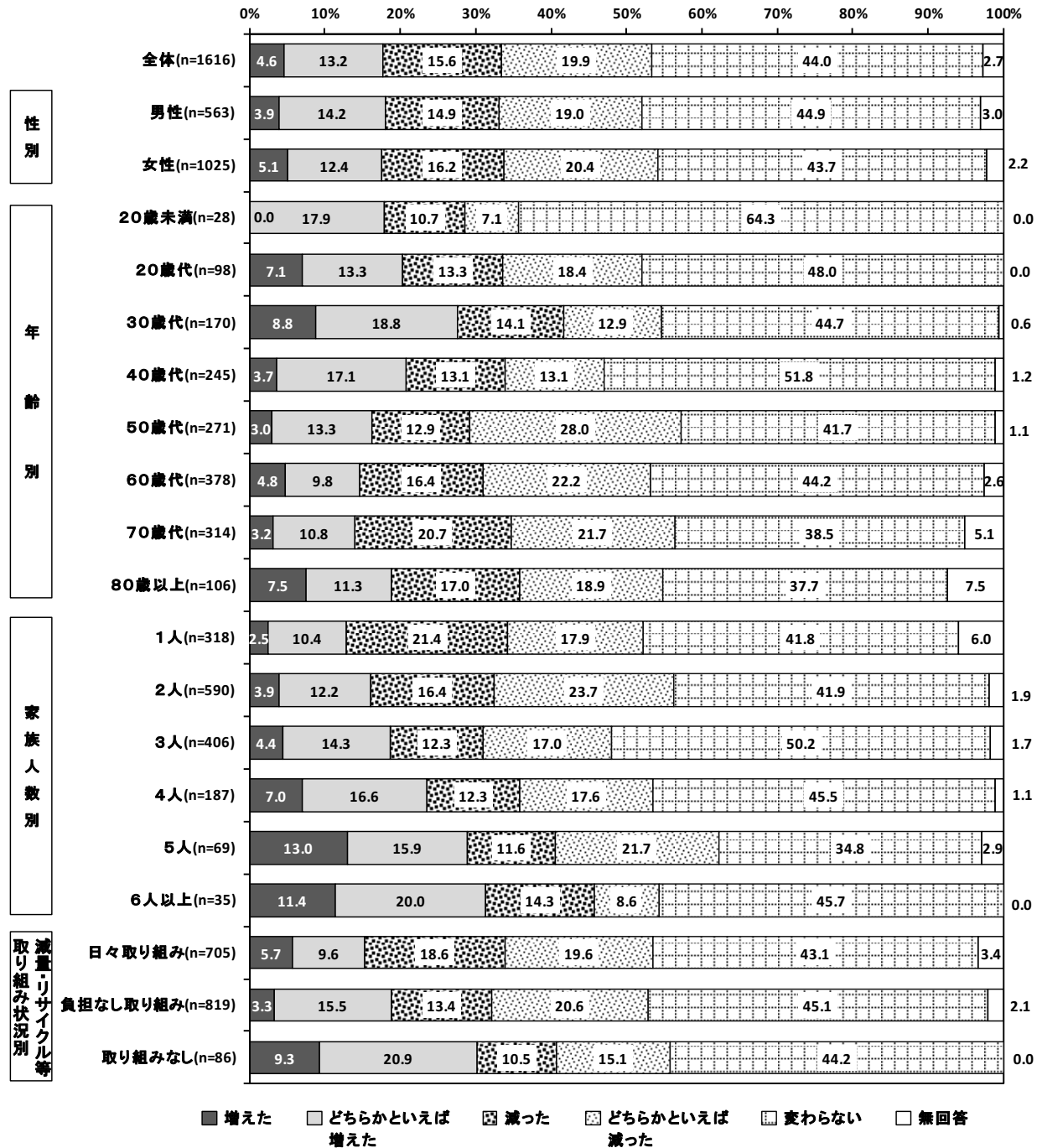
問7 今年度（平成31年4月～令和2年1月）にごみステーションや市の施設に出された燃やせるごみについて、昨年度の同時期（平成30年4月～平成31年1月）と比較すると約2,100トン増加しています。

昨年度と比較した、今年度にあなたやあなたと同居している方が出した燃やせるごみの量についてお答えください。（○は1つ）



問7 今年度（平成31年4月～令和2年1月）にごみステーションや市の施設に出された燃やせるごみについて、昨年度の同時期（平成30年4月～平成31年1月）と比較すると約2,100トン増加しています。

昨年度と比較した、今年度にあなたやあなたと同居している方が出した燃やせるごみの量についてお答えください。（〇は1つ）

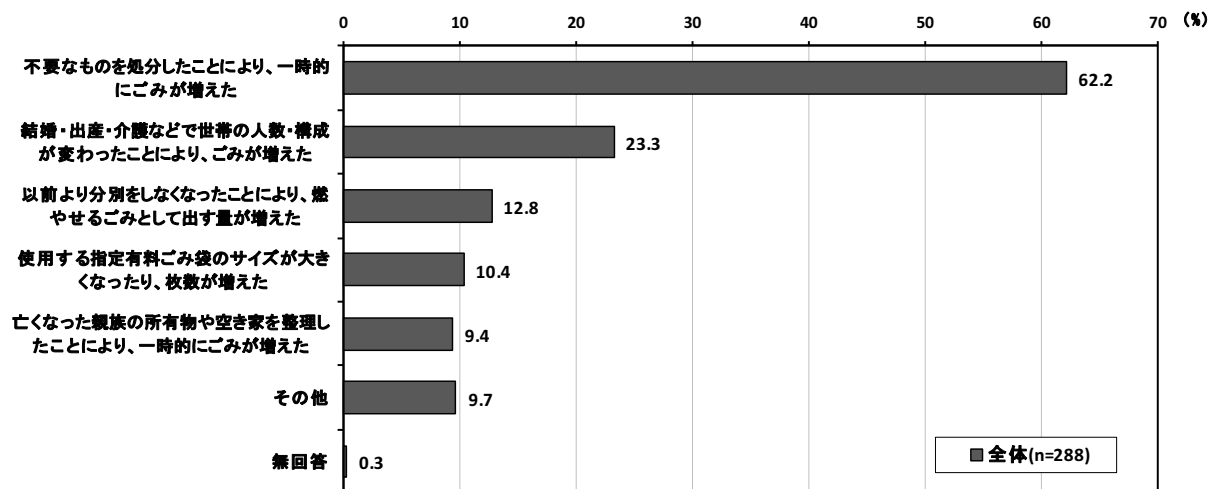


6 燃やせるごみの量が増えたと感じる主な理由（問8）

今年度の燃やせるごみの量が増えたと感じる主な理由としては、「不要なものを処分したことにより、一時的にごみが増えた」が62.2%と圧倒的に多くなっています。次いで「結婚・出産・介護などで世帯の人数・構成が変わったことにより、ごみが増えた」(23.3%)、「以前より分別をしなくなったことにより、燃やせるごみとして出す量が増えた」(12.8%)、「使用する指定有料ごみ袋のサイズが大きくなったり、枚数が増えた」(10.4%)となっています。

問8 問7で①または②と答えた方にお聞きします。

今年度の燃やせるごみの量が増えたと感じる主な理由はどれですか。（〇はいくつでも）



「その他」の内容

- 子どもの成長により消費量が増えた(3)
- 植木等の剪定ゴミが増えた(3)
- コンビニ飯。
- チラシが多い。
- プラごみはきれいにしないと資源ごみにならないということで、汚れが落としにくいプラゴミを燃えるゴミに出すようになりました。
- ペットが増えたのでゴミが増えた。
- もともと神経質なものもあるがコロナウイルスの流行により、一層タオルやふきんを使いたくなく、料理時や手をふく時に使い切りのキッチンペーパーを多用するようになった。
- リサイクルゴミの第1(日)に出している。チラシ等。
- リフォームを行ったため。
- 甥が生まれてオムツの分のゴミが増えた(別居だが日中預かり)。
- 家の改築のため。
- 簡易包装の商品が増えたらプラの包装が減り紙包装が増えたため。
- 古紙・新聞紙等、増。通販包装過剰による。生ごみ増。コンビニ食品、味が悪く健康志向により野菜料理を多く作るようになった。キャベツ等、葉物の外葉など使えない所が多く捨てる事が多い。
- 妻の介護のため。
- 総菜や弁当などのように容器に入ったものが増えた。リサイクルできる容器は洗ったりして分別もしている。
- 草取りにより雑草の処理。
- 地域外の人がゴミを持って来た。
- 店頭で売られる商品のパッケージが大きく、大袈裟でかさばりやすいものが増えた。つぶして捨ててもかさむ。
- 泊りに来る人ができた。
- 分別が分かりにくい物は有料の燃やせるゴミに出したから。
- 佐野センターはプラ分別して持って行っても全て燃やせるゴミとして計量されるため。

問8 問7で①または②と答えた方にお聞きします。

今年度の燃やせるごみの量が増えたと感じる主な理由はどれですか。(〇はいくつでも)

	サンプル数	みた以前より分別を燃やせることとして出す量が減った	以前より分別を燃やせることとして出す量が減った	帯婚・出産・介護などで世帯の人数・構成が変った	不要なもの処分したと	空になった親族の所有物や、家を整理したことが増えた	亡くなった親族の所有物や、家を整理したことが増えた	使用指定有料ごみ袋の枚数が大きくなった	その他	無回答
全体	288 100.0	37 12.8	67 23.3	179 62.2	27 9.4	30 10.4	28 9.7	1 0.3		
性別	男性	102 100.0	19 18.6	19 18.6	59 57.8	8 7.8	14 13.7	11 10.8	-	
	女性	179 100.0	17 9.5	47 26.3	115 64.2	19 10.6	15 8.4	17 9.5	1 0.6	
年齢別	20歳未満	5 100.0	1 20.0	-	3 60.0	-	-	1 20.0	-	
	20歳代	20 100.0	3 15.0	8 40.0	12 60.0	-	2 10.0	-	-	
	30歳代	47 100.0	5 10.6	15 31.9	23 48.9	4 8.5	7 14.9	5 10.6	-	
	40歳代	51 100.0	6 11.8	8 15.7	31 60.8	4 7.8	9 17.6	7 13.7	-	
	50歳代	44 100.0	5 11.4	12 27.3	30 68.2	5 11.4	2 4.5	5 11.4	-	
	60歳代	55 100.0	6 10.9	18 32.7	35 63.6	4 7.3	6 10.9	4 7.3	-	
	70歳代	44 100.0	3 6.8	5 11.4	33 75.0	9 20.5	2 4.5	4 9.1	1 2.3	
	80歳以上	20 100.0	8 40.0	1 5.0	10 50.0	1 5.0	2 10.0	2 10.0	-	
家族人数別	1人	41 100.0	7 17.1	4 9.8	30 73.2	8 19.5	1 2.4	4 9.8	-	
	2人	95 100.0	10 10.5	17 17.9	66 69.5	11 11.6	12 12.6	12 12.6	1 1.1	
	3人	76 100.0	8 10.5	24 31.6	40 52.6	4 5.3	11 14.5	7 9.2	-	
	4人	44 100.0	10 22.7	8 18.2	25 56.8	3 6.8	4 9.1	2 4.5	-	
	5人	20 100.0	1 5.0	7 35.0	13 65.0	1 5.0	2 10.0	2 10.0	-	
	6人以上	11 100.0	1 9.1	7 63.6	5 45.5	-	-	-	-	
等取り・組み状況	日々取り組み	108 100.0	14 13.0	19 17.6	74 68.5	14 13.0	11 10.2	9 8.3	1 0.9	
	負担なし取り組み	154 100.0	17 11.0	43 27.9	91 59.1	12 7.8	16 10.4	15 9.7	-	
	取り組みなし	26 100.0	6 23.1	5 19.2	14 53.8	1 3.8	3 11.5	4 15.4	-	
減量の意識の変化	変わらず意識している	215 100.0	25 11.6	52 24.2	135 62.8	22 10.2	21 9.8	19 8.8	1 0.5	
	意識が薄れてきている	40 100.0	6 15.0	7 17.5	26 65.0	3 7.5	4 10.0	6 15.0	-	
	特に意識していない	23 100.0	4 17.4	4 17.4	13 56.5	1 4.3	4 17.4	2 8.7	-	
	実施後に大分市に転入	4 100.0	-	4 100.0	2 50.0	-	-	-	-	

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

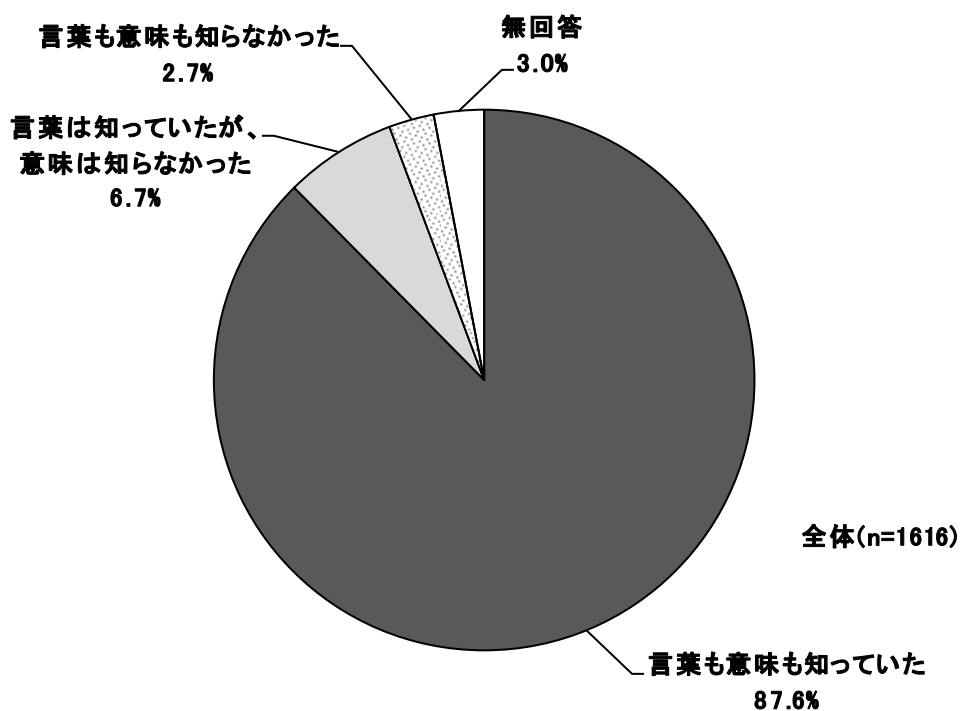
7 食品ロスに対する認知度（問9-1）

食品ロスに対する認知度についてみると、「言葉も意味も知っていた」が 87.6%と圧倒的に多く、「言葉は知っていたが、意味は知らなかった」が 6.7%、「言葉も意味も知らなかった」が 2.7%となっています。

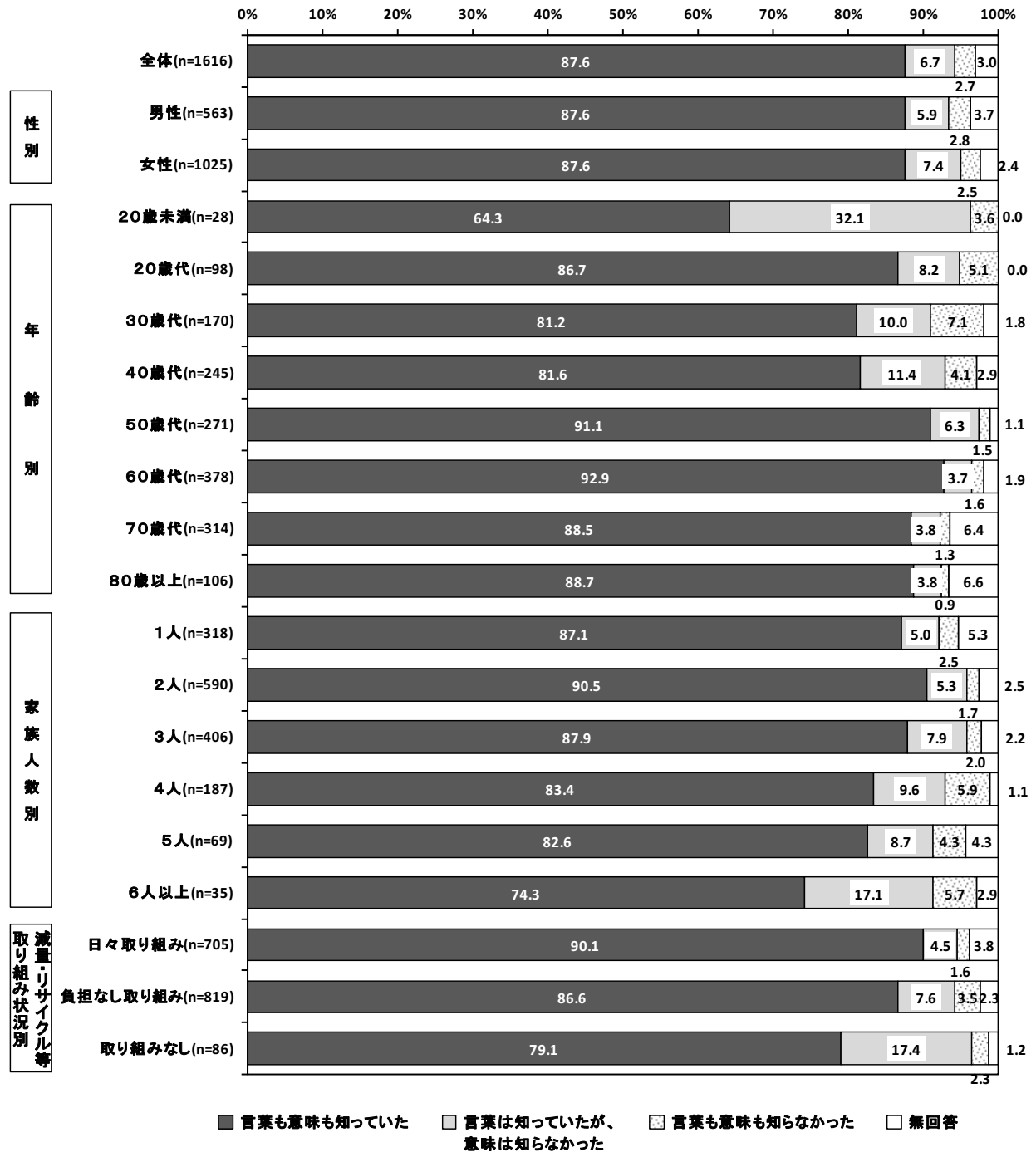
【属性別特徴】

- 年齢別にみると、20歳未満で「言葉も意味も知っていた」が 64.3%と少なくなっています。
- 減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みに積極的なほど、「言葉も意味も知っていた」が多くなっています。

問9-1 食品ロスに対するあなたの認知度についてお答えください。（○は1つ）



問9-1 食品ロスに対するあなたの認知度についてお答えください。(〇は1つ)



8 食品ロスの発生状況について（問9-2）

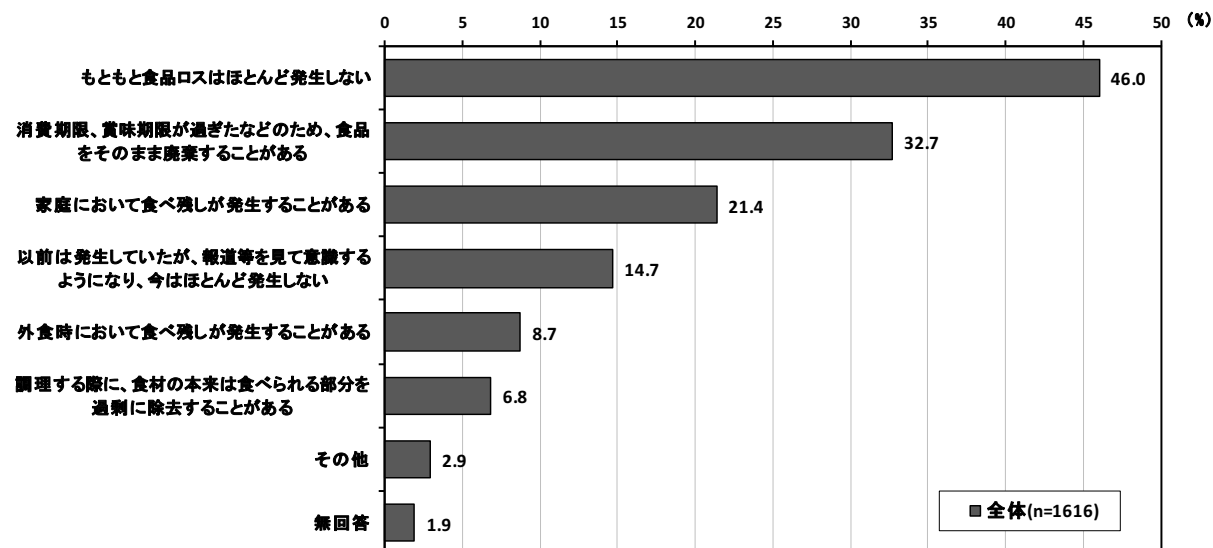
食品ロスの発生状況についてみると、「もともと食品ロスはほとんど発生しない」が46.0%と最も多くなっています。次いで「消費期限、賞味期限が過ぎたなどのため、食品をそのまま廃棄することがある」（32.7%）、「家庭において食べ残しが発生することがある」（21.4%）、「以前は発生していたが、報道等を見て意識するようになり、今はほとんど発生しない」（14.7%）となっています。

【属性別特徴】

- 家族人数別にみると、「家庭において食べ残しが発生することがある」が5人（36.2%）、6人以上（31.4%）で多くなっています。
- 減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、「もともと食品ロスはほとんど発生しない」は、日々取り組み層では55.7%と半数を超えています。また、取り組みなし層では27.9%と少なくなっています。また、取り組みなし層では、「消費期限、賞味期限が過ぎたなどのため、食品をそのまま廃棄することがある」（46.5%）、「家庭において食べ残しが発生することがある」（41.9%）が40%を超えています。

問9-2 平成28年度における食品ロスは、国内で643万トン（国民1人1日当たりお茶碗約1杯分（約139g）発生していると推計されています。

あなたやあなたと同居している方の食品ロスの発生状況についてお答えください。（〇はいくつでも）



「その他」の内容

- 食品ロスは作らないようにしている(3)
- 食品を買いすぎないようにしている(2)
- 消費・賞味期限が過ぎててもすぐ捨てることはないが、明らかに傷んでいれば廃棄する。
- 消費・賞味期限が過ぎてても食材を見てレシピを変え消化している。
- 消費期限・賞味期限を確認して使用しているので無駄はないと思う。
- 賞味期限はあまり気にしない(捨てるほど)、消費期限は気にします。
- 賞味期限を見て買い物をする。何度も買い物に行かないようにまとめて買うようにしている。
- 常に消費期限などに気を付けています。
- 商品を買うときに消費期限・賞味期限チェック。
- 少々の期限が過ぎていても料理の仕方ですべて食べることがある。
- 多少の賞味期限切れは食べられるので食べています。
- 期限内に処理します。
- その日のメニューの変更で食品をそのまま、月日が過ぎて廃棄することがたくさんある。
- たくさん調理した場合、複数の人におすそ分けする。
- ほとんど発生しないが、年に数品そのまま忘れていることがある。
- もったいないので自分が残飯処分する。
- もったいなく全部明日に食べています。
- 一人世帯のバック売り、量り売りが欲しい。
- 一人暮らしは小口の袋で売られている品があり助かる。
- 家族で食の好み異なるのに、家族用にと大量に買ってきて消費しきれないことがある。
- 家族と行くことが多いので食べ残すことがない。
- 家族以外の方が作った料理をもらった時に食べることができず廃棄してしまう。
- 外食時の量の多いときは残すことがある。
- 缶詰などは過ぎてても使用します。
- 最近は何かあったらと思ひ多めに買ってしまふことがあり、期限が過ぎてしまうことがあります。(特に災害やコロナの関係等、気になるので)
- 残ったものも工夫して食べている。
- 仕事上、調理時間がうまく取れない時はお弁当等を買っています。食べても少なめでプラスαで組み合わせるようになっています。
- 職場の歓送迎会・忘年会等で大量発生。
- 食品ロスはほとんど出さないようにしているが、気が付いたらジャガイモなど芽が出ていることがある。
- 人からもらったものが口に合わなくて捨てることもある。
- 店が作り過ぎないようにした方がいい。
- 同居人が過剰に作り、翌日また別の物を作ったり食べたりする。
- 年を取ったので食事の量が減ったけど、残った分、次の日に食べる。
- 夫が退職して家で3食食べるようになり、食べ残しがなくなってきた。日付をよく見るようになって気を付けている。
- 父が兄と私に料理を作っていた時はよく食べ残しがあった。父は子供に栄養を付けようとして、私たちがいつも多くて残してしまうと言っても多めに作ってくれていました。今は兄と私は自分でコンビニなどで弁当を買って食べるので、食べ残しはありません。
- 腐った野菜を廃棄することが時々ある。
- 野菜を食べきれず、傷んでしまって廃棄することがある。
- 野菜等、使い切るつもりがメニューが変わって使い切れず腐らせてしまうことが時々ある。
- 野菜類は同じ時期に多くもらうことがあるため、使い切れず食品ロスとなってしまう。
- 料理を作ることが好きなので、多く作った時は友人に持参して共に食べるようにしています。大根一本でも葉も皮も全部料理を作ります。
- 冷蔵庫を調べ買い物するようにしている。
- 冷凍して保存する。
- 20代の私は学校で食品ロスなどの事を勉強しているが、80代の祖父母は勉強していないのか意識の差をいつも感じている。

問9-2 平成28年度における食品ロスは、国内で643万トン（国民1人1日当たりお茶碗約1杯分(約139g)）発生していると推計されています。

あなたやあなたと同居している方の食品ロスの発生状況についてお答えください。（〇はいくつでも）

		サンプル数	発生しな い	もとも と食品 ロスは ほとん ど	り、等 以前は を見て は発生 してい たが、 報道	生外 食時 にお いて 食べ 残し が	す家 庭に お いて 食べ 残し が	す食 調理 する 際に 、食 材の 本来 は	廃棄 する こと が ある	消費 期限 、賞 味期 限が 過ぎ た	その 他	無 回 答
全体		1616 100.0	743 46.0	237 14.7	140 8.7	346 21.4	110 6.8	528 32.7	47 2.9	31 1.9		
性別	男性	563 100.0	282 50.1	79 14.0	40 7.1	120 21.3	33 5.9	164 29.1	9 1.6	13 2.3		
	女性	1025 100.0	443 43.2	156 15.2	98 9.6	222 21.7	75 7.3	358 34.9	38 3.7	17 1.7		
年齢別	20歳未満	28 100.0	11 39.3	2 7.1	1 3.6	10 35.7	1 3.6	7 25.0	- -	2 7.1		
	20歳代	98 100.0	46 46.9	10 10.2	11 11.2	25 25.5	6 6.1	29 29.6	1 1.0	1 1.0		
	30歳代	170 100.0	80 47.1	20 11.8	18 10.6	38 22.4	13 7.6	57 33.5	5 2.9	2 1.2		
	40歳代	245 100.0	113 46.1	17 6.9	23 9.4	64 26.1	15 6.1	81 33.1	4 1.6	5 2.0		
	50歳代	271 100.0	105 38.7	37 13.7	12 4.4	55 20.3	22 8.1	116 42.8	7 2.6	1 0.4		
	60歳代	378 100.0	163 43.1	72 19.0	22 5.8	72 19.0	25 6.6	131 34.7	8 2.1	8 2.1		
	70歳代	314 100.0	172 54.8	58 18.5	36 11.5	63 20.1	21 6.7	77 24.5	17 5.4	7 2.2		
	80歳以上	106 100.0	51 48.1	20 18.9	17 16.0	18 17.0	7 6.6	28 26.4	5 4.7	4 3.8		
家族人数別	1人	318 100.0	176 55.3	50 15.7	26 8.2	43 13.5	22 6.9	91 28.6	11 3.5	9 2.8		
	2人	590 100.0	274 46.4	89 15.1	51 8.6	122 20.7	39 6.6	200 33.9	15 2.5	5 0.8		
	3人	406 100.0	163 40.1	57 14.0	37 9.1	97 23.9	28 6.9	132 32.5	16 3.9	12 3.0		
	4人	187 100.0	86 46.0	22 11.8	16 8.6	46 24.6	12 6.4	65 34.8	3 1.6	3 1.6		
	5人	69 100.0	27 39.1	10 14.5	6 8.7	25 36.2	7 10.1	26 37.7	- -	- -		
	6人以上	35 100.0	13 37.1	8 22.9	4 11.4	11 31.4	1 2.9	12 34.3	1 2.9	- -		
等減 取り り・ 組み サ イ ケ ル	日々取り組み	705 100.0	393 55.7	117 16.6	47 6.7	104 14.8	35 5.0	176 25.0	28 4.0	19 2.7		
	負担なし組み	819 100.0	323 39.4	115 14.0	71 8.7	206 25.2	66 8.1	312 38.1	17 2.1	9 1.1		
	取り組みなし	86 100.0	24 27.9	4 4.7	22 25.6	36 41.9	9 10.5	40 46.5	2 2.3	1 1.2		

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

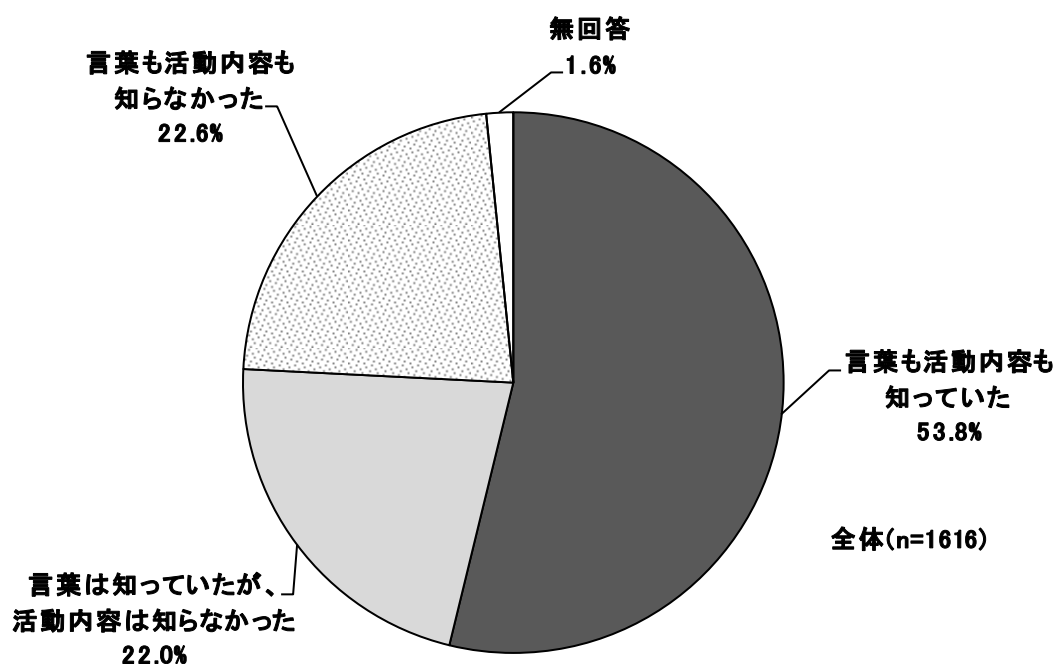
9 フードバンク活動の認知度（問9-3）

フードバンク活動についてみると、「言葉も活動内容も知っていた」が 53.8%と半数を超え、「言葉は知っていたが、活動内容は知らなかった」が 22.0%、「言葉も活動内容も知らなかった」が 22.6%となっています。

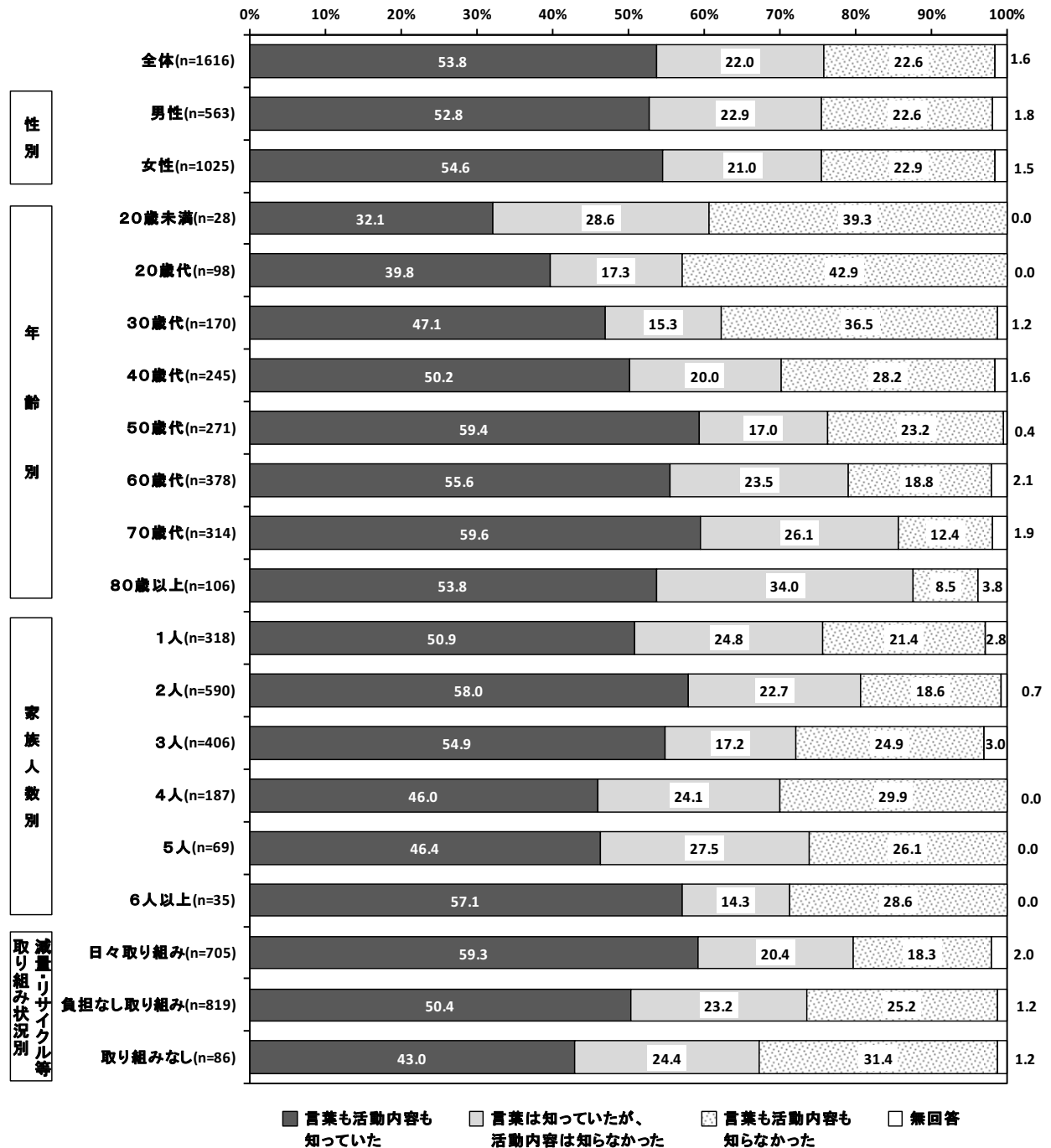
【属性別特徴】

- 年齢別にみると、「言葉も活動内容も知っていた」は 20 歳未満では 32.1%ですが、年齢が高くなるとともに多くなり、50 歳代以上では 50%を超えるようになっています。
- 減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みに積極的なほど、「言葉も活動内容も知っていた」が多くなっています。

問9-3 生産・流通・消費などの過程で発生する未利用食品を寄付してもらい、必要としている人や施設等に提供する取組をフードバンク活動と言いますが、この活動に対するあなたの認知度についてお答えください。（〇は 1 つ）



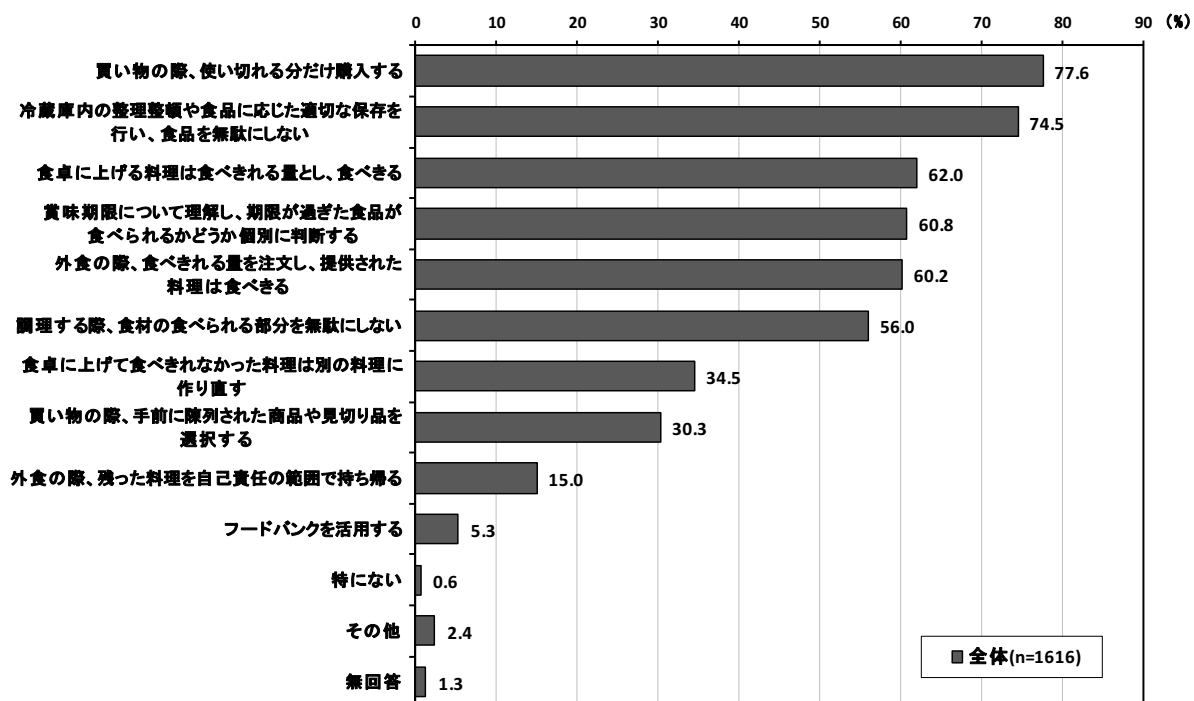
問9-3 生産・流通・消費などの過程で発生する未利用食品を寄付してもらい、必要としている人や施設等に提供する取組をフードバンク活動と言いますが、この活動に対するあなたの認知度についてお答えください。(〇は1つ)



10 食品ロス削減のためにできること（問9-4）

食品ロス削減のためにできることとしては、「買い物の際、使い切れる分だけ購入する」（77.6%）と「冷蔵庫内の整理整頓や食品に応じた適切な保存を行い、食品を無駄にしない」（74.5%）が70%を超えています。次いで「食卓に上げる料理は食べきれぬ量とし、食べきる」（62.0%）、「賞味期限について理解し、期限が過ぎた食品が食べられるかどうか個別に判断する」（60.8%）、「外食の際、食べきれぬ量を注文し、提供された料理は食べきる」（60.2%）、「調理する際、食材の食べられる部分が無駄にしない」（56.0%）となっています。

問9-4 食品ロス削減のためには、市民・事業者・行政がそれぞれの立場で取り組むことが重要ですが、あなたやあなたと同居している方が食品ロス削減のためにできることはどれですか。（〇はいくつでも）



「その他」の内容

- 外食はしない(10)
- 翌日(回)に食べる・保存する(6)
- 夕食で食べきれなかった料理は朝食にしたり弁当に入れたりする。
- 不要なものは買わない。
- 無駄な買いすぎだけは気を付ける。
- 買いすぎたり余った食材は保存食にして長持ちさせ食べきる。料理の腕を磨き、食べる人が残さず食べたくなくなるような料理を作る。
- 2〜3 回分の作り置きで食べきる。味噌汁に入れ片付ける。
- 3010 運動
- ノロ対策のため持ち帰りの出来る店はないと思う。持ち帰りが出来るのであれば表示して欲しい。
- フードバンクへ寄付をしたい気持ちはあるが仕方が分からない。
- まとめ買いすることが多いので長期保存がきく物など自分たちの生活に合った物を中心に選ぶ。
- 外食で頼む際、食べきれぬ量が分からない事が多いためメニュー表に量が分かるよう工夫して欲しい。残したくなくても残してしまうことがある。
- 野菜などは外側の葉 1 枚は捨てる。あとはタッパーなどに入れて保存する。毎食食べるので冷凍できるものは下処理して冷凍する。納豆・ヨーグルトは賞味期限が過ぎても食べる。卵は賞味期限、生で食べない限りゆで卵にしておく。
- 弁当は味のあるものは食べない。袋に詰められているものはできるだけ買わない。
- 見切り商品(値引き)を買うと結果的に残って廃棄してしまう。
- 今はバックが多いが、バックが大きいため捨てることがある。一人世帯が多い中、一人用をもっと増やして欲しい。子供の頃は何かかも量り売りだった。
- 賞味期限過ぎてもかなりの期間食べられる。長期限の物は過ぎてもかなり食べられる。(例:カレー・飲料水)
- 食べきれない食品は近所の人にあげる。
- 食品保存に意識。こまめにチェック使い切る。
- 必要な食品を半額等を買うことが多い。使い切る。
- 冷蔵庫の使用法の啓蒙。冷蔵庫に入れておけばいつまでも持つ(肉や魚はいつまでも大丈夫、調味料や缶詰や瓶詰)。
- 冷蔵庫の中を常に整理しておけば賞味期限も大体覚えてるし、無駄の物を買わない様になるし使い切れる。野菜の残りとかは別カゴに残り野菜と書いて分かるようにしている。
- 冷凍食品をうまく活用している(肉や魚も使う分を解凍して)。
- 昔、若い女の子達を集めて料理の仕方、野菜をどう使うか、料理を作るか教えていました。買った大根は葉を落としてあるので、自分で作れば幾通りと作れるのでブレンダーで作る事、葉は卵とじを作る、皮は干してシイタケと糸こんにゃくの炒め物を作る。中はおでん・煮物を作り等、幾通りも食べられるからと…貯金の仕方、積み立てをして定期的に回し貯めていく方法…。70〜80 人位、毎回集まってくれたけど大変喜んでくれました。

問9-4 食品ロス削減のためには、市民・事業者・行政がそれぞれの立場で取り組むことが重要ですが、あなたやあなたと同居している方が食品ロス削減のためにできることはどれですか。(〇はいくつでも)

		サンプル数	買い物の際、使い切れる分だけ購入する	買った商品の見切り、手前に陳列される	品を無駄にしない	応じた適切な保存を、食品に	冷蔵庫内の整理整頓や、食品に	かどうかが個別に判断される	賞味期限について理解し、期限が過ぎた食品が食べられる	調理する際、食材の食べられる部分を無駄にしない	食卓に上げる料理は食べきれ	食卓に上げる料理は食べきれなかつた料理は別の料理に作り直す	食卓に上げる料理は食べきれなかつた料理は別の料理に作り直す	文し、提供された料理は食べきれ	外食の際、食べきれない量を注	責任の範囲で持ち帰る	外食の際、残った料理を自己	フードバンクを活用する	特にな	その他	無回答
全体		1616 100.0	1254 77.6	490 30.3	1204 74.5	982 60.8	905 56.0	1002 62.0	557 34.5	973 60.2	243 15.0	85 5.3	9 0.6	38 2.4	21 1.3						
性別	男性	563 100.0	440 78.2	150 26.6	392 69.6	306 54.4	274 48.7	343 60.9	162 28.8	303 53.8	60 10.7	26 4.6	4 0.7	9 1.6	12 2.1						
	女性	1025 100.0	796 77.7	331 32.3	791 77.2	661 64.5	619 60.4	645 62.9	387 37.8	656 64.0	179 17.5	59 5.8	4 0.4	28 2.7	8 0.8						
年齢別	20歳未満	28 100.0	22 78.6	10 35.7	21 75.0	19 67.9	11 39.3	16 57.1	8 28.6	20 71.4	3 10.7	5 17.9	1 3.6	-	-						
	20歳代	98 100.0	72 73.5	37 37.8	74 75.5	53 54.1	54 55.1	63 64.3	39 39.8	63 64.3	13 13.3	10 10.2	2 2.0	1 1.0	-						
	30歳代	170 100.0	138 81.2	69 40.6	128 75.3	102 60.0	95 55.9	103 60.6	59 34.7	109 64.1	31 18.2	11 6.5	-	3 1.8	2 1.2						
	40歳代	245 100.0	192 78.4	80 32.7	179 73.1	138 56.3	119 48.6	147 60.0	85 34.7	159 64.9	41 16.7	13 5.3	1 0.4	3 1.2	3 1.2						
	50歳代	271 100.0	216 79.7	94 34.7	207 76.4	172 63.5	163 60.1	177 65.3	96 35.4	166 61.3	44 16.2	16 5.9	2 0.7	5 1.8	2 0.7						
	60歳代	378 100.0	290 76.7	104 27.5	287 75.9	230 60.8	210 55.6	241 63.8	131 34.7	239 63.2	51 13.5	18 4.8	1 0.3	4 1.1	7 1.9						
	70歳代	314 100.0	236 75.2	69 22.0	236 75.2	209 66.6	195 62.1	187 59.6	108 34.4	171 54.5	39 12.4	8 2.5	2 0.6	16 5.1	4 1.3						
	80歳以上	106 100.0	85 80.2	23 21.7	69 65.1	55 51.9	55 51.9	67 63.2	29 27.4	45 42.5	20 18.9	4 3.8	-	6 5.7	2 1.9						
	家族人数別	1人	318 100.0	256 80.5	65 20.4	230 72.3	188 59.1	174 54.7	196 61.6	95 29.9	164 51.6	50 15.7	9 2.8	1 0.3	10 3.1	6 1.9					
2人		590 100.0	457 77.5	173 29.3	445 75.4	383 64.9	329 55.8	359 60.8	214 36.3	356 60.3	83 14.1	27 4.6	4 0.7	14 2.4	3 0.5						
3人		406 100.0	305 75.1	139 34.2	310 76.4	233 57.4	227 55.9	259 63.8	141 34.7	247 60.8	57 14.0	23 5.7	-	6 1.5	8 2.0						
4人		187 100.0	146 78.1	66 35.3	136 72.7	112 59.9	107 57.2	116 62.0	62 33.2	132 70.6	35 18.7	15 8.0	4 2.1	3 1.6	1 0.5						
5人		69 100.0	61 88.4	30 43.5	56 81.2	40 58.0	46 66.7	43 62.3	29 42.0	51 73.9	10 14.5	9 13.0	-	3 4.3	-						
6人以上		35 100.0	22 62.9	15 42.9	23 65.7	23 65.7	19 54.3	23 65.7	16 45.7	20 57.1	8 22.9	2 5.7	-	1 2.9	1 2.9						
等減量・取り組み状況	日々取り組み	705 100.0	544 77.2	225 31.9	552 78.3	460 65.2	448 63.5	459 65.1	267 37.9	425 60.3	104 14.8	35 5.0	5 0.7	24 3.4	13 1.8						
	負担なし取り組み	819 100.0	647 79.0	241 29.4	600 73.3	489 59.7	427 52.1	500 61.1	275 33.6	500 61.1	128 15.6	46 5.6	4 0.5	12 1.5	5 0.6						
	取り組みなし	86 100.0	61 70.9	23 26.7	51 59.3	30 34.9	30 34.9	42 48.8	14 16.3	47 54.7	10 11.6	3 3.5	-	2 2.3	1 1.2						

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

11 紙類の分別について（問 10）

「燃やせるごみ」の中には依然としてリサイクルできる紙が混在している原因としては、「個人情報が含まれているので、あえて「燃やせるごみ」として排出しているから」が 55.0%と最も多くなっています。次いで「紙類は燃やせるごみだと思っているから」（38.8%）、「リサイクルできるものとできないものの分別が難しくてわかりにくいから」（31.4%）、「分別が面倒だから」（30.9%）となっています。

【経年比較】

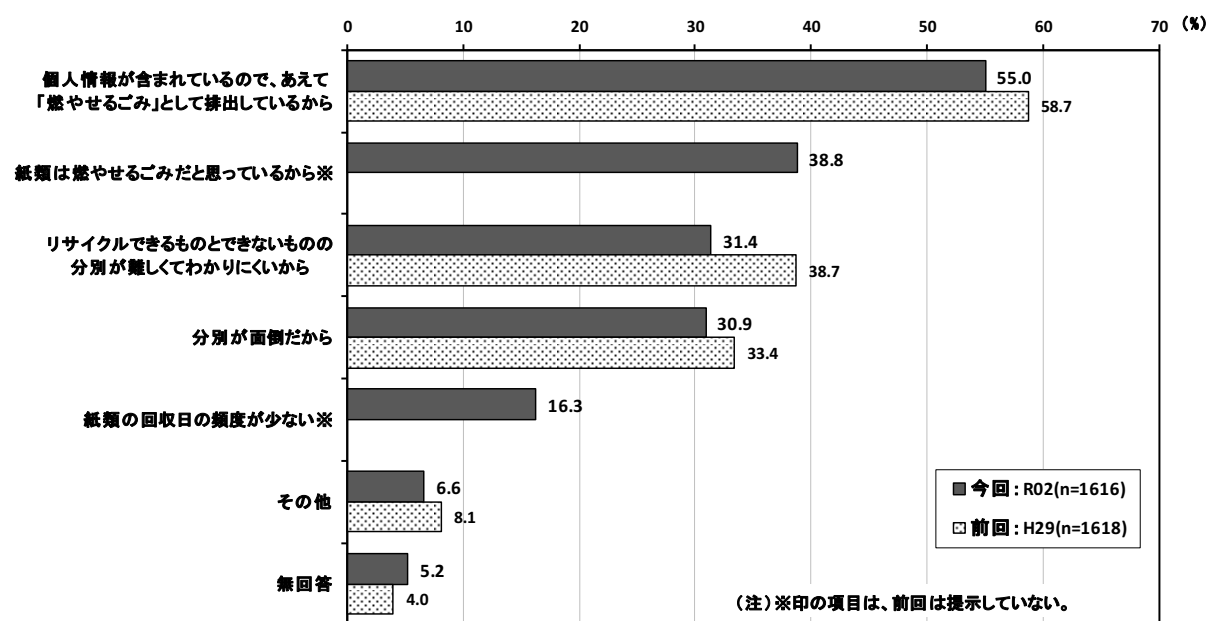
- 選択肢を追加しているため正確な比較はできませんが、今回提示した「紙類は燃やせるごみだと思っているから」が 2 番目に多くなっていること以外は、前回から大きな変化はみられません。

【属性別特徴】

- 性別にみると、「個人情報が含まれているので、あえて「燃やせるごみ」として排出しているから」は男性%48.1%ですが、女性%58.7%と多くなっています。
- 年齢別にみると、「紙類は燃やせるごみだと思っているから」は 20 歳未満、20 歳代、「リサイクルできるものとできないものの分別が難しくてわかりにくいから」、「分別が面倒だから」は 20 歳未満で半数を超えています。
- 減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みに消極的など、「紙類は燃やせるごみだと思っているから」、「リサイクルできるものとできないものの分別が難しくてわかりにくいから」、「分別が面倒だから」が多くなっています。

問 10 紙類の分別についてお聞きします。

「燃やせるごみ」の中には依然としてリサイクルできる紙が 10.5%混在していますが、何が原因だと考えますか。（〇はいくつでも）



「その他」の内容

- 汚れ、ホッチキス、ビニール等が着いている(23)
- 個人情報がある(9)
- 子ども部屋のゴミ箱は混合ゴミになっているので、つい分別せずに捨ててしまう。(プラと紙)
- 3 cm×5 mm前後の紙は燃やせるゴミに出してしまう。
- A4以下の紙類はリサイクルゴミとして出しづらい。
- DMが多い。
- アパートなどの狭い住宅だと、いくつものゴミ箱を置く場所がなくて仕方なくと思っていると思う。
- ゴミステーションが近くにない。
- ゴミの目隠しとして紙を使うこともある。
- 可燃物の中が見えないようにするためチラシ等を入れることがある。
- ゴミ箱の数が増えて置く場所もない。
- サロンで2ヵ月に1回廃品回収を行っているので、その時リサイクルできる物は全て出す。本人もメンバーの一員ですので小さい紙も分別しています。
- シュレッダーで出している。
- シュレッダーにかけた紙類の回収日が分からない。
- シュレッダーも使っていますが小さいチラシ等が面倒。
- チョコの箱や化粧品の箱等、小さい物は燃えるゴミに入れてしまう。
- ポスティングやクーポンのようにサイズの小さなチラシは古紙として束ねにくい。
- ゆうメールなどが多い。
- リサイクルできる紙について意識が薄いのではないかなと思います。
- リサイクルできる紙は出していないです。
- 意識の問題。
- 雨の日は紐で結わえた上にビニールに入れたり手間がかかる。
- 我が家には可燃物・ペットボトル・廃プラスチック・缶ビン・紙と5つゴミ箱を用意しているが、あくまで仕事の延長でその習慣があるだけで他の家庭が数種類の分別が可能な環境を整えるのは面倒だと思う。
- 回収する気があるのか？(市側は)屋根のないステーションで雨の日とかはどうするのか？インターネット買い物等は必ず箱(紙)が出ますが、もっと増やしても良いのではと思う。
- 古い物を出しても良くない。以前、市の人から言われたことがある。
- 古紙の回収日数が少ない。
- 最初から分けて置いておけば子供会・町内会にすぐ出せる。
- 私達家族は袋を用意して名札サイズから厚紙・上等紙(お菓子の箱など)、特に厚紙こそリサイクルになると心ワクワク袋にためています。
- 紙リサイクルマークがあっても資源ごみにはできないものが多く、分別が面倒であると感じるから。
- 紙類の回収日の前にゴミをためておくのが嫌なため。
- 紙類の大きさが分からない。小さい紙(シュレッダーにかけたものなど)を紙として出しているのか？
- 紙類を出すときの出し方が面倒。
- 自宅近くに紙類のリサイクルセンターがあるので、なるべくリサイクルできるものはそこへ出している。
- 手紙の封筒等は名前の部分はハサミで切断。
- 収集日まで置いておくのが嫌。
- 出す人のモラルが低い。
- 小さい紙類はゴミの方が良いのではと思っていました。
- 少しの紙であれば良いだろうと思っているから。少し汚れたら燃やせるゴミに出している。
- 新聞・雑誌・段ボール等はリサイクルしているがメモった紙類はつい丸めて廃棄してしまう。
- 新聞・雑誌類・チラシ・段ボール以外の紙類については、分別して保管するスペースがない。
- 新聞紙・パッキン数、大きな物はいいと思います。キャラメル箱・チョコレート箱など小さい物、不謹慎ながら…。
- 新聞紙など地域の学校単位で集めている。
- 新聞紙は利用するので動物のトイレとかゴミ袋に使用するので、広告紙(厚)は一部、生物(肉・魚)を調理する時に使用するので他は全て分別してリサイクルに出しています。
- 爪切りの時に下に敷いた紙を爪ごと捨てたり、何か利用した紙を汚れているから燃えるゴミで捨てたりします。
- 認識が薄いのでは。
- 燃やせるゴミの日と紙の日が違う。ゴミ出しの場所も違って面倒くさい。
- 燃やせるゴミは有料の指定ゴミ袋に入れているので、少しでも隙間があるともったいないと思い紙を入れてしまうことがあります。
- 燃料になるから。
- 封筒など名前のある部分だけ切り取り燃やせるゴミとして出しています。

問 10 紙類の分別についてお聞きします。

「燃やせるごみ」の中には依然としてリサイクルできる紙が 10.5%混在していますが、何が原因だと考えますか。(〇はいくつでも)

		サンプル数	紙類は燃やせるごみだと思っ ているから	リサイクルできるものとして 分別が難しく ないから	分別が面倒だから	個人情報が含まれているの として排出しているから	紙類の回収日の頻度が少ない	その他	無回答
全体		1616 100.0	627 38.8	507 31.4	499 30.9	888 55.0	263 16.3	107 6.6	84 5.2
性別	男性	563 100.0	233 41.4	190 33.7	174 30.9	271 48.1	96 17.1	38 6.7	29 5.2
	女性	1025 100.0	386 37.7	306 29.9	313 30.5	602 58.7	162 15.8	67 6.5	51 5.0
年齢別	20歳未満	28 100.0	15 53.6	17 60.7	14 50.0	10 35.7	3 10.7	-	-
	20歳代	98 100.0	49 50.0	46 46.9	36 36.7	48 49.0	18 18.4	4 4.1	-
	30歳代	170 100.0	69 40.6	71 41.8	66 38.8	93 54.7	38 22.4	7 4.1	4 2.4
	40歳代	245 100.0	110 44.9	87 35.5	81 33.1	142 58.0	44 18.0	16 6.5	5 2.0
	50歳代	271 100.0	85 31.4	82 30.3	107 39.5	168 62.0	57 21.0	16 5.9	6 2.2
	60歳代	378 100.0	148 39.2	106 28.0	115 30.4	225 59.5	52 13.8	25 6.6	18 4.8
	70歳代	314 100.0	116 36.9	71 22.6	62 19.7	149 47.5	33 10.5	30 9.6	32 10.2
	80歳以上	106 100.0	34 32.1	24 22.6	16 15.1	51 48.1	18 17.0	9 8.5	17 16.0
家族人数別	1人	318 100.0	123 38.7	86 27.0	77 24.2	161 50.6	51 16.0	28 8.8	29 9.1
	2人	590 100.0	211 35.8	178 30.2	169 28.6	333 56.4	99 16.8	38 6.4	27 4.6
	3人	406 100.0	179 44.1	128 31.5	141 34.7	222 54.7	62 15.3	26 6.4	17 4.2
	4人	187 100.0	79 42.2	73 39.0	73 39.0	104 55.6	33 17.6	6 3.2	6 3.2
	5人	69 100.0	22 31.9	25 36.2	25 36.2	41 59.4	11 15.9	6 8.7	3 4.3
	6人以上	35 100.0	10 28.6	13 37.1	10 28.6	23 65.7	6 17.1	2 5.7	1 2.9
	等減 取量 り・ 組み サイ クル 状況	日々取り組み	705 100.0	269 38.2	176 25.0	204 28.9	373 52.9	101 14.3	58 8.2
負担なし取り組み		819 100.0	317 38.7	294 35.9	262 32.0	473 57.8	145 17.7	43 5.3	32 3.9
取り組みなし		86 100.0	39 45.3	35 40.7	32 37.2	40 46.5	17 19.8	4 4.7	1 1.2

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

12 資源プラの分別について（問 11）

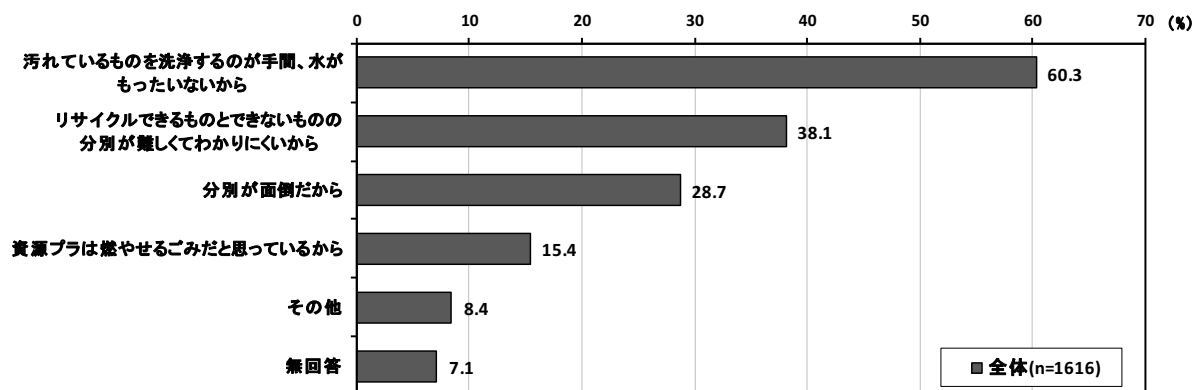
「燃やせるごみ」の中には資源プラが混在している原因としては、「汚れているものを洗浄するのが手間、水がもったいないから」が 60.3%と最も多くなっています。次いで「リサイクルできるものとできないものの分別が難しくわかりにくいから」（38.1%）、「分別が面倒だから」（28.7%）、「資源プラは燃やせるごみだと思っているから」（15.4%）となっています。

【属性別特徴】

- 性別にみると、「汚れているものを洗浄するのが手間、水がもったいないから」は、男性は 53.3% ですが、女性%は 64.3%と多くなっています。
- 年齢別にみると、20 歳未満、20 歳代では、「リサイクルできるものとできないものの分別が難しくわかりにくいから」、「分別が面倒だから」、「資源プラは燃やせるごみだと思っているから」が多くなっています。また、30 歳代、40 歳代、50 歳代では「汚れているものを洗浄するのが手間、水がもったいないから」が多くなっています。

問 11 資源プラの分別についてお聞きします。

「燃やせるごみ」の中には依然として資源プラが 5.5%混在していますが、何が原因だと考えますか。（〇はいくつでも）



「その他」の内容

- 汚れている(洗っても落ちない、油汚れ・臭い等) (48)
- どの程度まで汚れを取ればいいのか具体的な指針が必要。分かりにくい。
- ドレッシング容器等、中の油がどうしても取れない物はプラごみでは捨てられないと思っているから。
- 汚れの落ちにくい物は燃やせるゴミに出すようになっているから。
- シールが貼られている(とれない) (13)
- ラップなどの値段表などが、はがしにくい物(紙などのため)は燃やせるごみとして排出している。
- 燃やすための燃料になる(7)
- 「燃えるゴミ」の対象となっている「プラスチック製品」と「資源プラ」の違いが分かりにくいから。
- 資源プラについてゴミ分別予定カレンダーにはそこまで詳しく表示されていないのが間違いやすくなっていると思う。分別は年寄りの方は無理かな。自分でやるとなると休日になるが時間がないと汚れたもの扱いが増えて燃えるゴミとなる。
- 水も有限の資源と考えていますし、洗いづらい細かい資源プラの場合、洗い切れず燃やせるゴミになるのか、資源プラとしていいのか分別が難しいと感じる事があります。
- 汚れ物の洗浄と水使用と汚れのバランス
- アパートなどの狭い住宅だと、いくつものゴミ箱を置く場所がなくて仕方なくと思っていると思う。
- ゴミステーションが近くにない。

- ゴミ収集カレンダーを見ていないのではないですか？各自がカレンダーを見ていれば混ざることはないと思います。
- コンビニや車の洗車場にゴミ(お弁当プラ)を捨てている方をよく見かけます。公共の場にゴミ箱を置くことをやめたらどうかと思っています。
- パックの注ぎ口はプラに、裏紙が銀製のものは生ごみ。
- プラごみについて、中国に大量に持ち込まれて問題になっている。自国や(大分市で処理できているのか)他国に迷惑をかける位なら可燃物処理すべきでは。その辺が分からない。
- プラと紙が一緒についていたり、はさみで切ったり大変。お茶のペットボトルなどやトレーが多くなったので、そのまま捨てるのでは総菜・コンビニなどの店が多くなった。
- プラマークが分かりにくいものがある。(小さい表示も)
- プラ製食器棚を以前、資源プラとしてゴミ出したところ回収されなかった。区分が曖昧な点が多い。
- マヨネーズ・ケチャップ・ドレッシングなどの容器、裏が銀色の袋菓子など。
- むしろ汚れたらけの資源プラが袋一杯入っているのが資源プラの日に出ている方が気になります。
- もっとテレビ等で説明して欲しい。私のアパートのステーションでも分別が出来てない人が何人かおられます。私とアパートの友達でいつも袋を持って分別を袋を変えてやっております。
- よく理解出来ていない高齢者が多い。ゴミ出しの時に回収の時間に間に合わず、急いで別のゴミを入れて出している人を見かける。
- 意識が低いのだと思う。
- 家族が洗淨しないで可燃ごみに入れる。
- 火力を上げるため(焼却)。
- 回収日まで家の中に置いておくのが嫌だという人もいるのではないのでしょうか。
- 蓋を外すのを忘れる。紙類の分別は面倒。
- 靴やカバンが合成か革製か分からない時、燃やせるゴミに出した。
- 個人情報が含まれるから。
- 市から配布されたゴミの出し方を冷蔵庫に添付しておき、それを必ず見て出しています。
- 私はやっているのに皆しているものかと思っていたら、最近知人で2人程、面倒だから燃えるゴミで出していると聞いて少しショックでした。ペットボトルとか見ればすぐ分かるので、ゴミを回収しないで残して行ったらどうですか？紙とかは汚れるので仕方ありませんが、トレー・ペットボトルとか癖を付けたら良いのでは。
- 資源プラが余っている等の報道により、汚れのひどいものは無理に洗わない。
- 資源プラのリサイクルの必要性を市民に啓蒙するための情報発信がされていないから「資源プラは燃やされている」との流言飛語がある。
- 資源プラをどのくらいリサイクルしているのか分からない。
- 自身の問題では。洗うのが面倒とか分別が面倒とか。1分もかからない作業をちょっとはして欲しいです。
- 実際、清掃工場に持ち込んだら、わざわざ資源プラでまとめていたのに燃やせるゴミで処理されたので家での分別もそこまでしてないです。
- 若い人は面倒くさがる(分別)。少しくらいは良いと思っている。
- 週1回の収集までにかさばるから。
- 出す人次第だと思う。
- 食用油のボトルなど洗うのが面倒なのは。
- 心がまえの違いだと思う。
- 水だけで洗えるものは出してプラ、洗剤を使わないと落ちない物を分けている。
- 生ごみを燃やす燃料を使うより、洗淨に多く水が必要な資源プラは燃やせるゴミで出す事にしている。
- 洗剤・食用油・シャンプー等の容器は何で出しているか分かりにくい。
- 洗淨してもリサイクル不能と判断した場合。
- 洗淨する水も大切な資源だから。
- 洗淨でかえって地域汚染やパイプ汚れに通じる。
- 全部の市民がバラバラ。
- 土曜日の資源プラはなくても良いと思う。
- 認識が薄いのでは。
- 燃やせるゴミと資源プラゴミの回収日と回収場所が違うから
- 分別した方が金がかかるのでは。
- 分別している方たちのことを考え、規定通りにしている。決められたことは一人一人が責任を持ってすべきである。
- 卵パック等プラの上にシールが貼っている時はどっち？

問 11 資源プラの分別についてお聞きします。

「燃やせるごみ」の中には依然として資源プラが5.5%混在していますが、何が原因だと考えますか。(〇はいくつでも)

		サンプル数	と資源プラは燃やせるごみだと思っ ているから	できり わかない サイクル にもこの 分別が 難しく とで	分別が 面倒だ から	いの汚 がら がら 間、 水が も を 洗 浄 す る	そ の 他	無 回 答
全体		1616 100.0	249 15.4	615 38.1	463 28.7	974 60.3	136 8.4	114 7.1
性別	男性	563 100.0	106 18.8	223 39.6	166 29.5	300 53.3	48 8.5	41 7.3
	女性	1025 100.0	139 13.6	381 37.2	288 28.1	659 64.3	85 8.3	69 6.7
年齢別	20歳未満	28 100.0	6 21.4	15 53.6	14 50.0	13 46.4	-	-
	20歳代	98 100.0	23 23.5	43 43.9	33 33.7	56 57.1	5 5.1	-
	30歳代	170 100.0	24 14.1	57 33.5	57 33.5	119 70.0	14 8.2	2 1.2
	40歳代	245 100.0	44 18.0	93 38.0	78 31.8	170 69.4	20 8.2	5 2.0
	50歳代	271 100.0	35 12.9	99 36.5	91 33.6	185 68.3	25 9.2	12 4.4
	60歳代	378 100.0	54 14.3	150 39.7	106 28.0	237 62.7	32 8.5	23 6.1
	70歳代	314 100.0	49 15.6	113 36.0	62 19.7	149 47.5	29 9.2	48 15.3
	80歳以上	106 100.0	13 12.3	40 37.7	20 18.9	42 39.6	10 9.4	23 21.7
家族人数別	1人	318 100.0	50 15.7	121 38.1	70 22.0	159 50.0	28 8.8	39 12.3
	2人	590 100.0	83 14.1	218 36.9	165 28.0	356 60.3	58 9.8	43 7.3
	3人	406 100.0	63 15.5	148 36.5	126 31.0	264 65.0	30 7.4	18 4.4
	4人	187 100.0	38 20.3	84 44.9	67 35.8	124 66.3	10 5.3	8 4.3
	5人	69 100.0	11 15.9	25 36.2	23 33.3	46 66.7	5 7.2	1 1.4
	6人以上	35 100.0	4 11.4	16 45.7	9 25.7	19 54.3	3 8.6	3 8.6
等減 取量 り・ 組み りサ イクル 状況	日々取り組み	705 100.0	121 17.2	240 34.0	197 27.9	402 57.0	77 10.9	65 9.2
	負担なし取り組み	819 100.0	112 13.7	342 41.8	240 29.3	521 63.6	53 6.5	43 5.3
	取り組みなし	86 100.0	15 17.4	30 34.9	25 29.1	50 58.1	5 5.8	4 4.7

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

13 ごみ減量やリサイクルについての意識の変化（問 12）

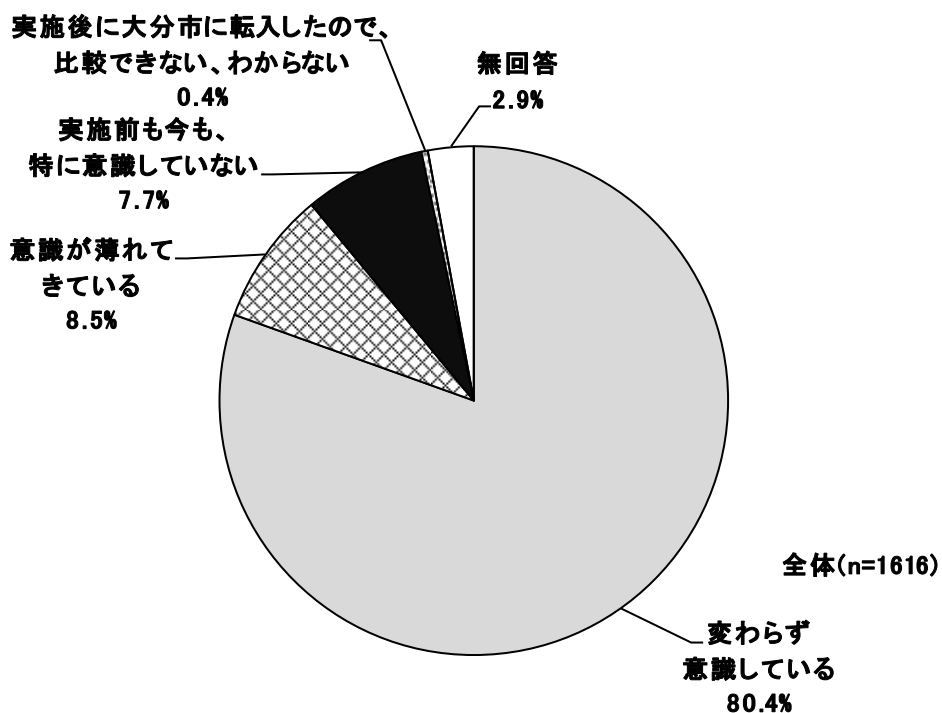
ごみ減量やリサイクルについての意識の変化をみると、「変わらず意識している」が80.4%と圧倒的に多く、「意識が薄れてきている」が8.5%、「実施前も今も、特に意識していない」が7.7%「実施後に大分市に転入したので、比較できない、わからない」が0.4%となっています。

【属性別特徴】

- 年齢別にみると、「変わらず意識している」は、20歳未満では53.6%ですが、年齢が高くなるほど多くなり、70歳代では88.5%となっています。
- 減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みに積極的なほど、「変わらず意識している」が多くなっています。

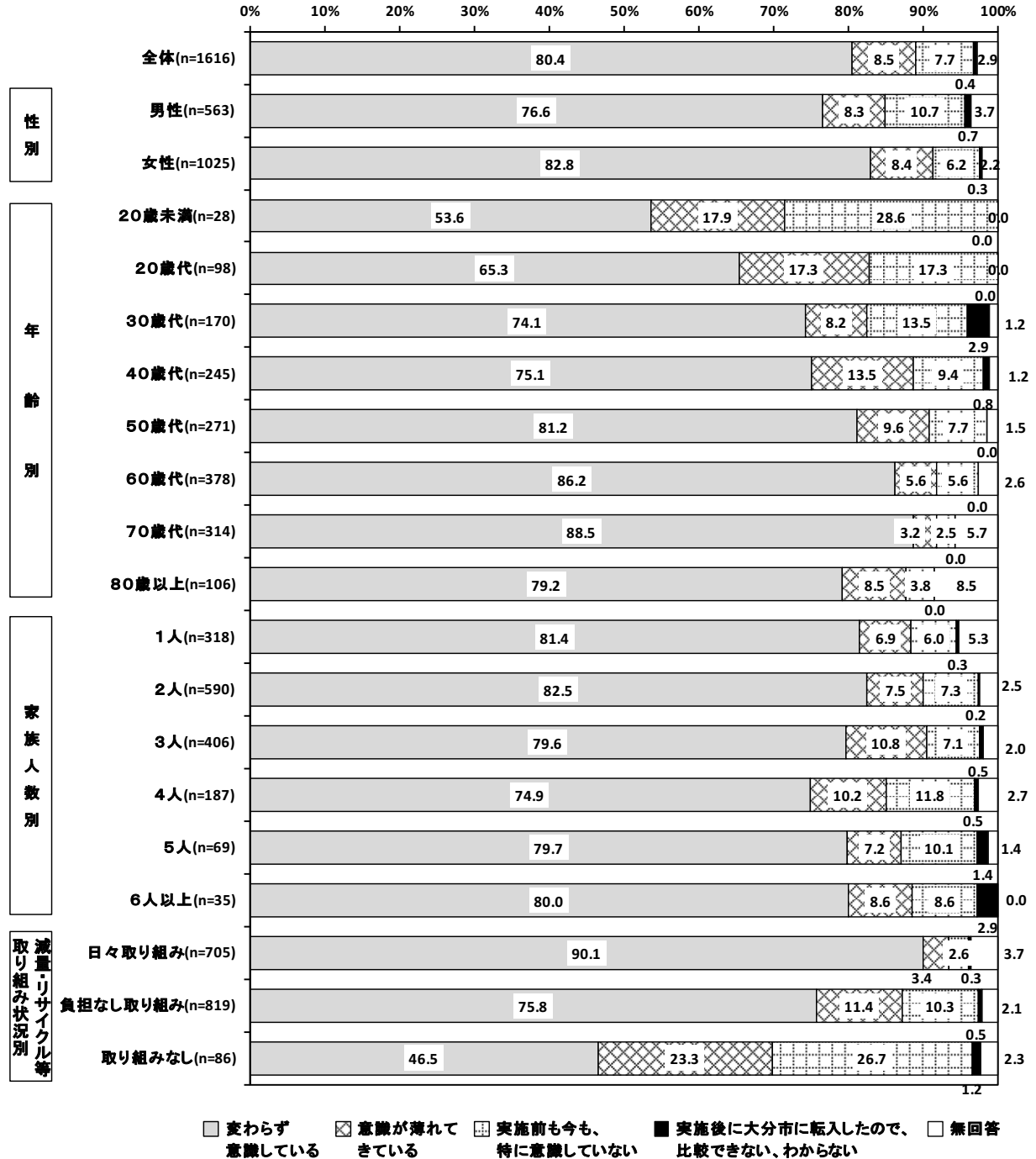
問 12 家庭ごみ有料化制度が実施され5年が経過しました。

ごみ減量やリサイクルについてのあなたの意識の変化についてお答えください。（○は1つ）



問 12 家庭ごみ有料化制度が実施され5年が経過しました。

ごみ減量やリサイクルについてのあなたの意識の変化についてお答えください。(〇は1つ)



14 家庭ごみ有料化の対象となるごみについて（問 13）

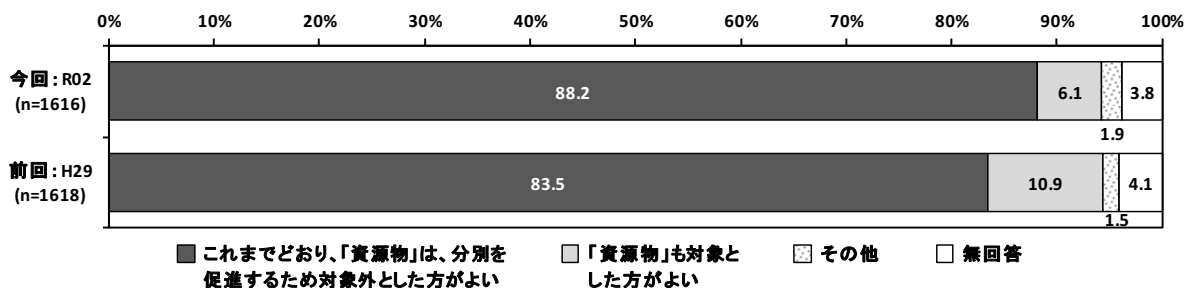
家庭ごみ有料化の対象となるごみについてみると、「これまでどおり、「資源物」は、分別を促進するため対象外とした方がよい」が 88.2%と圧倒的に多くなっています。「資源物」も減量する必要があることから対象とした方がよい」は 6.1%となっています。

【経年比較】

- 「これまでどおり、「資源物」は、分別を促進するため対象外とした方がよい」が 83.5%から 88.2%に 4.7 ポイント増加しています。

問 13 本市では、家庭から出るごみのうち、燃やせるごみ、燃やせないごみを有料化の対象とし、資源物については有料化の対象外としています。

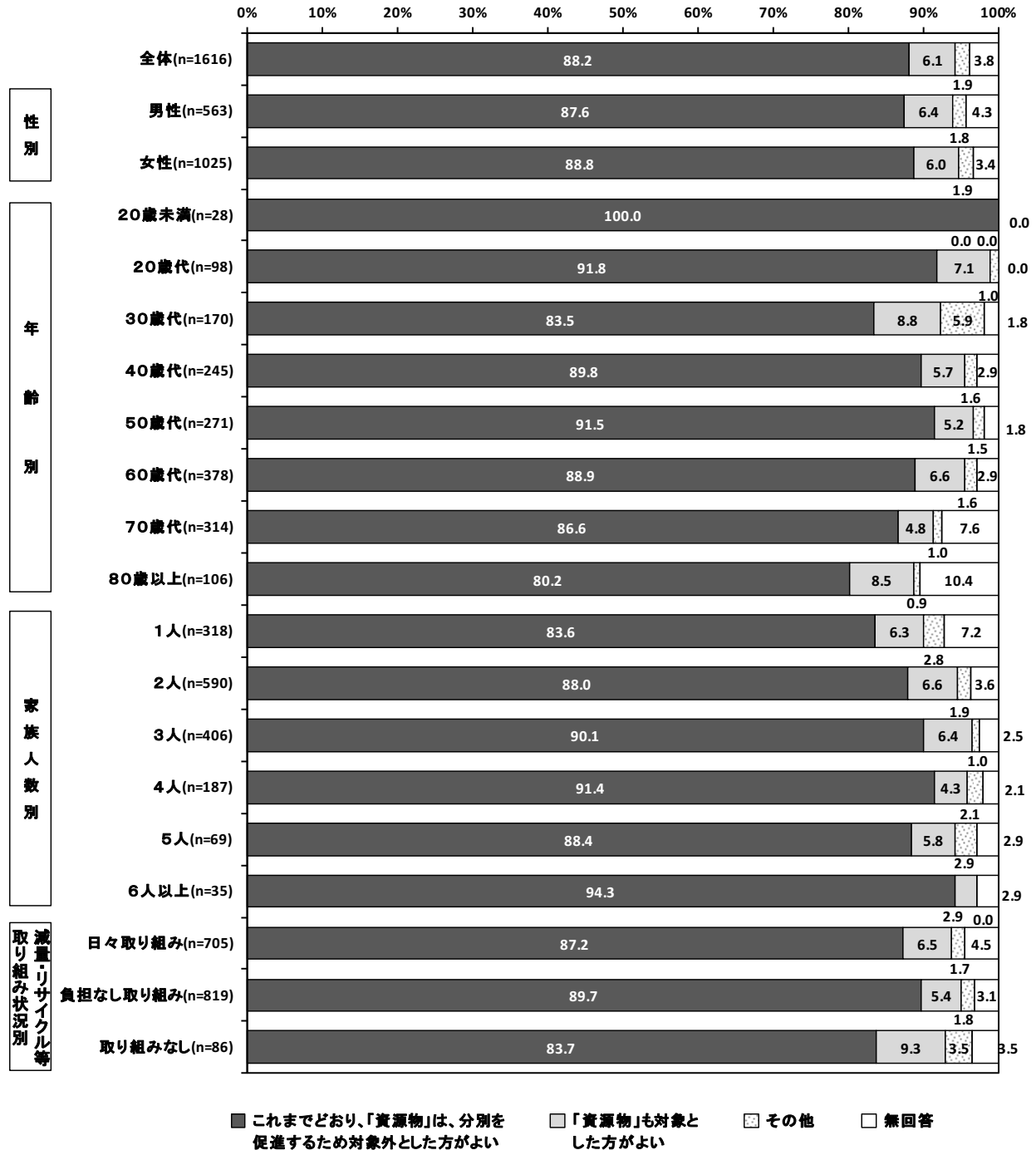
家庭ごみ有料化の対象となるごみについてどう思いますか。（○は 1 つ）



「その他」の内容

- 全て無料化(有料化反対) (3)
- ゴミに対しての「責任」がないので大家や管理人、地区の役員などに責任を与えるべき。「地民一人一人の責任」は意識の格差がありすぎるし、もはや漠然とした言葉になっている。
- ゴミの分別の意味をよく知らない人がいるようです。
- どうやったら金がかからないか方法があるのでは。
- ビニール袋を自分(個人)で買っているんだから有料化の対象外と言っているが、お金が無料ではないので一緒、今までと有料化前と何も変わらない気がします。
- リサイクルごみは有料化の対象でも良いが、草などは対象外として欲しい。仕事をしているので 1 回量が多量になる。
- 現在の生活スタイル(環境)では汚れた資源ごみはゼロには出来ないと思う。家庭内では無理。それは市がもっとやるべき事です。
- 佐野センターも資源ごみ無料にした方が良い。
- 指定ゴミ袋が少し高い。
- 資源物の有価程度。
- 資源物も有料化しても良いが、その場合金額を(ゴミ袋の)下げて欲しい。
- 若年者・アパート居住者が協力的でない。自治会に入っていないから。
- 大分市の判断に従う。
- 大分市も資源物(缶ビン・ペットボトル・プラ・紙)を有料袋を作成して徹底した方がよい。
- 難しいです。有料化の対象とすると燃やせるゴミが増えそうな気がしますし、資源ごみを有料にするのは反対ではありませんが…。
- 燃やせないゴミを上野丘墓地公園内に不法投棄する人たちが出現しているので有料化の対象から外した方がよい。
- 有料とした時、しない時のメリット・デメリットがよく分からないので、どちらとも言えない。
- 有料化した後、結果が出ていないことに驚きました。
- 有料化でない方がきれいな環境となるのではと思う。以前に戻した方が丁寧に接するのでは。捨てる(どこにでも)が少なくなると思う。
- 欲しい物が手に入る世の中です。各自の意識の問題だと思いますが私は反対です。私自身はカレンダーを見えています。でも仕方ないから賛成します。

問 13 本市では、家庭から出るごみのうち、燃やせるごみ、燃やせないごみを有料化の対象とし、資源物については有料化の対象外としています。
 家庭ごみ有料化の対象となるごみについてどう思いますか。(〇は1つ)



15 指定ごみ袋について

(1) 指定ごみ袋の値段（問 14-1）

指定ごみ袋の値段については、「ちょうどよいと思う」が 54.0%と半数強を占めています。「高いと思う」は 28.0%、「安いと思う」は 2.7%、「わからない」は 13.4%となっています。

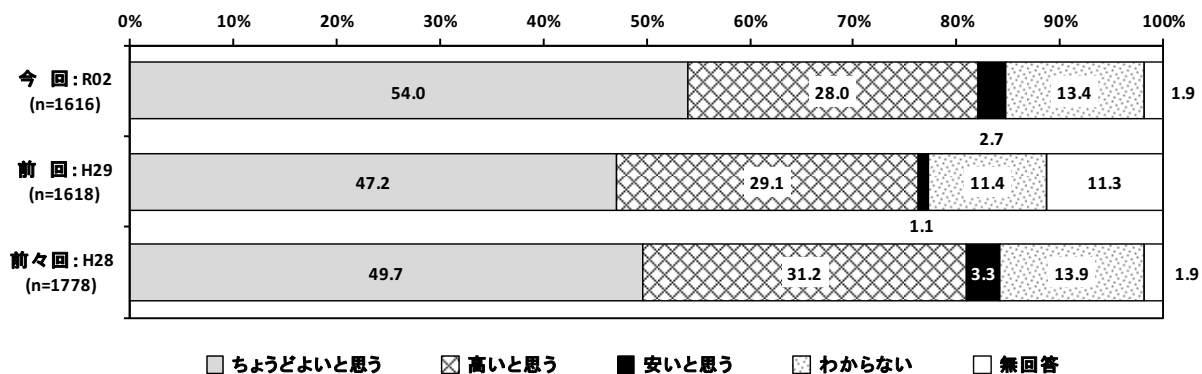
【経年比較】

- 「ちょうどよいと思う」は 49.7%→47.2%→54.0%と、前回は減少しましたが、今回は半数を超えるようになっていました。また、「高いと思う」は 31.2%→29.1%→28.0%と少なくなっています。

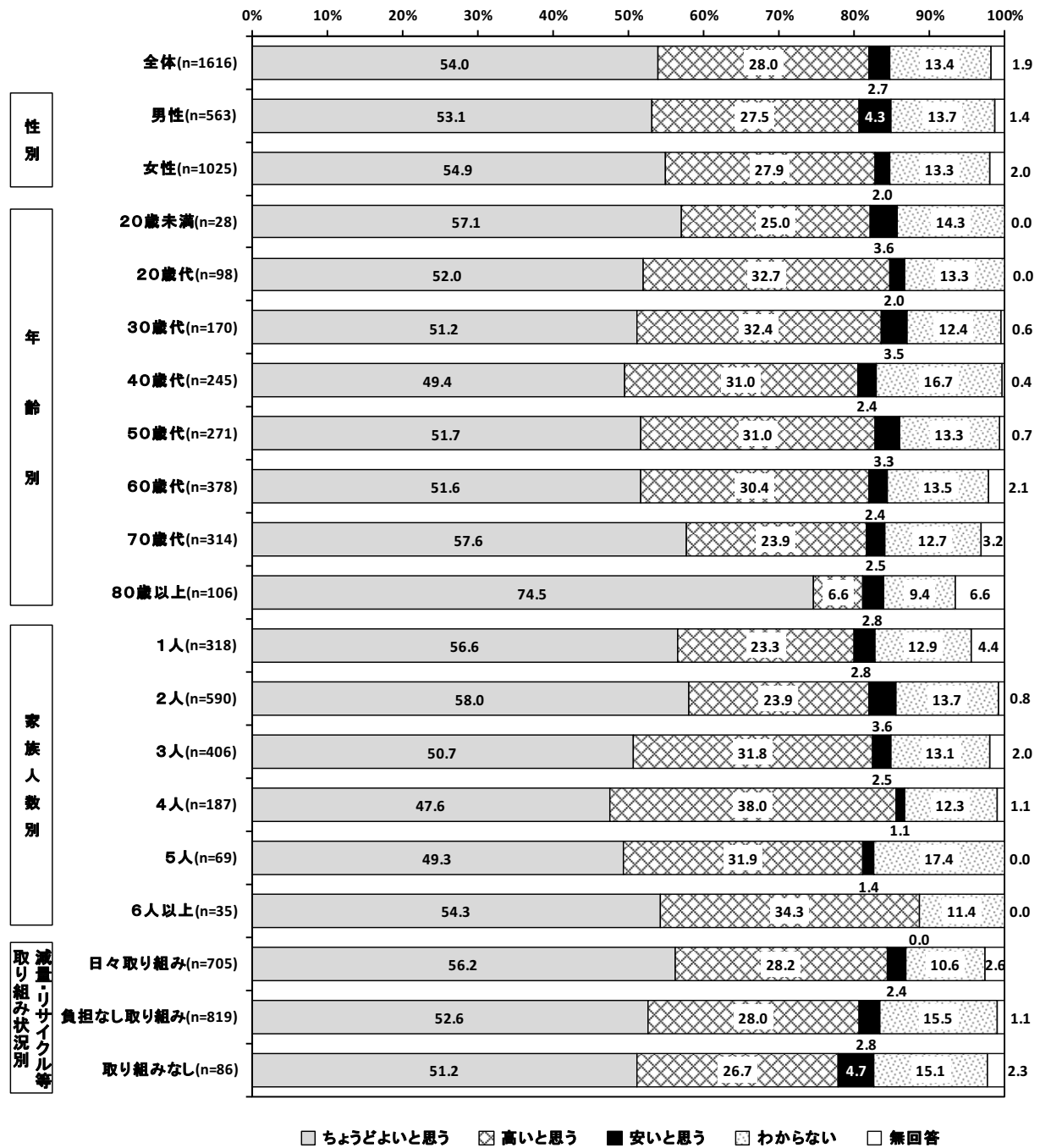
【属性別特徴】

- 減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みが積極的なほど、「ちょうどよいと思う」が多くなっています。

問 14-1 あなたは指定ごみ袋の値段についてどう思いますか。（○は1つ）



問 14-1 あなたは指定ごみ袋の値段についてどう思いますか。(〇は1つ)



(2) 指定ごみ袋の種類（大きさ）（問 14-2）

指定ごみ袋の種類（大きさ）についてみると、「今のままでよい」が86.8%と圧倒的に多くなっています。「変えた方がよい」は7.0%、「どちらでもよい」は4.0%となっています。

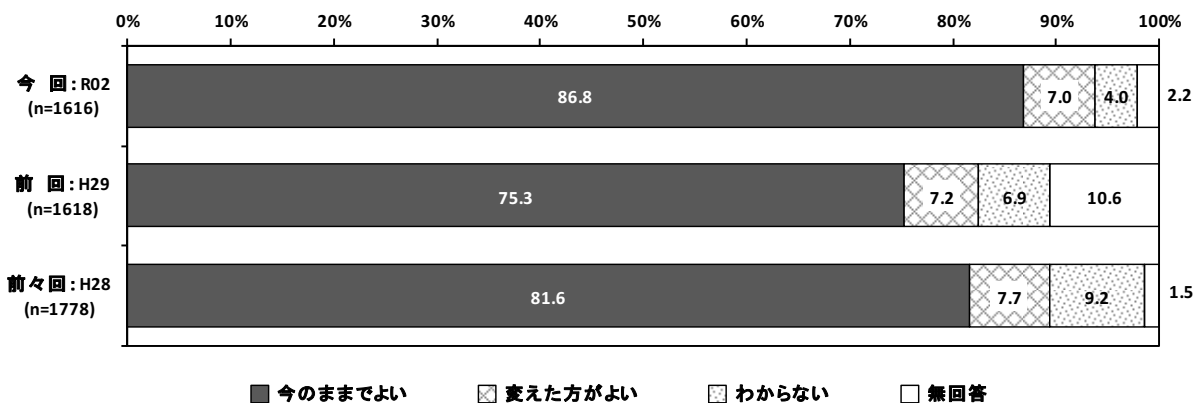
【経年比較】

- 「今のままでよい」は 81.6%→75.3%→86.8%と、前回は減少しましたが、今回は増加し、3回の調査の中では最も多くなっています。

【属性別特徴】

- 年齢別にみると、30歳代では「変えた方がよい」が11.2%と多くなっています。

問 14-2 指定ごみ袋の種類（大きさ）についてどう思いますか。（○は1つ）

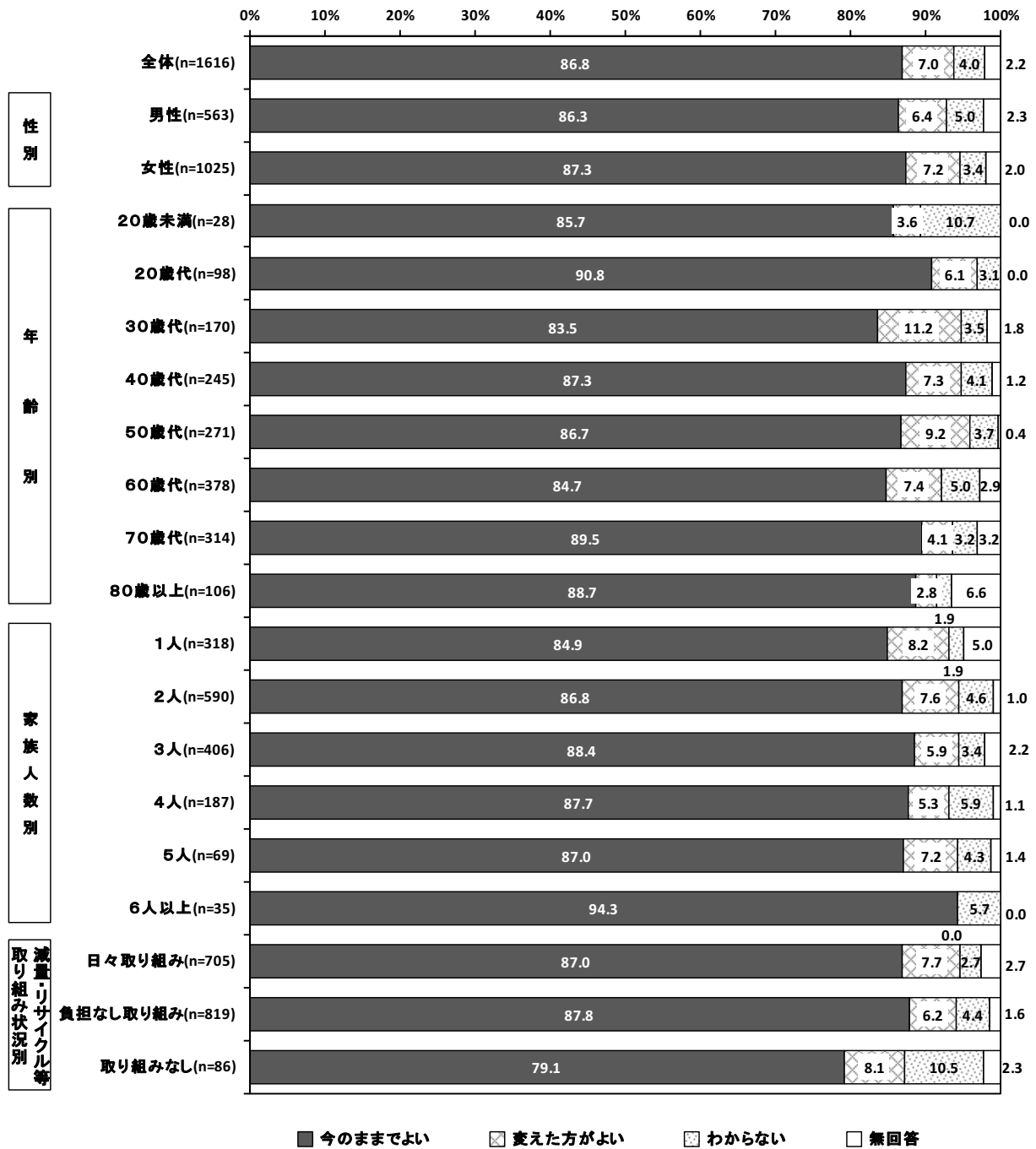


「変えた方がよい」の内容

- 3リットル(1)
- 8リットル(1)
- 15リットル(14)
- 25リットル(4)
- 35リットル(2)
- 45リットルより大きいサイズ(43)→具体的にあげられたサイズ 60リットル(3) 70リットル(8) 90リットル(10)
- 5リットルは必要ない(7)
- 10リットルは必要ない(2)
- 大・中・小の3種類くらいでよいと思う。(2)
- 3種類くらいでよい(30,10,5でよい)。
- 10リットルでは小さく20リットルでは大きく、週明けの「燃やせるゴミ」の日はどうしても多くなるから。
- 45リットルサイズはあまり使わない。(週に2回収集日があるので)
- 45リットルを30リットルの値段にした方がよい。基本45リットルだと思う。
- サイズが細かすぎる。30リットルと10リットルはなくてもよいのでは。
- もう少し細かく大きさを分けて金額も20円くらいからに。
- リットルに準じて価格が定められているが、小さい袋ほど安価にした方が少しでもゴミを減らすよう努力するのでは？私は前は20リットル使っていましたが今は10リットルを使うことが多くなりました。

- 黄色がドン・キホーテの袋と似ていて出す者がいるから。5 リットルは小さく 10 リットルでは大きすぎる事があり、その時は 5 リットル 2 袋で出す。
- 家族が多いと袋が小さい。
- 各袋リットル間の袋も用意する。
- 極小希望。
- 細長い物を入れる袋も欲しい。(傘・棒状のもの)
- 私宅は 30 リットルの袋に一杯詰めて、出せない時は宅地内に保管している。(40 リットル入りは無駄が多いから)
- 種類が多い。2~3 アイテムで良い。
- 袋に(小袋・大袋・ミニ袋他)記入印刷していますが分かりにくい。紛らわしいです。袋にこのように(上記表)印刷して、この袋は 20 リットルの袋ですと〇印したらいいのでは。他に少しビニールが薄いような。
- 大 45 リットルが大きい物を入れる時入らない時がある(不燃物)。袋に入らないとステーションに出せない。
- 大きさは良いのですが以前は少し半透明っぽい袋があったけど、最近はなくなりましたが(なぜなくなったのですか?)、少し見せたくないような物を捨てる時に役に立っていましたが…今は紙に包んで黄色の袋に入れて捨てています。
- 中と大の大きさの差が大きい。
- 中袋と小袋の間位がよい。
- 特大が欲しい。
- 燃やせないゴミが入らない。
- 不燃物・可燃物とも大物が入らない。
- 薄すぎる。
- 袋の強度を上げて欲しい。すぐに破れる。
- もう少し丈夫になったら嬉しい。尖ったものや角の固いものを入れると破れる。枝とか。
- もっと強いもの。
- 強度を増して欲しい。
- 丈夫にして欲しい。
- 時々、破れる物がある。
- 取っ手はいらない。
- 袋が薄いです。初めの方が厚く、だんだん薄くなっているみたいです。
- 大きいのは強度を強く。
- 値段の割に破れやすい。破れにくくすべき。
- 大きい袋を安くして欲しい。
- 大きく、強く、カラス対策。
- カラスが寄り付かない(つつかない)袋を開発して欲しい。

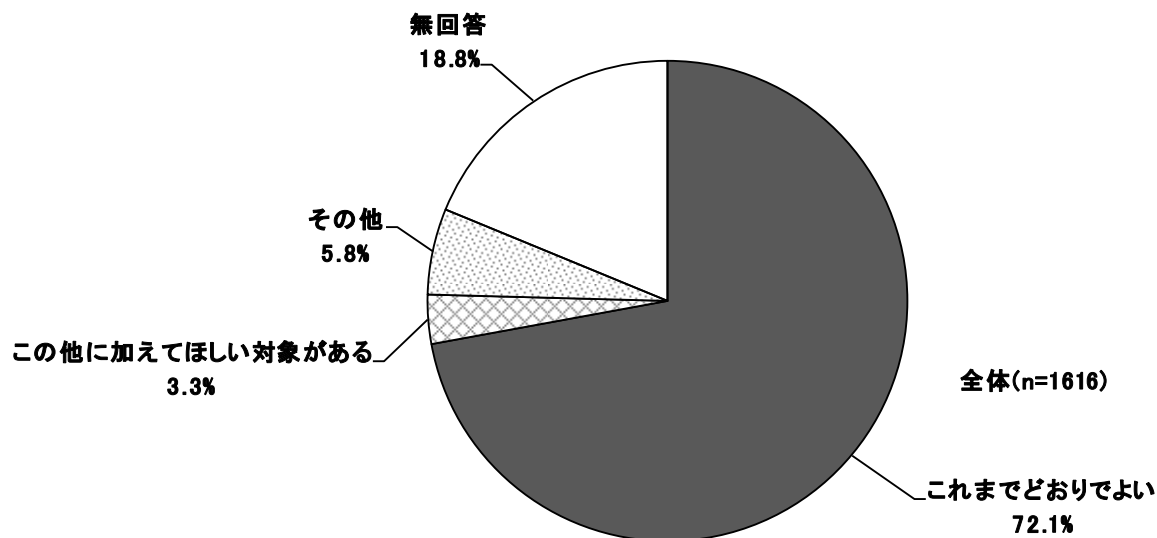
問14-2 指定ごみ袋の種類(大きさ)についてどう思いますか。(〇は1つ)



16 負担軽減措置として指定ごみ袋の無料支給について（問 15）

負担軽減措置としての一定枚数の指定ごみ袋無料支給については、「これまでどおりでよい」が72.1%と圧倒的に多くなっています。

問 15 紙おむつやストーマ用装具を使用している方、腹膜透析を実施している方、生活保護を受給している世帯に対して、負担軽減措置として一定枚数の指定ごみ袋を無料で支給しています。負担軽減措置の対象者についてお答えください。（〇は1つ）



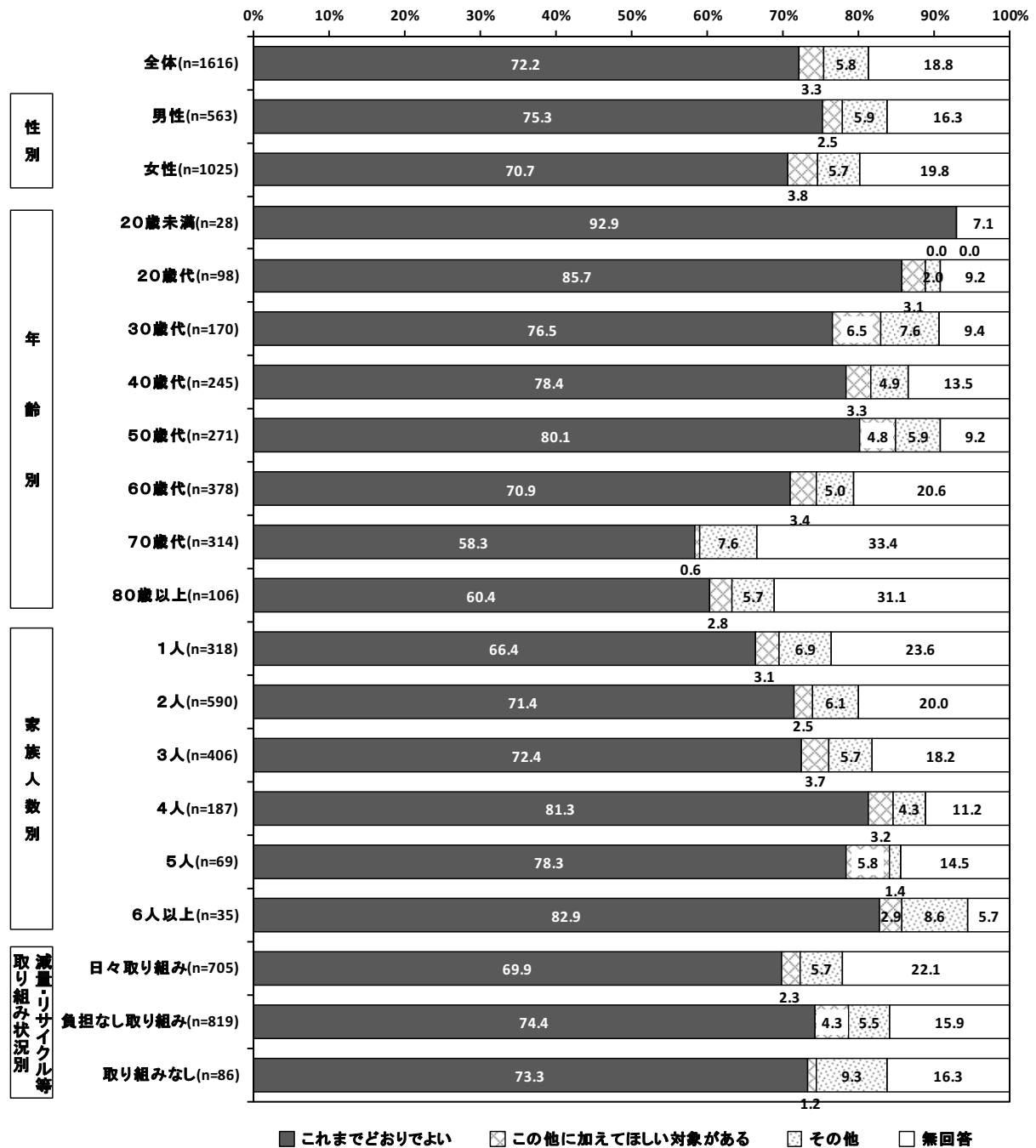
「この他に加えてほしい対象がある」の内容

- 高齢者世帯(7)
- 障がい者世帯(6)
- 子育て世帯(3)
- 母子父子家庭(3)
- 一人暮らしの学生・社会人(2)
- 年金のみ世帯(2)
- 低所得者世帯(2)
- 低賃金の方や赤ちゃんのいる家庭の方とかも。袋の耐久性をもう少し強くして欲しい。
- 寝たきりの人。
- 要介護3の老人(93歳)と同居の場合、紙おむつの処分に負担がかかる。
- おむつ用はできたら30にして欲しい。
- ゴミの量もあるので枚数を増やすか大容量を配布してもらいたい。
- コロナで収入が下がった人。
- 子どもの紙おむつ年齢を少し上げて欲しい。
- 小学生の子供がいる世帯にも支給して欲しい。
- 生活保護に支給せず、オムツ使用の方に多くあげて欲しい。
- 生活保護の全額以下の国民年金だけで生活している人がある。保護を受けようにも代々の畑があり、もらえない人にも対象として欲しい。
- 生活保護より少ない年金で生活している人が結構います。
- 生活保護者には有料にしたら袋を大切にするので無料でない方が良いと思います。
- 同居家族が多い家庭や子供の数が多い家庭。
- 年金額の少ない独居老人。
- 年金受給者・失業者。
- 年金受給世帯で生活保護受給世帯よりも受給金額の少ない世帯の方。

「その他」の内容

- 知らない・わからない(21)
- 生活保護は無料にしなくても良い(21)
- 負担軽減措置は必要ない(4)
- 優遇しすぎ。
- 全員有料。
- 1人でするので大きい袋はほとんど使いませんから支給を止めて頂きたいです。
- オムツは別の袋にした方が回収員も分かりやすいと思う。
- ゴミ袋は支給しなくてよいと思う。
- そういう措置があることを知らなかった。
- そういう方達はそれなりに優遇を受けている。少ない年金で生活している方もいる。無料で支給はおかしい。中止すべき。
- そんなに高い物ではないから支給する必要があるのか疑問。
- なぜ無料で支給しているのか分からない。私も3年前まではオムツを使う子がいたが、もらった事がない。どの家も仕方なく買っている。
- 一人暮らしの高齢者。あまりたくさん物を入れたいと思うのでサイズを考えて支給していただくといいと思います。
- 一律ではなく対象を絞っても良いのではと感じる。
- 欲しい対象があるわけではないが、これまで通りでよいとも安易に答えられない。私が知らないだけで必要としている人がいるかもしれないので、「分からない」という選択肢もあった方がよいと思う。
- 介護1で無料にして頂き助かりましたが、今年は支援2になり紙パンツの使用状況・使用量は変わらないのにパンツ代・ゴミ袋共に自己負担になりました。購入店舗のきちんとした証明(レシート)があれば紙パンツを必要としている訳ですから支給して頂けたらと存じます。
- 皆、平等にして欲しい。
- 基本的にこれまで通りでよいと思うが、生活保護受給者が受給するに値するかをきちんと判断して欲しい。
- 国民年金者は何十年も納めて6万余りしかもらってないようです。その点、納めてない生活保護の方が金額は多いのに無料とは変だと思えます。
- 支給は良いと思うが、支給を担当している人の身体的・時間的な負担は大変大きいと思う。
- 私は子供もおらず、まだまだ身近には透析など受けている方がいませんが、当事者の方やご家族の意見を取り入れて頂いて欲しいと思います。
- 紙おむつ・ストーマを使用している方、腹膜透析をされている方にはこれまで通りで良いと思うが、生活保護受給の方は一般の人と平等でいいと思う。
- 対象でないのかどのくらいか配布されているのかベースは分からない(人数・月齢など)。適切に配布すれば良いと思う。
- 対象でないのか分からないが、「一定枚数」もどの程度支給しているのか分からないのでコメントできない。紙オムツなどは半透明の袋でもよいのではないかと。明らかにオムツと分かると思うので。
- 大人用紙おむつ使用者等。
- 難病の妻が対象となり感謝しております。
- 年金生活者も税金を払っているのだからゴミの収集は基本的サービスなのでは。
- 年金生活者より生活保護の方が生活が豊かでは？医療の心配もないし。
- 負担軽減は知恵を出して役立つ方法を考えてあげて欲しい。
- 負担軽減措置は必要最小限にとどめるべき。対象者の認定を厳格化すべき。
- 平等に有料にするべきだと思う。生活保護の受給者は結構もらっているからおかしい。
- 保護を受けている人にも45リットルが欲しいです。
- 本人が施設・病院にはいっているのに家に届くのは無駄なこと。支給はやめるべきだと思います。
- 本当に必要な人に生活保護すべき。(あとは甘え)
- 無料にしない方がよいと思います。無料だと無駄に使用して分別が薄れるのでは。
- 無料はどうかと思う。せめて半額ぐらいにして欲しい。
- 無料支給は知りませんでした。値段は安いと思いますのでそんなに負担にはならないのではと思いますが。
- 無料配布は不公平だと思う。
- 有料化として欲しい。(全世帯が対象とする)有料扱いがベター。

問 15 紙おむつやストーマ用装具を使用している方、腹膜透析を実施している方、生活保護を受給している世帯に対して、負担軽減措置として一定枚数の指定ごみ袋を無料で支給しています。負担軽減措置の対象者についてお答えください。(〇は1つ)



17 手数料収入の用途について

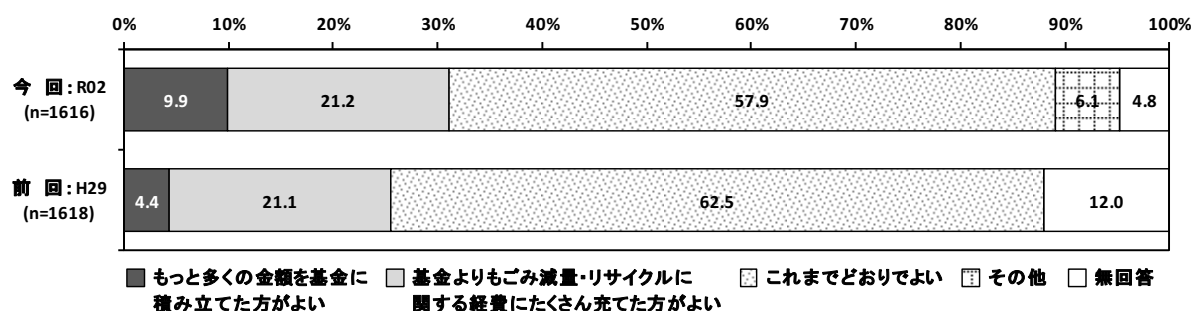
(1) 一般廃棄物処理施設の整備に要する経費に充てるための基金積み立て (問 16-1)

一般廃棄物処理施設の整備に要する経費に充てるため、基金を積み立てていることについてみると、「これまでどおりでよい」が 57.9%と半数を超えています。次いで「基金よりもごみ減量・リサイクルに関する経費にたくさん充てた方がよい」が 21.2%、「もっと多くの金額を基金に積み立てた方がよい」が 9.9%となっています。

【経年比較】

- 「これまでどおりでよい」は 62.5%から 4.6 ポイント減少して 57.9%となっています。その分、「もっと多くの金額を基金に積み立てた方がよい」が 4.4%から 5.5 ポイント増加し、9.9%となっています。

問 16-1 一般廃棄物処理施設の整備に要する経費に充てるため、家庭ごみ有料化によって得られた手数料収入から指定ごみ袋の作製費等の必要経費を除いた額の概ね 2 分の 1 を基金として積み立てていることについてどう思いますか。(〇は 1 つ)



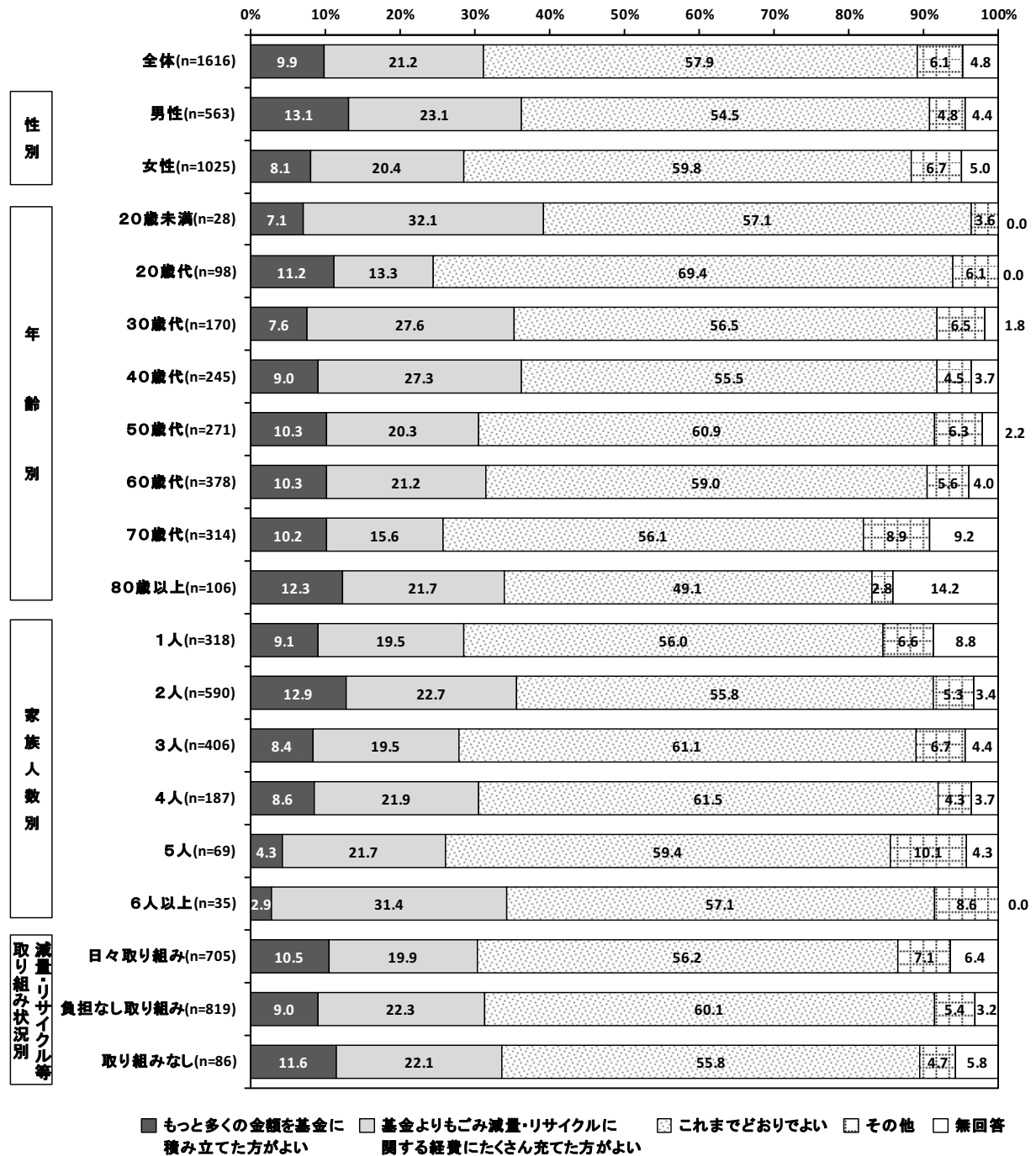
(注)「その他」は、前回は提示していない。

「その他」の内容

- わからない・知らない(33)
- 基金の使い方がわからない(8)
- ごみ袋を安く(4)
- 必要ない(3)
- そもそも積立金は何に使うのかをきちんと明記すべきである。「整備」といっても修繕なのか新設のためなのか分からない。また、残り 1/2 の支出額の詳細も示すべきである。用途が拡大解釈されてしまうのは良くない。
- 基金としての使いみちは？全国どこでも処分場を新たに作るとすぐ地域から反対がある。また、高額な金額となる。積立金は、すぐに満杯となる処分場等を建設するための負担金として積み立てればよい。
- 一般廃棄物処理施設の整備に大体どれ位お金がいるのか分からないので、全て内容を(金額を)示した上で求めてもらいたいと思うし、ごみ減量・リサイクルに関する経費もいづれ位かかっているのか不明だし、信用ならない感じがする。(色々こじつけて使いそう)
- 何のために積立ているのか知らされていない。答えようがない。積立の趣旨を広報することが必要である。市民としてはごみ減量・リサイクルに関する経費に使用して欲しいが何を基準に判断してよいか不明である。
- 家庭ごみ有料化で得られた収入はどのように使用されているのかよく見えてない。相当の額だと思うけれども？
- 金額が大きすぎるので一般人は感覚が分からない。けれど、施設整備には莫大な金額が必要でしょうから、できるだけ基金に積立てができるように経費の削減ができる所を追求するのはいいことだと思う。

- 基金は必要だとは思いますが、割合が妥当かどうかは分からない。これまで通りで問題がないのなら、これまで通りでよいと思うが割合を見直すのも必要なことかもしれないと思う。
- 基金の目標額を設定し、残りを他の目的に使う。
- 積み立てと言われても私達に何か返ってくるものでもない気がする。それよりも枚数を倍にするとかして少しでも安く使えるようにしてほしい。
- 積み立てる余力があるならゴミ袋を安くできるのでは。
- 積立額が妥当額なのか分からないけれど、積立額の目標を決めてその他は経費に使うのもいいかと思えます。
- 積立金の総額と具体的な使い方の公表(市報等で)。残りの2分の1の行方。
- この先どのような計画(見込み)があるのか分からないので、1/2を基金として積み立てている事が多いのか少ないのか判断できません。
- 指定ゴミ袋の値下げを進めてほしい。(充当する)
- 基金を適正に使って頂いて指定ゴミ袋の値上げがないならこのままでいいと思います。
- 袋の価格を2分の1にし、負担を減らしてから考えてほしい。
- ゴミステーションの管理を業者に委託する。
- 各地域自治会に任せている(依存している)ゴミステーション(ゴミ捨てBOX)の整備の助成、又は市がBOXを整備・管理して施錠やカラスの害に合わないようなゴミステーションの整備をしてほしい。
- 施設整備に必要なだけ積み立てて良いと思う。
- 施設整備は何年に1回更新するかによって変わってくると思う。そこから逆算して毎年の予算を決めるのではないか？
- 施設整備基金に使われるのには異議はありませんが、事務費とかリサイクル推進費とかに費やされるのは認めたくないです。工場の方々の仕事上の便利に費やされる事を望みます。
- 設備のメンテナンス。新設備を準備して下さい。
- 不足のようだが修繕費に足るかどうか。
- 新施設の計画があると聞いているが足りるのですか？
- 5年前(有料化前)までやっていたことを有料化が始まってやりだした風に言わないでほしい。積み立てた所で変わらない。ゴミは減らない。
- CO2を増やさないようにゴミも増やさないようにした方がよい。
- コロナの対策費にあててほしい。
- そんなにお金が余っているのなら、もっと回収頻度を増やすとか、特に紙(箱材)をもっと回収してほしい。
- 環境保護などを行っている団体にも寄付をしてほしい。
- 基金が足りていないなら増やせばよい。
- 基本的にはこれまで通りで良いが、この様な時世となり大分市の予備費として有事の時に利用できるようにしておくといいのではと思います。
- 再利用のための資金。
- 用途の中でゴミ減量・リサイクル推進では何をしているのか具体的に分からない。市報を見ない人が多いですよ。
- 市が考えた通りでよい。会計のことまで分からない。
- 市民に負担のかからないよう市役所の方も最大限の努力も必要かと思えます。
- 手数料を取るべきでない。
- 収集方法を根本から変えてそちらの経費に充ててほしい。
- 収入の(支出)詳しい会計報告を知りたい。
- 処理施設の整備やゴミ減量活動経費も必要ですが、各家庭に分別しやすい容器を数パターン提供することで分別できていない人への意識向上が図れないものかと思う。
- 生ごみ処理機等の利用推進にお金を作っては良いのでは。
- 税が上がっているので余った資金は市民に返金した方が良いと思います。
- 税金で行う基本サービスだと思う。余っているのならゴミ袋の値段を下げるべき。
- 他県ではオムツを回収して洗い、除菌してリサイクルしているらしいので、それをマネしたらいいかなと思う。
- 他市町村などとの比較がないので基準が分からず判断できない。
- 年金が低いのでゴミ袋が高く感じる。
- 必要な所に充てた方がよいと思う。
- 整備の内容が分からないので答えにくい。

問16-1 一般廃棄物処理施設の整備に要する経費に充てるため、家庭ごみ有料化によって得られた手数料収入から指定ごみ袋の作製費等の必要経費を除いた額の概ね2分の1を基金として積み立てていることについてどう思いますか。(〇は1つ)



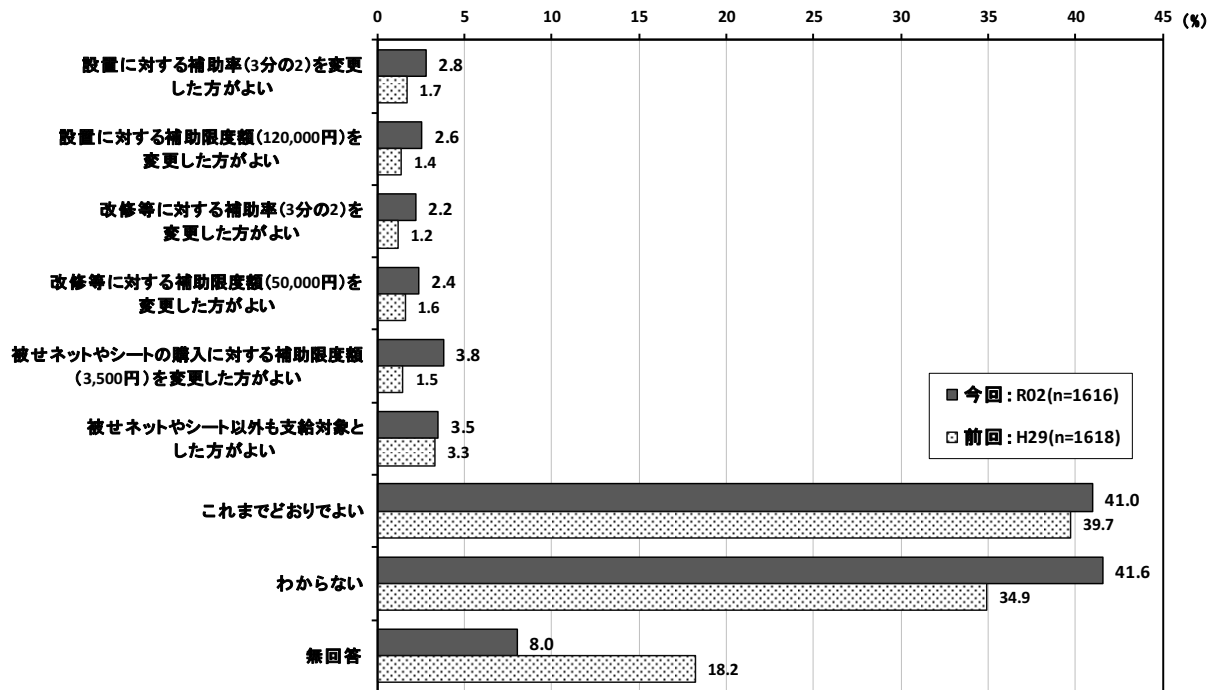
(2) ごみステーション設置等補助金 (問 16-2)

ごみステーションの設置等を行う自治会に対して交付している補助金についてみると、「これまでどおりでよい」が41.0%と最も多く、「わからない」が41.6%となっています。

【経年比較】

- 前回から大きな変化はみられません。

問16-2 ごみステーションの設置等を行う自治会に対して交付している補助金についてどう思いますか。(〇はいくつでも) ※[]内には具体的な内容を記入してください



「設置に対する補助率 (3分の2) を変更した方がよい」の内容

- 全額(100%) (11)
- 5分の4(8割) (2)
- 4分の3(2)
- 2分の1(2)
- 5分の2(1)
- 3分の1(2)
- 補助の割合を上げて良い(3)
- 現状のごみステーションの数では少なく、あふれる所も見かけます。全額補助をして設置しやすい環境づくりも一つの案と思います。
- 補助金を出すのではなく住民から少しずつ費用を回収するのはどうでしょうか。
- 一般廃棄物の処理は市町村が責任を持って行わなければいけない。自治会に頼りすぎず責任をもって対応して欲しい。
- ネット補助以外は不要。
- 金額や率は下げた方がよい。
- 個人の負担が多いので増やして欲しい。
- 自治会費で払えばよいと思います。非会員は利用拒否されるので。
- 利用する区民の区費でまかなう。利用者の負担とする。

「設置に対する補助限度額（120,000円）を変更した方がよい」の内容

- 10,000円(1)
- 60,000円(1)
- 90,000円(1)
- 100,000円(2)
- 150,000円(2)
- 200,000円(5)
- 300,000円(1)
- 100%にした方がよい(2)
- 増やす(5)
- ギリギリの金額だと思う。
- 自治会費で払えばよいと思います。非会員は利用拒否されるので。
- 実際の値段がどの位でできるか分からないが、実情に合わせて見ていく必要はあると思う。
- 人口、その他の条件で検討した方がよいのでは。
- 利用する区民の区費でまかなう。利用者の負担とする。
- 高いと思う。
- いくらするか分からないが、もう少し限度額を下げてもいいのではと思います。
- 金額や率は下げた方がよい。

「改修等に対する補助率（3分の2）を変更した方がよい」の内容

- 全額(9)
- 5分の4(3)
- 4分3(1)
- 2分の1(2)
- 5分の2(1)
- 3分の1(1)
- 30%(1)
- 補助の割合を上げる(2)
- 改修せず放置してしまった場合、動物に荒らさるかもしれないので補修費か限度額を上げてもいいと思う。
- 自治会費で払えばよいと思います。非会員は利用拒否されるので。
- 利用する区民の区費でまかなう。利用者の負担とする。
- 金額や率は下げた方がよい。

「改修等に対する補助限度額（50,000円）を変更した方がよい」の内容

- 全額補助(4)
- 30,000円(1)
- 70,000円(2)
- 80,000円(2)
- 100,000円(7)
- 150,000円(1)
- 相場は不明だが金額を上げてきれいな状態を保てるのであれば上げた方がよいと思う。
- 改修せず放置してしまった場合、動物に荒らさるかもしれないので補修費か限度額を上げてもいいと思う。
- 増やす(3)
- 改修にはもっと費用がかかる。住民の意見の一致をとるのは大変だから、より多く市で負担してもらえればすすめやすい。
- 自治会費で払えばよいと思います。非会員は利用拒否されるので。
- 実際の値段がどの位でできるか分からないが、実情に合わせて見ていく必要はあると思う。
- 利用する区民の区費でまかなう。利用者の負担とする。
- もっと安くした方がいい。
- いくらするか分からないが、もう少し限度額を下げてもいいのではと思います。
- 金額や率は下げた方がよい。

「被せネットやシートの購入に対する補助限度額（3,500円）を変更した方がよい」の内容

- 全額(5)
- 3,000円(1)
- 4,000円(1)
- 5,000円(6)
- 10,000円(2)
- 15,000円(1)
- 30,000円(2)
- 50,000円(1)
- 増やす(3)
- 金額が少ない(2)
- ネットは破れるので条件を付けずに定期的または破れたら申請に応じて支給して欲しい。
- 3分の2程度でよいと思う。
- 金額や率は下げた方がよい。
- カラスがいたずらできないようなものを買える位の金額。
- 被せネットやシートは一度の購入につき3,500円なのでしょうか？ステーションと違い自費で改修・修繕されている方もいらっしゃるのではと思いました。
- 利用する区民の区費でまかなう。利用者の負担とする。
- 自治会費で払えばよいと思います。非会員は利用拒否されるので。
- 実際の値段がどの位でできるか分からないが、実情に合わせて見ていく必要はあると思う。

「被せネットやシート以外も支給対象とした方がよい」の内容

- 掃除用具(3)
- カラスよけグッズがあれば。
- コロナ対策費
- コンパクトでもよいのでごみ入れ枠を作成。
- においやホウキなどの購入も対象へ。
- ネット押さえ等の付属。
- ネット設置にお金がかかる。
- ボックスタイプの設置。
- 家の前にゴミステーションがあります。ネットを被せてます。周りに石などを置いてカラスがいたずらしない様にしています。それでも引っ張り出し、片付けが大変。何かいい方法をお願いしたい。
- 各地区のゴミ収集種類の曜日カレンダー表示板(基本)
- 材質の見直し(劣化等の改善)※現行品は弱いです。長期使用に限界がある。
- 自治会各班でゴミステーションに屋根を付け戸を付けている。補修代が出ればよい。
- 設置してくれる自治会の方への謝礼等。
- 早朝でも夜中でも回収・管理して欲しいから。
- 門扉や鍵
- 例)シート以外の囲いの工事費。

問16-2 ごみステーションの設置等を行う自治会に対して交付している補助金についてどう思いますか。(〇はいくつでも)※[]内には具体的な内容を記入してください

		サンプル数	設置に対する補助率(3分の2)を 変更した方がよい	設置に対する補助限度額 (120,000円)を 変更した 方がよい	改修等に対する補助率(3分の2)を 変更した方がよい	改修等に対する補助限度額 (50,000円)を 変更した 方がよい	被せネットやシート の購入に 対する 補助 限度 額(3,500円)を 変更した 方がよい	被せネットやシート 以外も支給 対象とした 方がよい	これまでどおり でよい	わからない	無回答
全体		1616 100.0	45 2.8	42 2.6	35 2.2	39 2.4	61 3.8	56 3.5	663 41.0	673 41.6	129 8.0
性別	男性	563 100.0	21 3.7	20 3.6	17 3.0	18 3.2	32 5.7	18 3.2	272 48.3	183 32.5	45 8.0
	女性	1025 100.0	23 2.2	21 2.0	17 1.7	20 2.0	28 2.7	38 3.7	381 37.2	478 46.6	80 7.8
年齢別	20歳未満	28 100.0	2 7.1	- -	- -	- -	2 7.1	2 7.1	10 35.7	12 42.9	- -
	20歳代	98 100.0	7 7.1	4 4.1	5 5.1	7 7.1	8 8.2	4 4.1	36 36.7	41 41.8	- -
	30歳代	170 100.0	3 1.8	5 2.9	7 4.1	4 2.4	9 5.3	12 7.1	59 34.7	82 48.2	5 2.9
	40歳代	245 100.0	6 2.4	5 2.0	4 1.6	3 1.2	6 2.4	7 2.9	114 46.5	107 43.7	12 4.9
	50歳代	271 100.0	9 3.3	12 4.4	7 2.6	9 3.3	10 3.7	9 3.3	117 43.2	122 45.0	8 3.0
	60歳代	378 100.0	10 2.6	9 2.4	6 1.6	12 3.2	15 4.0	12 3.2	160 42.3	151 39.9	31 8.2
	70歳代	314 100.0	4 1.3	5 1.6	3 1.0	2 0.6	9 2.9	7 2.2	118 37.6	127 40.4	49 15.6
	80歳以上	106 100.0	4 3.8	2 1.9	3 2.8	2 1.9	2 1.9	3 2.8	48 45.3	28 26.4	22 20.8
家族人数別	1人	318 100.0	9 2.8	9 2.8	5 1.6	8 2.5	11 3.5	5 1.6	114 35.8	134 42.1	45 14.2
	2人	590 100.0	19 3.2	19 3.2	14 2.4	17 2.9	24 4.1	25 4.2	239 40.5	234 39.7	52 8.8
	3人	406 100.0	9 2.2	9 2.2	10 2.5	10 2.5	16 3.9	16 3.9	170 41.9	176 43.3	24 5.9
	4人	187 100.0	7 3.7	4 2.1	2 1.1	3 1.6	8 4.3	6 3.2	90 48.1	76 40.6	4 2.1
	5人	69 100.0	1 1.4	1 1.4	4 5.8	1 1.4	2 2.9	3 4.3	28 40.6	32 46.4	2 2.9
	6人以上	35 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 2.9	18 51.4	15 42.9	1 2.9
	等減り・ 取り 組み 状況	日々取り組み	705 100.0	22 3.1	21 3.0	13 1.8	18 2.6	29 4.1	23 3.3	295 41.8	272 38.6
負担なし取り組み		819 100.0	19 2.3	17 2.1	17 2.1	16 2.0	25 3.1	31 3.8	333 40.7	361 44.1	52 6.3
取り組みなし		86 100.0	4 4.7	4 4.7	5 5.8	5 5.8	7 8.1	2 2.3	35 40.7	37 43.0	4 4.7

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

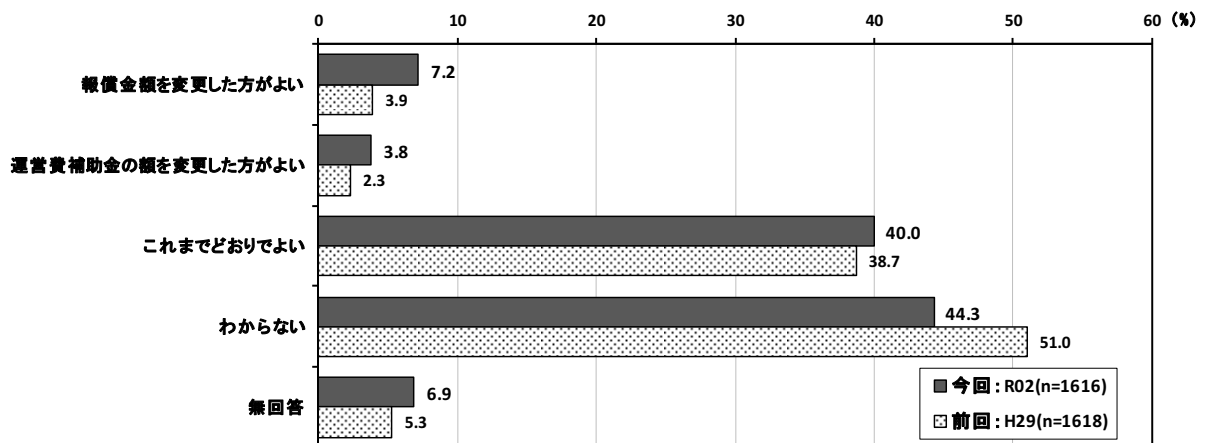
(3) クリーン推進員への報償金及びクリーン推進員校区連絡会議の運営補助金（問 16-3）

ごみの出し方の指導など清掃事業の円滑な運営を図るため、各自治会に配置しているクリーン推進員に支給している報償金及びクリーン推進員校区連絡会議の運営に対する補助金についてみると、「わからない」が 44.3%と最も多く、「これまでどおりでよい」が 40.0%となっています。「報償金額を変更した方がよい」は 7.2%、「運営費補助金の額を変更した方がよい」は 3.8%となっています。

【経年比較】

- 前回から大きな変化はみられません。

問 16-3 ごみの出し方の指導など清掃事業の円滑な運営を図るため、各自治会に配置しているクリーン推進員に支給している報償金及びクリーン推進員校区連絡会議の運営に対する補助金についてどう思いますか。（〇はいくつでも）



「報償金額を変更した方がよい」の内容

- 不要(10)
- ボランティアです(4)
- 0円・無償(8)
- 500円(1)
- 1,500～3,000円(1)
- 2,000円(11)
- 2,000～3,000円(1)
- 3,000円(5)
- 3,000～5,000円(1)
- 5,000円(4)
- 年間5,000～6,000円(1)
- 年間30,000円(1)
- 増額・少なすぎる(21)
- 金額が多すぎる(3)
- クリーン推進員の活動をみたことがない。していない(12)
- クリーン推進員を知らない(2)
- 毎日の様にゴミ出しはあり、推進員さんは熱心に活動されているのを実際に見ているので、金額をもっと上げても良いのではないかと感じています。

- クリーン推進員が特別に活動をしているとは思わない。報償金をもらっているとは思わなかった。クリーン推進員校区連絡会議など必要ないと思う。市役所で力を入れるべき。
- クリーン推進員はいらない。
- そういう活動をしている方がいる事を知りませんでした。活動不明なのに補助金を出すのは無駄だと思います。
- なり手が少なく順番でやっているが若い人はやりたがらない。(補助金を少し高くしたらなってくれるかも…)
- 活動内容が不明のため金額について判断しかねる。
- 活動内容に準じて。
- 市が人を雇えばいい。
- 不透明な金だと思う。
- 報償金が増えれば活動・掃除もするのでは。責任感が出ると思う。初めて知った制度。
- 特定人を決めずステーションは皆できれいにすればと思う。市が見回りをすれば良いのでは。
- 本当に補助金が機能しているのか。

「運営費補助金の額を変更した方がよい」の内容

- 無償・不要(12)
- 1,500 円位。
- 3,000 円
- 月あたり 3,000～5,000 円。
- 少なすぎる・上げる(8)
- 活動していない・みたことがない(9)
- どんな使い方をしているのか分からない。はっきりしないものは出す必要はない。
- ボランティアでやるべき。
- そんな人がいるとは知らなかった。ボランティアではダメなのか？
- 活動内容が皆に明確に周知されていない。
- 活動内容が不明のため金額について判断しかねる。
- 減額して欲しい。
- 推進員に支払われているので二重になる。
- 馬場市営には何も連絡などこないです。意味ありますか？そのお金で地区は何をしてるんだろう。
- 不透明な金だと思う。
- 自治会非会員はゴミステーション利用拒否されるので。
- そういう活動をしている方がいる事を知りませんでした。活動不明なのに補助金を出すのは無駄だと思います。

問16-3 ごみの出し方の指導など清掃事業の円滑な運営を図るため、各自治会に配置しているクリーン推進員に支給している報償金及びクリーン推進員校区連絡会議の運営に対する補助金についてどう思いますか。(〇はいくつでも)

		サンプル数	よ報償金額を変更した方が	運営費補助金の額を変更した方がよい	これまでどおりでよい	わからない	無回答
全体		1616 100.0	117 7.2	62 3.8	647 40.0	716 44.3	112 6.9
性別	男性	563 100.0	52 9.2	25 4.4	252 44.8	211 37.5	39 6.9
	女性	1025 100.0	63 6.1	34 3.3	384 37.5	494 48.2	70 6.8
年齢別	20歳未満	28 100.0	2 7.1	1 3.6	15 53.6	11 39.3	-
	20歳代	98 100.0	5 5.1	4 4.1	47 48.0	44 44.9	-
	30歳代	170 100.0	18 10.6	14 8.2	62 36.5	81 47.6	5 2.9
	40歳代	245 100.0	12 4.9	6 2.4	97 39.6	123 50.2	9 3.7
	50歳代	271 100.0	25 9.2	7 2.6	109 40.2	126 46.5	10 3.7
	60歳代	378 100.0	26 6.9	19 5.0	158 41.8	155 41.0	29 7.7
	70歳代	314 100.0	21 6.7	9 2.9	110 35.0	142 45.2	38 12.1
	80歳以上	106 100.0	8 7.5	2 1.9	47 44.3	31 29.2	20 18.9
家族人数別	1人	318 100.0	20 6.3	14 4.4	112 35.2	138 43.4	41 12.9
	2人	590 100.0	50 8.5	23 3.9	237 40.2	257 43.6	38 6.4
	3人	406 100.0	30 7.4	14 3.4	165 40.6	185 45.6	22 5.4
	4人	187 100.0	10 5.3	6 3.2	81 43.3	89 47.6	4 2.1
	5人	69 100.0	3 4.3	4 5.8	28 40.6	32 46.4	4 5.8
	6人以上	35 100.0	4 11.4	1 2.9	19 54.3	10 28.6	2 5.7
等減取り・取り組み状況	日々取り組み	705 100.0	52 7.4	33 4.7	304 43.1	273 38.7	64 9.1
	負担なし取り組み	819 100.0	56 6.8	25 3.1	307 37.5	404 49.3	41 5.0
	取り組みなし	86 100.0	8 9.3	4 4.7	36 41.9	37 43.0	4 4.7

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

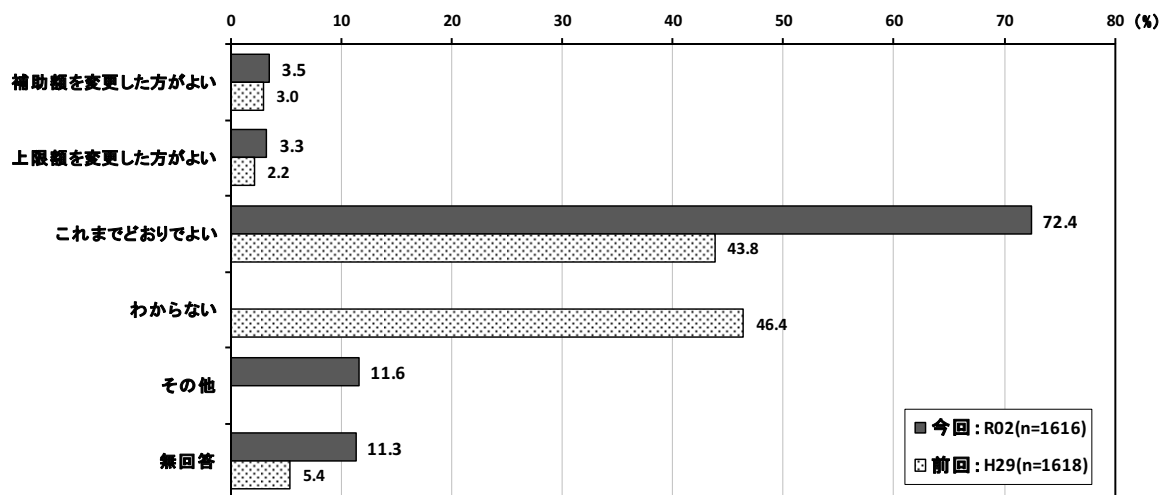
(4) 生ごみ処理機器の購入及びディスポーザーの設置に対する補助金 (問 16-4)

生ごみ処理機器の購入及びディスポーザーの設置に対して交付している補助金についてみると、「これまでどおりでよい」が72.4%と圧倒的に多くなっています。「補助額を変更した方がよい」は3.5%、「上限額を変更した方がよい」は3.3%となっています。

【経年比較】

- 今回、選択肢の変更があったため「これまでどおりでよい」が圧倒的に多くなっていますが、補助額や上限額については、前回から大きな変化はみられません。

問16-4 家庭から排出される生ごみの減量とリサイクルを推進するため、生ごみ処理機器の購入及びディスポーザーの設置に対して交付している補助金についてどう思いますか。(〇はいくつでも)



(注)「わからない」は前回のみの提示し今回提示していない。「その他」は前回提示せず、今回はのみ提示。

「補助額を変更した方がよい」の内容

- 全額(8)
- 4分の3(1)
- 3分の2(7)
- 7割補助
- 各 5,000 円UP
- 40,000 円
- 50,000 円上限
- 上げる・増やす(12)
- 減らす(2)
- 補助不要(2)
- リサイクルを推進するのであれば全額補助した方が取り組みやすいし、ゴミ袋の手数料収入で賄うのも良いと思う。(より身近に感じるため)
- 家庭ごとの収入によるので。
- 購入しやすいようにする。
- 生ごみが減るなら補助金を増やして、より機器を増やしていった方が良い。
- 生ごみ減量をする為には一人でも多くの人が処理機を使うべき。そのために 1/2 は少なすぎる。無料で使用できると良い(安いもので可)。

「上限額を変更した方がよい」の内容

- 全額・上限なし(7)
- 30,000 円(2)
- 20,000～40,000 円
- 100,000 円
- 1 万ずつ上げる。
- 全 5,000～10,000 円プラス。
- 35,000 円か 40,000 円へ引き上げ。消費税が 10%なのを考えると多少の上げは必要。
- 上げる・増やす(6)
- 導入推進したいなら増やすべき。
- 下げる(2)
- 世帯の人数に応じて高くする。
- 機器の代金は高く差がありすぎる。
- 減量に協力していると意識し、補助額を他の必要なものに回す。
- 購入しやすいようにする。
- 使用してない方もいるのでは。
- 少しでも安く手に入るように。
- 少なすぎる。
- 低くした方が利用しやすい。
- 補助金が多すぎる。

「その他」の内容

- わからない(74)
- 制度を知らない(18)
- 購入・購入したことがないのでわからない(10)
- 購入金額を知らないのでわからない(7)
- 必要ない(6)
- 戸建てではないのでわからない(3)
- 使い方がわからない(2)
- 周知・PR不足(2)
- もっと市民に周知した方がよい。(補助金があることを知らない人が多いため)
- 機器の購入や設置の際に補助金が交付されることを知らない人が多いと思う。もっと周知させられたらなと思います。
- 以前市報で見たことがあるが、現在もこの事業を行っていることを知らなかった。周知徹底を。
- 使い方の説明とかは何かで周知されているのでしょうか。利用しようという意識が持てずにいます。
- 知らない人が多いと思う。機器の価格等も合わせ告知して欲しい。
- うちでは野菜くずのみ(動物性のゴミは犬や猫に掘り返されるので)土に埋めています。わずか3週間程でほぼ土になります。特に処理機器は必要ないことをもっとアピールすることで生ごみは減らせると 생각합니다。家に庭が少しでもある方はこの方法を強くおすすめします。
- ゴミ処理機の購入方法について知りたい。
- コンポストは 1 回きりですか？
- そもそも生ごみ処理機を使用しようという人はゴミに対する意識が高い人なので、生ごみの量が少ない人だと思ってしまうので、ここに経費(補助金)をかけるのはどうかという気がする。
- ディスポーザーがありますが故障で利用できません。部品もなく新しく全部交換しなければいけません。その時も補助金は出るのでしょうか？
- ディスポーザーから排出されるものをそのまま下水に流すとあまり良くないという話も聞くのですがどうなのでしょう。よく分かりません。
- ディスポーザーの中には水環境に配慮していないものもあると聞きます。補助金は出して良いもののルールを決めるべきだと思います。
- ディスポーザーは環境にどうなのか。
- ディスポーザーは手間がかかる。高齢の人は補助金が多くても負担がかかる。買わない。
- ディスポーザーは排水施設への影響(詰まりの原因とか)はないのでしょうか？
- ディスポーザーも行いたいと思うが方法が分からない。
- どのくらいの人が利用しているのか分からないので何とも言えません。

- レンタルができればいいのになあと思います。
- 各上限を高くし、数を増やすように。
- 減量推進をより多くの人が手軽に取り組めるように補助額を変更できればいいと思う。
- 個人的にディスポーザーは無用なので分からない。
- 考えたことはあるが、ややこしいと感じた。
- 購入した人を市が管理し活用してくれる事が明確化できれば、その人に対して市民税控除の制度を作ればよい。
- 購入ではなく貸与にした方が良いのでは。
- 支給されても買わない。
- 週2回ゴミ袋5リットルで済んでいる。
- 処理機器の金額がいくら分からないので補助金に上限があっても正直分かりません。
- 推進する上では補助額・上限額ともに検討のうえで所要の措置を検討すべき。
- 生ごみに出さないで処理機に入れてしまう人が多数だと排水が腐食したり故障の原因になるのでは。
- 生ごみ処理機・ディスポーザーを使っている人がどのくらいいるのかな。見たことがないので分からない。
- 生ごみ処理機を設置する件数が増えていると思えない。リサイクル推進していることになっているのか？
- 生ごみ処理機器のことがよく分からない。購入補助をすることによりゴミ削減ができ、処理場が助かるのであれば費用対効果を考えて変更すればいいと思う。
- 生ごみ処理機器の購入金額が不明でよく分からない。補助額は80%程度とされたい。
- 設置していない家庭が水切りをしているのにディスポーザーを設置している所は垂れ流し状態。補助金を出す事がおかしい。減量推進にはならない。
- 全世帯の内どのくらいの世帯が利用しているのか。果たして補助金が必要なのか。
- 堆肥にするなら分かるが(コンポストに対して補助すべき(引き取りしてもらうのも))なんか変。
- 補助額・上限額共に上げ、購入額の3分の2程度の負担が減ると購入を検討しやすくなると思います。
- 補助額が変わっても購入する気はないため何とも言えない。
- 補助額の平均がよく分からないのでピンとこないです。
- 補助額を増やして、このような機器があることをもっと広く宣伝した方がいい。
- 補助金をもらっても買えそうですか？
- 補助金を活用しやすい環境の整備。販売店との連携。
- 補助対象の詳細がよく分からない。もっと手頃な商品が多ければ普及すると思う。
- 本当にそれを利用しているのか。
- 本来いくらかかるものか分からないのですが、補助額を3分の2にして少しでも負担を減らした方が設置も増えるのではないですか？
- 予算・決算全体を見て判断すること。
- 予算が可能なら補助額は多い方が良い。
- 利用される方が多いのであれば種類ごと見直しても良いのかもしれませんが(種類の多い物には)。
- 利用している人の話など聞いたこともない。廃止して別の使用目的に変えた方がよい。

問16-4 家庭から排出される生ごみの減量とリサイクルを推進するため、生ごみ処理機器の購入及びディスポーザーの設置に対して交付している補助金についてどう思いますか。(〇はいくつでも)

		サンプル数	補助額を変更した方がよい	上限額を変更した方がよい	これまでどおりでよい	その他	無回答
全体		1616 100.0	57 3.5	54 3.3	1170 72.4	187 11.6	183 11.3
性別	男性	563 100.0	27 4.8	25 4.4	428 76.0	46 8.2	51 9.1
	女性	1025 100.0	30 2.9	27 2.6	724 70.6	136 13.3	129 12.6
年齢別	20歳未満	28 100.0	1 3.6	1 3.6	26 92.9	1 3.6	-
	20歳代	98 100.0	6 6.1	4 4.1	81 82.7	9 9.2	-
	30歳代	170 100.0	7 4.1	7 4.1	137 80.6	16 9.4	9 5.3
	40歳代	245 100.0	11 4.5	7 2.9	189 77.1	23 9.4	20 8.2
	50歳代	271 100.0	10 3.7	14 5.2	202 74.5	32 11.8	21 7.7
	60歳代	378 100.0	16 4.2	12 3.2	262 69.3	46 12.2	49 13.0
	70歳代	314 100.0	3 1.0	6 1.9	199 63.4	51 16.2	57 18.2
	80歳以上	106 100.0	3 2.8	3 2.8	70 66.0	8 7.5	26 24.5
家族人数別	1人	318 100.0	9 2.8	11 3.5	208 65.4	43 13.5	51 16.0
	2人	590 100.0	20 3.4	18 3.1	436 73.9	69 11.7	64 10.8
	3人	406 100.0	14 3.4	11 2.7	300 73.9	46 11.3	42 10.3
	4人	187 100.0	10 5.3	12 6.4	140 74.9	19 10.2	11 5.9
	5人	69 100.0	2 2.9	1 1.4	52 75.4	5 7.2	10 14.5
	6人以上	35 100.0	1 2.9	1 2.9	27 77.1	3 8.6	4 11.4
等減量・組み・状況	日々取り組み	705 100.0	19 2.7	22 3.1	492 69.8	99 14.0	87 12.3
	負担なし取り組み	819 100.0	33 4.0	29 3.5	615 75.1	76 9.3	83 10.1
	取り組みなし	86 100.0	5 5.8	3 3.5	62 72.1	10 11.6	10 11.6

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

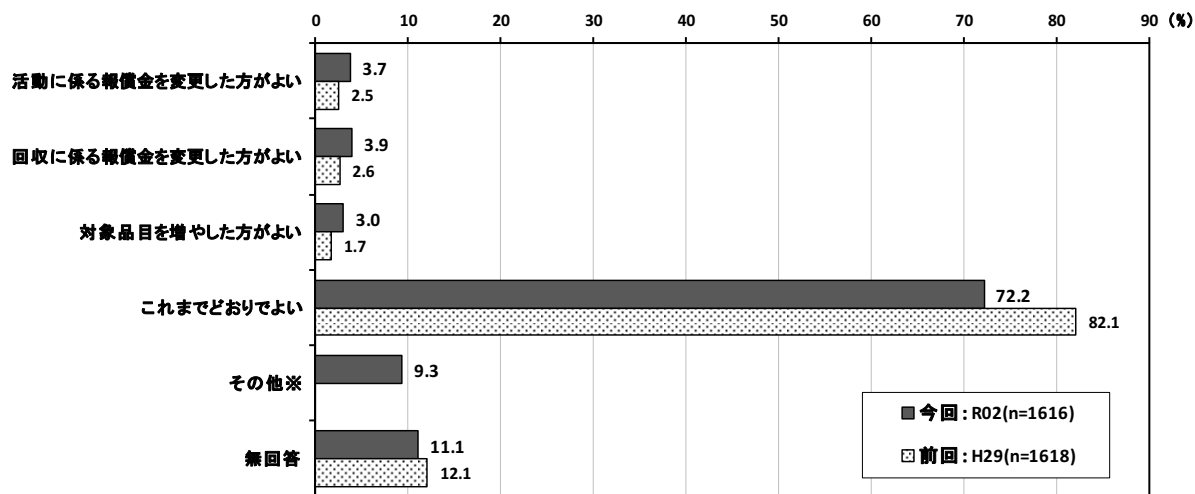
(5) 有価物集団回収(廃品回収)運動実施団体に対する報償金 (問 16-5)

有価物集団回収(廃品回収)運動実施団体に対する報償金についてみると、「これまでどおりでよい」が72.2%と圧倒的に多くなっています。

【経年比較】

- 前回同様、「これまでどおりでよい」が圧倒的に多くなっています。

問16-5 有価物集団回収(廃品回収)運動実施団体に対する報償金についてどう思いますか。
(〇はいくつでも)



(注)「その他」は、前回は提示していない。

「活動に係る報償金を変更した方がよい」の内容

- 0円にする・不要・廃止(4)
- 1,000円(2)
- 3,500円(1)
- 4,000円
- 5,000円(3)
- 5,000円以上(2)
- 5,000～7,000円
- 3,000円から100円～500円UP
- 3,000円では少ないと思う。
- 増やす(12)
- 安すぎる。
- 活動する人数を確保するため。
- 子ども会なら増やして良い。
- 子ども会に変更。
- 子供会・老人会の活動資金にするため増やした方が良い。
- 少なすぎて今は廃品回収がなくなっている。考えるべき。
- 障がい者施設が行っている場合は増やしてあげる。
- 昔並みのことでは無理です。今現在を考えて下さい。
- 年間の回収が少ないので月数を増やすために上げて欲しい。
- 本当に機能しているのかは疑問。
- 予算があるならば変更し報償金を上げてよいと思う。

「回収に係る報償金変更した方がよい」の内容

- 0円にする・不要(2)
- 10円/1kg
- 2～3円でも上げた方がよい。
- 紙・布 1kg 5円→8円
- 2倍の額
- 3倍の額
- 4倍の額
- 増やす(13)
- 安すぎる(2)
- よく分からないのですが小学生がされている廃品回収も含まれますか？回収に係る報償金が安いと感じました。もう少し上げて欲しいです。
- リサイクルができるから。
- 回収は大変だと思います。増やして良いと思います。
- 子ども会が主で実行してるから。
- 子ども会・老人会の活動資金にするため増やした方がよい。
- 紙・布類の金額と缶の金額は増やして欲しい。
- 成果があるなら上げて良いと思う。
- 道路の端にまだ多くの缶類があり皆が単純に捨てるだけをつくる。
- 報償金額を上げれば回収率も上がり環境が良くなるかもと思う。

「対象品目を増やした方がよい」の内容

- ペットボトル(9)
- プラスチック(3)
- ビン類(3)
- トレイ(2)
- どんな物がどの分類のものか、なかなかわからずネットで調べたりして、結局、「市のルールで」となって困ってしまうことがあります。細かく表示、取り扱って頂けると助かりますし、その分の報償金も適切な金額であれば納得できるのかなと思います。
- 自転車(壊れた・古くなった)

「その他」の内容

- わからない(24)
- 知らない(9)
- 金額が適切であるかわからない(8)
- 報償金は必要ない(6)
- 運動団体を知らない(3)
- お子さんが少なくなり活動しているのかも分からない。
- この金額が安いかわ高いかわよく分からないが、報償金は必要だと思う。
- なくてよい。子ども会でしてきたが親がしなくてはならない。PTAから何から母親の負担が大きい。個人が出しやすくすればよい。
- よく分かりませんが市役所の考え通りで良いと思います
- 過去の金額はどのくらいになったのでしょうか？
- 我が家の地区は布とスチール缶は引き取ってない。
- 回収の頻度があれば利用したい。回収回数が少なければ家庭で保管しにくい。
- 学校による廃品回収もあまり見ない。それこそゴミ出し・清掃指導を自治会にひっくるめて金額を上げ提案したら。
- 関係者がよく考えて決めて欲しい。
- 今働いている母親が多いので廃品回収は止めた方がいいと思う。集めて回るのが大変だった。
- 最近、子ども会の回収が減っている様に感じます。各家庭も分別で資源を出せるので廃品回収がなくても困らない。市としてもっと活動して欲しいと考えているのなら報償金を増やすのも良いかと思う。
- 子どもが頑張っている場合は少し上げて欲しい気もします。
- 子どもの廃品回収など手数料が多い方が子ども会の役に立つことになるかなと考えました。

- 子どもの廃品回収もなくなり、他にどこで回収してくれる団体があるのか不明。営利目的の業者がスーパーなどの一角にゴミ収集の建物を設置しているのは多くなったと感じるが。
- 子ども会などエコ活動(環境)に関わり、日頃から楽しみながら意識する生活に変わるのであれば、変更も良いと思います。
- 子ども会などの資金になっているのもう少し上げて欲しい。
- 子ども会の活動に対する報償金はもっと増やすべき。
- 子ども会の子どものも少なくなり夏休みの廃品回収やめました。
- 子ども会等には額を少し上げられたら。
- 実際どのくらいの収入になるのかよく分からない。それが(報償金)高いのか安いのかも実感が持てない。
- 人1人/1日で回収した場合の日当(人件費)と出来高も考慮した方がよいと考えます。
- 地区で廃品回収をしていないのでよく分からない。
- 適正である額に変動した方が良いのでは。(ずっと変わらないというのは不自然と考える)
- 当地区は行われてないので？
- 廃食用油の回収については初耳です。
- 廃品回収が継続できる金額に実施団体と協議する。
- 廃品回収をしないので分かりません。
- 費用対効果が不明で回答できない。
- 報償金があることを知らなかった。そうであればステーションには出さない。
- 報償金をもらってどう使われているか分からないので変更すべきかどうか判断できない。
- 報償金制度が不明。利益があるなら市が実施し収入とすればよい。
- 有価物集団回収の業者が回収したものが本当にリサイクルされているのか？

問16-5 有価物集団回収(廃品回収)運動実施団体に対する報償金についてどう思いますか。
(〇はいくつでも)

		サンプル数	活動に係る報償金を変更した方がよい	回収に係る報償金を変更した方がよい	対象品目を増やした方がよい	これまでどおりでよい	その他	無回答
全体		1616 100.0	60 3.7	63 3.9	48 3.0	1166 72.2	150 9.3	179 11.1
性別	男性	563 100.0	29 5.2	25 4.4	16 2.8	428 76.0	40 7.1	44 7.8
	女性	1025 100.0	30 2.9	37 3.6	30 2.9	718 70.0	108 10.5	132 12.9
年齢別	20歳未満	28 100.0	2 7.1	1 3.6	-	25 89.3	1 3.6	-
	20歳代	98 100.0	5 5.1	3 3.1	4 4.1	83 84.7	5 5.1	1 1.0
	30歳代	170 100.0	7 4.1	6 3.5	8 4.7	133 78.2	15 8.8	7 4.1
	40歳代	245 100.0	5 2.0	9 3.7	8 3.3	192 78.4	16 6.5	20 8.2
	50歳代	271 100.0	17 6.3	12 4.4	9 3.3	202 74.5	22 8.1	24 8.9
	60歳代	378 100.0	13 3.4	18 4.8	12 3.2	262 69.3	35 9.3	49 13.0
	70歳代	314 100.0	11 3.5	10 3.2	5 1.6	195 62.1	46 14.6	54 17.2
	80歳以上	106 100.0	-	4 3.8	2 1.9	69 65.1	10 9.4	23 21.7
家族人数別	1人	318 100.0	10 3.1	13 4.1	4 1.3	213 67.0	36 11.3	49 15.4
	2人	590 100.0	24 4.1	22 3.7	20 3.4	420 71.2	56 9.5	68 11.5
	3人	406 100.0	12 3.0	19 4.7	14 3.4	297 73.2	41 10.1	37 9.1
	4人	187 100.0	9 4.8	7 3.7	8 4.3	152 81.3	7 3.7	11 5.9
	5人	69 100.0	2 2.9	-	2 2.9	51 73.9	5 7.2	9 13.0
	6人以上	35 100.0	2 5.7	2 5.7	-	26 74.3	3 8.6	4 11.4
	等減量・取り組み状況	日々取り組み	705 100.0	24 3.4	27 3.8	19 2.7	499 70.8	66 9.4
負担なし取り組み		819 100.0	29 3.5	30 3.7	24 2.9	605 73.9	76 9.3	79 9.6
取り組みなし		86 100.0	7 8.1	5 5.8	5 5.8	59 68.6	7 8.1	8 9.3

(注) **赤字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

18 不法投棄に対する取り組みについて（問 17）

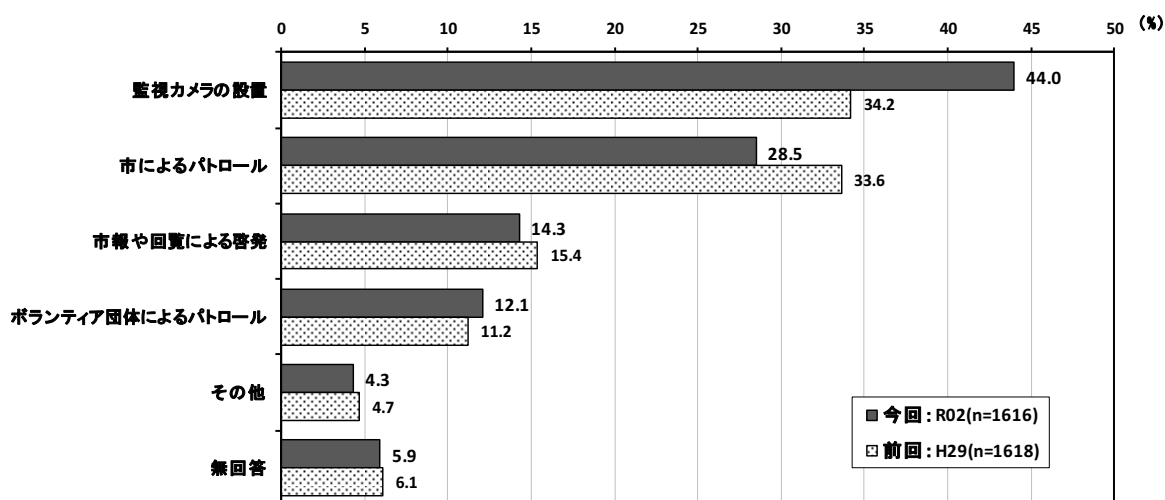
不法投棄に対する取り組みとして充実してほしいこととしては、「監視カメラの設置」が44.0%と最も多くなっています。次いで「市によるパトロール」(28.5%)、「市報や回覧による啓発」(14.3%)、「ボランティア団体によるパトロール」(12.1%)となっています。

【経年比較】

- 「監視カメラの設置」が34.2%から44.0%に9.8ポイント増加し、「市によるパトロール」が33.6%から28.5%に5.1ポイント減少しています。

問 17 不法投棄に対する取り組みとして充実してほしいと思うものはどれですか。（〇は1つ）

(※)複数回答が多かったため、複数回答も可とした。



「その他」の内容

- 罰金・罰則の強化(12)
- 警察との連携(4)
- 個人のモラル向上(4)
- 市によるパトロールを推進して欲しいが活動への報償金は出してあげて欲しいです。
- 固定式でなく都度移設できる監視カメラ。
- 市内の不法投棄で問題になっている場所を教えて欲しい。
- TV やラジオ等でも啓発していくこと。
- いつもそれをきちんと清掃・管理して下さる方への報酬。
- 各ゴミステーションに不法投棄の掲示パネルを設置する。
- カメラではお金がかかりすぎるので、よく捨てられるような所にカメラ設置中と書いた立て看板のみではどうですか？
- 過料をとる。
- きちんと「悪い事」「見つからなければすむこと」「他人に迷惑をかけていること」を理解して頂くために、市報・監視カメラ・法の下に(言葉が変ですが)取り締まって頂くと共に、これ以上、不法投棄を放置しないためにも団体の方々のお力・知恵をお借りした地域ぐるみの清掃活動。
- ゴミステーションの場所によっては他地区から通りすがりに捨て易い所があって、その地区の人達が迷惑している実情。
- ゴミ処理施設の持ち込み料金を安くする。
- ゴミ袋を安くすれば不法投棄が少なくなるのでは。
- ステーション地区の人達が心掛ける。道端では誰でも置いて行く。

- スマホによる投稿。
- 掃除が月 1 回ありますが(町内)、何十回何を言っても守らない人がある。耳が痛くなる程何十回もその都度言うようにした方がよい。
- タチの悪い者は検挙して欲しい。
- パトロール団体と市のスムーズな連携。
- マンションなのでカメラ設置済み。
- 無償(ボランティア)では誰もやらない。
- モラルに訴える広報がベスト。厳しくしすぎると自由まで失われ生活の息が詰まる。日本社会はギスギスしてゆとりがないから。
- 山歩きなどのイベントを増やせばいいかも。不法投棄をする人は人気が無くてここなら見つからないだろうという所に捨てたがると思うので。
- 悪質なものに関してはきちんと取り締まって欲しい。いちごっこになるかもしれませんが。
- 運送業者等が不法投棄を発見した際に市に通報するような協定の締結。
- 何が一番負担なくできるか分からない。人、金に負担なく。
- 何でも市・県で無料で引き取ることが良い。(高いのが多すぎる)そうすれば捨てなくなる。有料にするからお金を払いたくない人が捨てる。
- 何をしてもなくならないと思う。捨てるのにお金がかかるし。
- 教育。ゴミを路上に捨てる人がいますが…根本原因を…。
- 私有地に不法投棄されたゴミの撤去に協力して欲しい。
- 自治会パトロールの充実。
- 自治会非会員用のゴミステーションを設置してもらいたい。
- 場所の設定が関係するので難しい。
- 他のアパートの方が夜出す。アパートの管理者に注意。
- 定期的にテレビ CM、ラジオ、YouTube などに上げる。
- 不法投棄する人を特定したら、罰金やペナルティをつけなきゃ不法投棄はなくなる。
- 不法投棄の多い悪質な場所は監視カメラも必要かと思います。
- 不法投棄の連絡が入った時の市の活動はどのようにしているのかを知りたい。
- 不法投棄を実際にした人の話から原因を考えていくのが早道では。
- 不法投棄出来そうな場所を 1 つずつ潰して行って欲しい。
- 放置していると、どんどん増えていくから迅速な回収と厳罰化。
- 予算があればCMなど。
- 投棄はほとんど道から下にしている。山に入るには慣れてないと難しいと思う。森林組合、、または、国有林を管理している人たちと連携した方がよいと思う。
- 自己所有の山林(山香町立石)を時々確認に行くと7年前山道に大きな穴が掘られ通れない。調べるとユンボで掘っていたと言う。警察に話してもダメで、友人らと調べると投棄前であることが分かり現状復帰させたことがあった。森林組合、イノシシの罠を仕掛ける人は山の事について相当役に立つ。山道への出入りが多い。

問 17 不法投棄に対する取り組みとして充実してほしいと思うものはどれですか。(〇は1つ)

(※)複数回答が多かったため、複数回答も可とした。

		サンプル数	市によるパトロール	ボランティア団体によるパトロール	監視カメラの設置	市報や回覧による啓発	その他	無回答
全体		1616 100.0	460 28.5	196 12.1	711 44.0	231 14.3	70 4.3	95 5.9
性別	男性	563 100.0	182 32.3	71 12.6	232 41.2	76 13.5	30 5.3	28 5.0
	女性	1025 100.0	270 26.3	123 12.0	465 45.4	150 14.6	40 3.9	65 6.3
年齢別	20歳未満	28 100.0	10 35.7	5 17.9	12 42.9	1 3.6	- -	- -
	20歳代	98 100.0	27 27.6	13 13.3	50 51.0	12 12.2	6 6.1	- -
	30歳代	170 100.0	50 29.4	17 10.0	83 48.8	21 12.4	15 8.8	5 2.9
	40歳代	245 100.0	79 32.2	31 12.7	107 43.7	35 14.3	6 2.4	12 4.9
	50歳代	271 100.0	78 28.8	31 11.4	137 50.6	26 9.6	12 4.4	7 2.6
	60歳代	378 100.0	99 26.2	50 13.2	172 45.5	66 17.5	14 3.7	21 5.6
	70歳代	314 100.0	92 29.3	32 10.2	112 35.7	52 16.6	13 4.1	34 10.8
	80歳以上	106 100.0	23 21.7	17 16.0	36 34.0	17 16.0	4 3.8	15 14.2
家族人数別	1人	318 100.0	85 26.7	44 13.8	115 36.2	46 14.5	12 3.8	36 11.3
	2人	590 100.0	168 28.5	71 12.0	277 46.9	82 13.9	26 4.4	29 4.9
	3人	406 100.0	109 26.8	49 12.1	186 45.8	65 16.0	19 4.7	17 4.2
	4人	187 100.0	63 33.7	26 13.9	84 44.9	19 10.2	7 3.7	5 2.7
	5人	69 100.0	18 26.1	5 7.2	30 43.5	12 17.4	3 4.3	5 7.2
	6人以上	35 100.0	14 40.0	1 2.9	15 42.9	5 14.3	1 2.9	3 8.6
等減量・取り組み状況	日々取り組み	705 100.0	191 27.1	90 12.8	299 42.4	109 15.5	35 5.0	48 6.8
	負担なし取り組み	819 100.0	247 30.2	96 11.7	375 45.8	109 13.3	26 3.2	41 5.0
	取り組みなし	86 100.0	22 25.6	9 10.5	35 40.7	11 12.8	7 8.1	5 5.8

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

19 不適正排出 に対する取り組みについて（問 18）

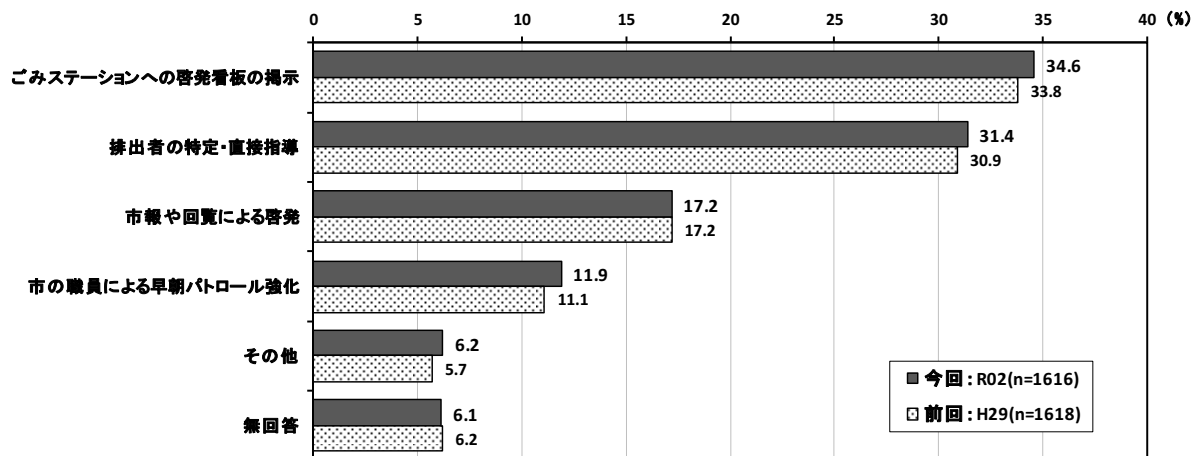
不適正排出（ごみステーションへのルール違反ごみ）に対する取り組みとして充実してほしいこととしては、「ごみステーションへの啓発看板の掲示」（34.6%）と「排出者の特定・直接指導」（31.4%）の2つが30%を超えています。次いで「市報や回覧による啓発」が17.2%、「市の職員による早朝パトロール強化」が11.9%となっています。

【経年比較】

- 前回から大きな変化はみられません。

問 18 不適正排出（ごみステーションへのルール違反ごみ）に対する取り組みとして充実してほしいと思うものはどれですか。（〇は1つ）

（※）複数回答が多かったため、複数回答も可とした。



「その他」の内容

- 監視カメラの設置(10)
- ごみ袋に名前の記入(7)
- 罰金(6)
- 個人のモラル・自覚の問題(5)
- グリーン推進員の活動強化(4)
- 排出者は同一人物が多いと思います。間違っでゴミの出し方を理解している人も多いのでは。改めて公民館等、利用しての説明会があってもよいのではと思ったり。
- 条例を作り、ペナルティや罰を重たくする。不適正排出を見つけたら罰金を請求できるようにする。
- いくら注意しても直らないのでその人の意識の変化に任せるしかない。見つけたら罰金とか。
- うっかりしていることもあるので優しく指導して欲しい。
- 高齢の方が多くなりルールが複雑で間違いが多くなっている気がする。
- ゴミステーションの場所が遠すぎて、高齢者にとっては不便です。前日の午後出すことを認めて下さい。（夕方～夜間）
- ゴミの本来の種類など、例えば色の付いたガムテープなどを貼って数日置いて下さると、すぐに分別しておかなくてはいという気持ちになります。
- これも悪質なものに関しては差し支えない範囲で取り締まって欲しいです。抑止力になるかと思うのです。
- 週に2日夜勤があるので朝8時頃出せず、前日の20時頃出している。大目に見て欲しい。
- ステーションの統一・整備、3段階くらいに。
- スマホなどにて食物などの大切、また自然環境をアピールする事だと思います。
- スマホによる投稿。
- そのゴミを分別・清掃して下さっている方への報酬。

- 出されたゴミを鳥等が散らかしている事が見られる。特にアパート等はしっかり管理してほしい。単に通りがりに他所の人がゴミを置いて、ステーション当番に迷惑がかかっている。
- どこのステーションが(地区でも)違反が多いのか数値化・見える化(写真)すべき。場合によっては罰則を科す。
- ネット広告の利用。
- 他校区に捨ててはいけないうちと徹底して啓発。
- ほとんど夜、地区外からなのでどうしようもない。その日と違うゴミが置いてある。
- やさしい社会にして欲しい。時々目に余る掲示も見受けられます。ゴミで人を厳しく罰するよりも優しさで改善した方が良いでしょう。
- ルール違反は今の所ではない。決まった人のみのゴミステーションになっているため。
- ルール違反をする人は他人の話聞くような人はあまりいません。個人で言うとトラブルになるので皆言いません。そういう方が多いです。
- ルール違反をなくすには戸別回収にすべき。自己責任でゴミを出す。
- 違反物の理由を掲示。
- 各自治会で度々の啓蒙運動実施(例:総会 etc)。多忙でしょうが市職員の啓蒙活動を頻繁に(無理?)。
- 気が付いた時に声をかける。
- 警察署との協力。警察署への通報。
- 個人情報により中身の確認はなしとして欲しい。
- 戸別回収へ変更。
- 故意の人もいれば勘違いで捨てる人もいると思う。そのタイミングで教えてあげるのがベストだと思いますが、ご近所さん同士で言いにくい事も…市の人とか立場が明示できる方の方がありがたいですが人員確保が大変だと思います。
- 市報・回覧しても守る人は守っているけど、中には生ごみ等を夜出している人もいます。
- 市民への教育、意識付け。
- 私の所の県営住宅ではゴミ袋に部屋番号を入れるようにしていますが、これも守らない人がいます。どうしたらいいかわからないが、毎回毎回、月1回掃除の時に言うしかない。
- 自治会で当番でチェックしているけどチェックするだけ。ゴミを見られたりチェックされる事はとても嫌です。
- 自治会の取り組みに任せざるを得ないと思います。
- 自治会に任せる。
- 自分のゴミを人の家の有料ゴミ袋に生ごみを持って行き捨てているのを見かけるとパトロールしてもらいたいと感じます。いくら少しのゴミでも人の家のゴミ袋にゴミを捨てるのはルール違反だと思う。が、なかなか本人の目の前では言えない。
- 捨てるゴミがどれに値するか分からない時がたまにあるから掲示板を示す。
- 住民同士の声掛け・監視。
- 他の地域より通りがかりに投げ入れる者がいるので、利用者に鍵を持たせるかどうか。
- 地域で集会を開き正しい出し方など実践説明を。
- 地域のステーションにカメラ等を付けて管理するとか、雨よけ対策など。
- 地区ごとの声掛けによるマナーアップ。
- 地区の責任にしてはどうか。
- 地区外より不適正排出があります。啓発して下さい。
- 町内で各家庭の番号を作り、ゴミ袋の表に自分の番号をマジックで書き、どの家のゴミかわかるようにしたらどうか。
- 町内で袋に組・名前を書くようにして注意して出すことを基本とするため、本人がちゃんと出している事の確認のため、期間・名前を書く。残っているステーションのゴミが本人にもどり正しく出していくことが基本です。
- 定期的に各地域にゴミの出し方講習会をする。
- 同一地区に住む人々が注意する事。
- 日本語のみの看板ではなく各言語も表記を。
- 不適正排出ゴミをそのまま放置しないこと。不適正排出ゴミを回収する職員を置くこと。
- 不適正排出はほぼ同じ人と思う。一定期間監視カメラを設置して抑止する必要がある。
- 分別指導・講習会、対象は小学生・自治会など。出前講座や自治会などの集まりで少し時間をもらうなど。
- 別府のように家の前に置く。
- 本気でやるなら①で中身も確認、ちゃんと言え人。
- 民間に任せては?

問 18 不適正排出(ごみステーションへのルール違反ごみ) に対する取り組みとして充実してほしいと思うものはどれですか。(〇は1つ)

(※)複数回答が多かったため、複数回答も可とした。

		サンプル数	市の職員強化による早朝パト	排出者の特定・直接指導	ごみステーションへの啓発看板の掲示	市報や回覧による啓発	その他	無回答
全体		1616 100.0	192 11.9	508 31.4	559 34.6	278 17.2	100 6.2	98 6.1
性別	男性	563 100.0	87 15.5	182 32.3	171 30.4	100 17.8	36 6.4	35 6.2
	女性	1025 100.0	102 10.0	319 31.1	377 36.8	174 17.0	62 6.0	62 6.0
年齢別	20歳未満	28 100.0	2 7.1	14 50.0	6 21.4	4 14.3	1 3.6	1 3.6
	20歳代	98 100.0	14 14.3	40 40.8	33 33.7	18 18.4	4 4.1	2 2.0
	30歳代	170 100.0	27 15.9	57 33.5	57 33.5	25 14.7	19 11.2	5 2.9
	40歳代	245 100.0	37 15.1	91 37.1	61 24.9	44 18.0	15 6.1	9 3.7
	50歳代	271 100.0	31 11.4	85 31.4	97 35.8	46 17.0	22 8.1	11 4.1
	60歳代	378 100.0	45 11.9	116 30.7	148 39.2	58 15.3	17 4.5	25 6.6
	70歳代	314 100.0	25 8.0	76 24.2	121 38.5	62 19.7	18 5.7	32 10.2
	80歳以上	106 100.0	11 10.4	26 24.5	34 32.1	20 18.9	4 3.8	13 12.3
家族人数別	1人	318 100.0	32 10.1	80 25.2	117 36.8	60 18.9	21 6.6	26 8.2
	2人	590 100.0	67 11.4	188 31.9	216 36.6	86 14.6	37 6.3	38 6.4
	3人	406 100.0	46 11.3	139 34.2	136 33.5	72 17.7	30 7.4	15 3.7
	4人	187 100.0	30 16.0	64 34.2	56 29.9	37 19.8	6 3.2	10 5.3
	5人	69 100.0	9 13.0	25 36.2	22 31.9	12 17.4	2 2.9	4 5.8
	6人以上	35 100.0	7 20.0	10 28.6	7 20.0	9 25.7	2 5.7	5 14.3
等減量・取り組み状況	日々取り組み	705 100.0	85 12.1	210 29.8	237 33.6	118 16.7	50 7.1	52 7.4
	負担なし取り組み	819 100.0	99 12.1	273 33.3	291 35.5	144 17.6	41 5.0	40 4.9
	取り組みなし	86 100.0	8 9.3	25 29.1	27 31.4	15 17.4	8 9.3	5 5.8

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

20 家庭ごみ有料化制度について（問 19）

家庭ごみ有料化制度についてみると、「必要だと思う」が 55.0%と半数を超え、「やむを得ない」が 36.6%、「必要だとは思わない」が 3.3%となっています。

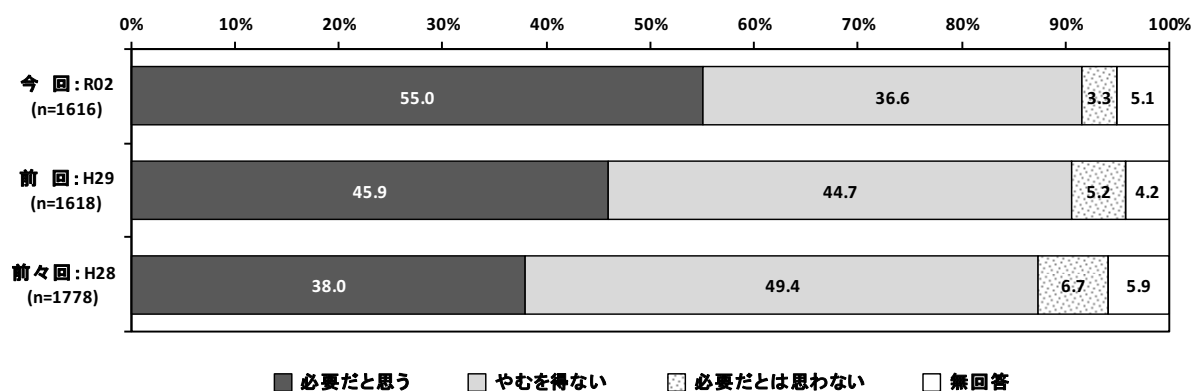
【経年比較】

- 「必要だと思う」が 38.0%→45.9%→55.0%へ増加し、今回は半数を超えるようになっています。そのため、「やむを得ない」は 49.7%→44.7%→36.6%へと減少傾向にあります。

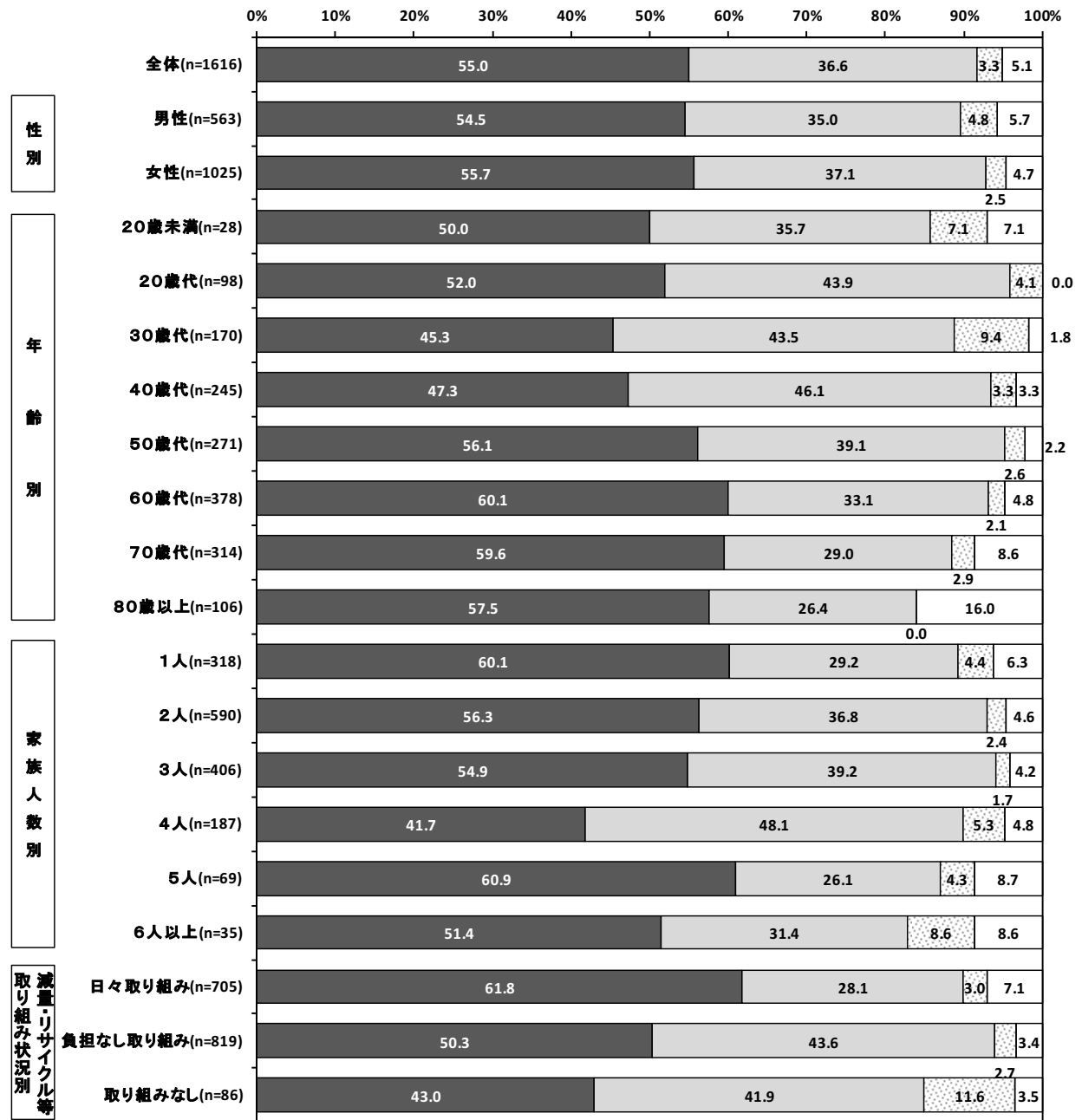
【属性別特徴】

- 年齢別にみると、30 歳代、40 歳代で「必要だと思う」が半数を下回っています。
- 減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みに積極的なほど、「必要だと思う」が多くなっています。

問 19 家庭ごみ有料化制度は、ごみ処理に係る費用負担の公平性を確保することと、家庭ごみの減量・リサイクルの推進を目的として実施しましたが、この制度の必要性についてどう思いますか。（〇は 1 つ）



問 19 家庭ごみ有料化制度は、ごみ処理に係る費用負担の公平性を確保することと、家庭ごみの減量・リサイクルの推進を目的として実施しましたが、この制度の必要性についてどう思いますか。(〇は1つ)



■ 必要だと思う □ やむを得ない ▨ 必要だとは思わない □ 無回答